

軽井沢町人権に関する 意識調査

【報告書】

平成30年10月

軽井沢町

目 次

I 調査の概要.....	1
II 調査結果.....	2

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、町民の人権に関する意識や地域の現状などを把握し、「軽井沢町人権総合計画」策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 回収結果

●回収結果

区分	町民意識調査
調査地域	軽井沢町内全域
調査対象	町内に在住の18歳以上の町民1,100人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	平成30年7月30日～平成30年8月10日
配布数(A)	1,100件
回収件数(B)	334件
回収率(B/A)	30.4%

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答がない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

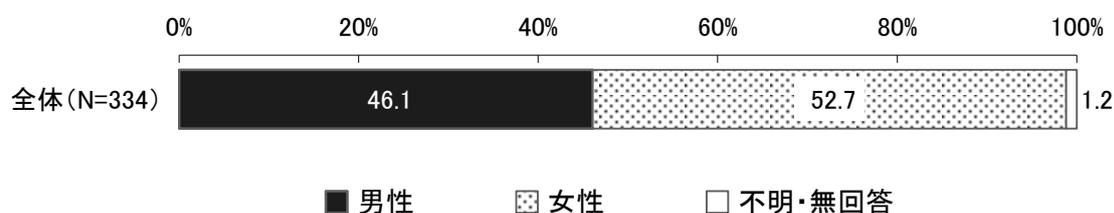
II 調査結果

あなた自身について

問1

あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)
※自認する性でお答えください。

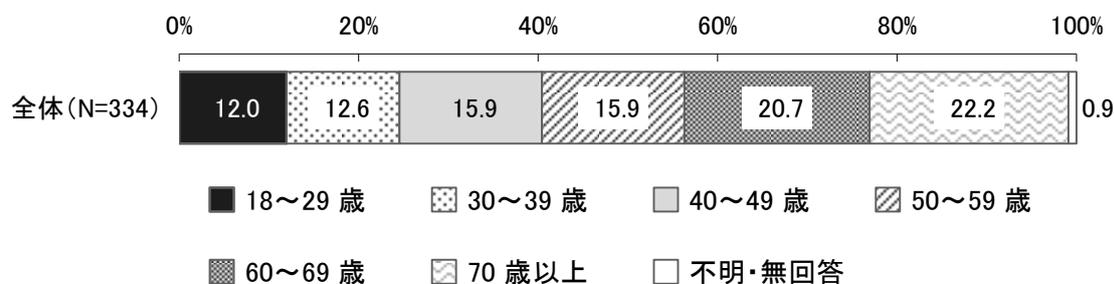
全体では「男性」が46.1%、「女性」が52.7%となっています。



問2

あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

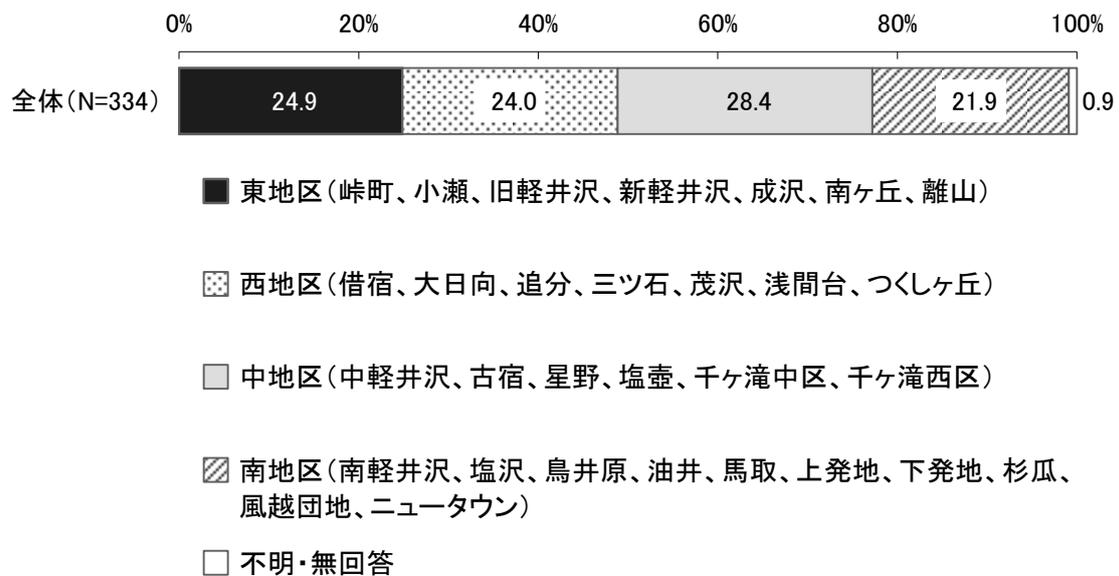
全体では「70歳以上」が22.2%と最も高く、次いで「60～69歳」が20.7%となっています。



問3

あなたが住まいの地区を教えてください。(〇は1つだけ)

全体では「中地区（中軽井沢、古宿、星野、塩壺、千ヶ滝中区、千ヶ滝西区）」が28.4%と最も高く、次いで「東地区（峠町、小瀬、旧軽井沢、新軽井沢、成沢、南ヶ丘、離山）」が24.9%となっています。



問4 あなたの主とする職業を教えてください。(〇は1つだけ)

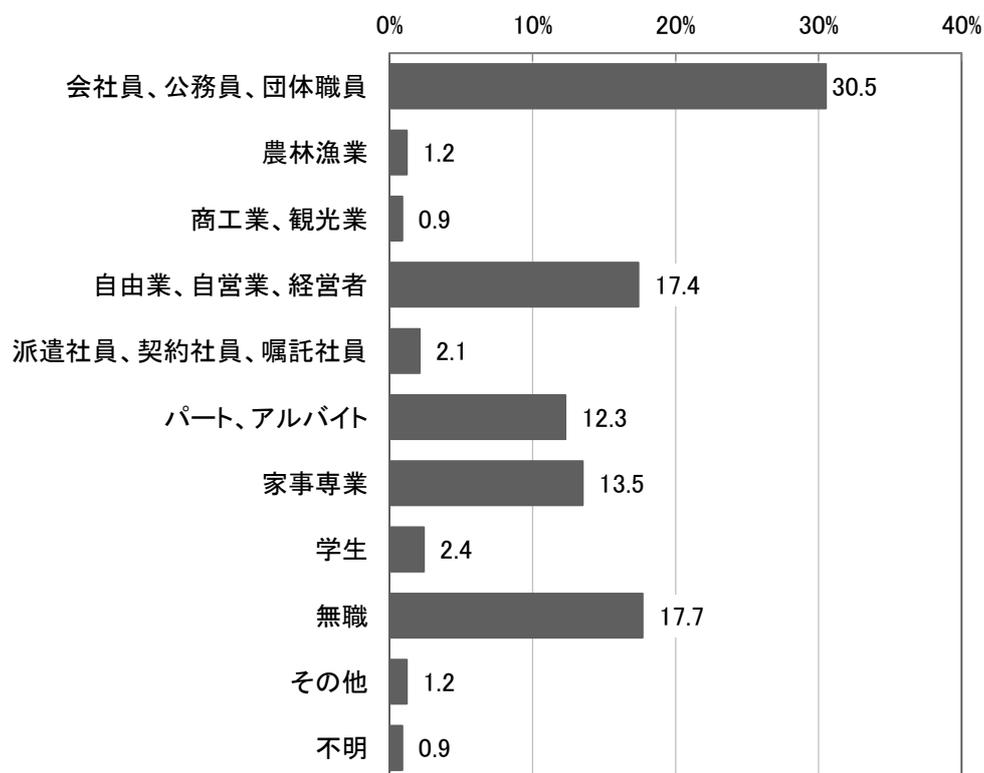
全体では「会社員、公務員、団体職員」が30.5%と最も高く、次いで「無職」が17.7%となっています。

性別では、男性で「会社員、公務員、団体職員」が38.3%、女性で24.4%となっています。

年齢区分別では、60～69歳、70代以上で「無職」が最も高くなっています。

居住地区別では、いずれも「会社員、公務員、団体職員」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

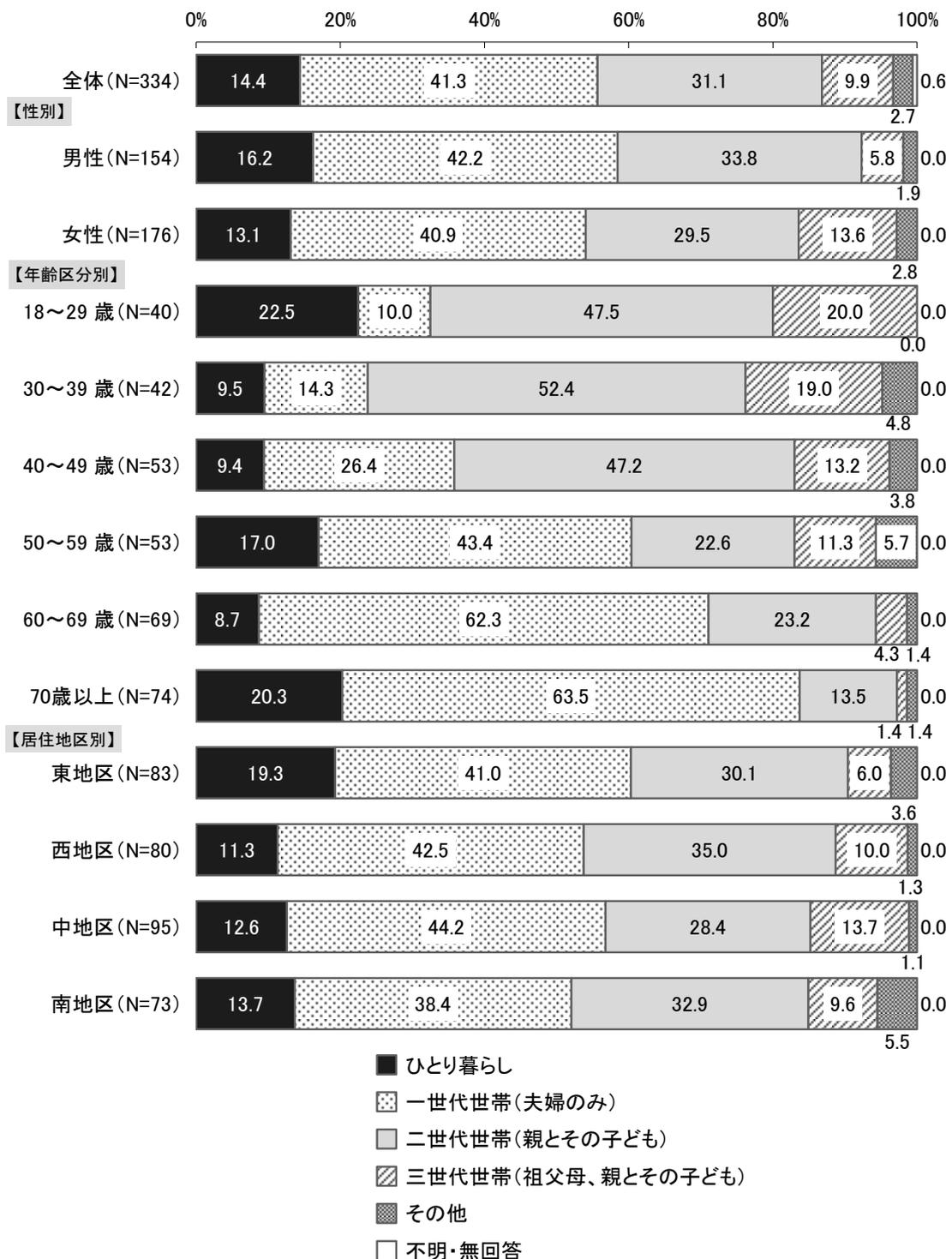
区分		会社員、公務員、団体職員	農林漁業	商工業、観光業	自由業、自営業、経営者	派遣社員、契約社員、嘱託社員	パート、アルバイト	家事専業	学生	無職	その他	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	38.3	1.9	0.0	20.8	3.2	5.2	0.0	3.2	26.6	0.6	0.0
	女性 (N=176)	24.4	0.6	1.7	14.2	1.1	18.8	25.0	1.7	10.2	1.7	0.6
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	47.5	0.0	5.0	7.5	5.0	7.5	2.5	20.0	2.5	2.5	0.0
	30～39歳 (N=42)	47.6	0.0	0.0	14.3	0.0	16.7	14.3	0.0	4.8	2.4	0.0
	40～49歳 (N=53)	49.1	0.0	0.0	26.4	0.0	15.1	5.7	0.0	3.8	0.0	0.0
	50～59歳 (N=53)	43.4	1.9	1.9	18.9	0.0	18.9	9.4	0.0	5.7	0.0	0.0
	60～69歳 (N=69)	13.0	1.4	0.0	18.8	5.8	11.6	21.7	0.0	26.1	1.4	0.0
	70歳以上 (N=74)	6.8	2.7	0.0	16.2	1.4	6.8	20.3	0.0	44.6	1.4	0.0
居住地区別	東地区 (N=83)	34.9	0.0	2.4	26.5	1.2	9.6	9.6	0.0	13.3	1.2	1.2
	西地区 (N=80)	27.5	1.3	1.3	13.8	1.3	16.3	12.5	3.8	21.3	1.3	0.0
	中地区 (N=95)	26.3	0.0	0.0	16.8	3.2	10.5	15.8	4.2	22.1	1.1	0.0
	南地区 (N=73)	35.6	4.1	0.0	12.3	2.7	13.7	16.4	1.4	12.3	1.4	0.0

問5 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。(〇は1つだけ)

全体では「一世代世帯（夫婦のみ）」が41.3%と最も高く、次いで「二世帯世帯（親とその子ども）」が31.1%となっています。

性別では、「三世帯世帯（祖父母、親とその子ども）」が女性で13.6%と、男性と比べて7.8ポイント高くなっています。

年齢区分別では、年齢があがるにつれて「一世代世帯（夫婦のみ）」が高くなっています。居住地区別では、いずれも「一世代世帯（夫婦のみ）」が最も高くなっています。

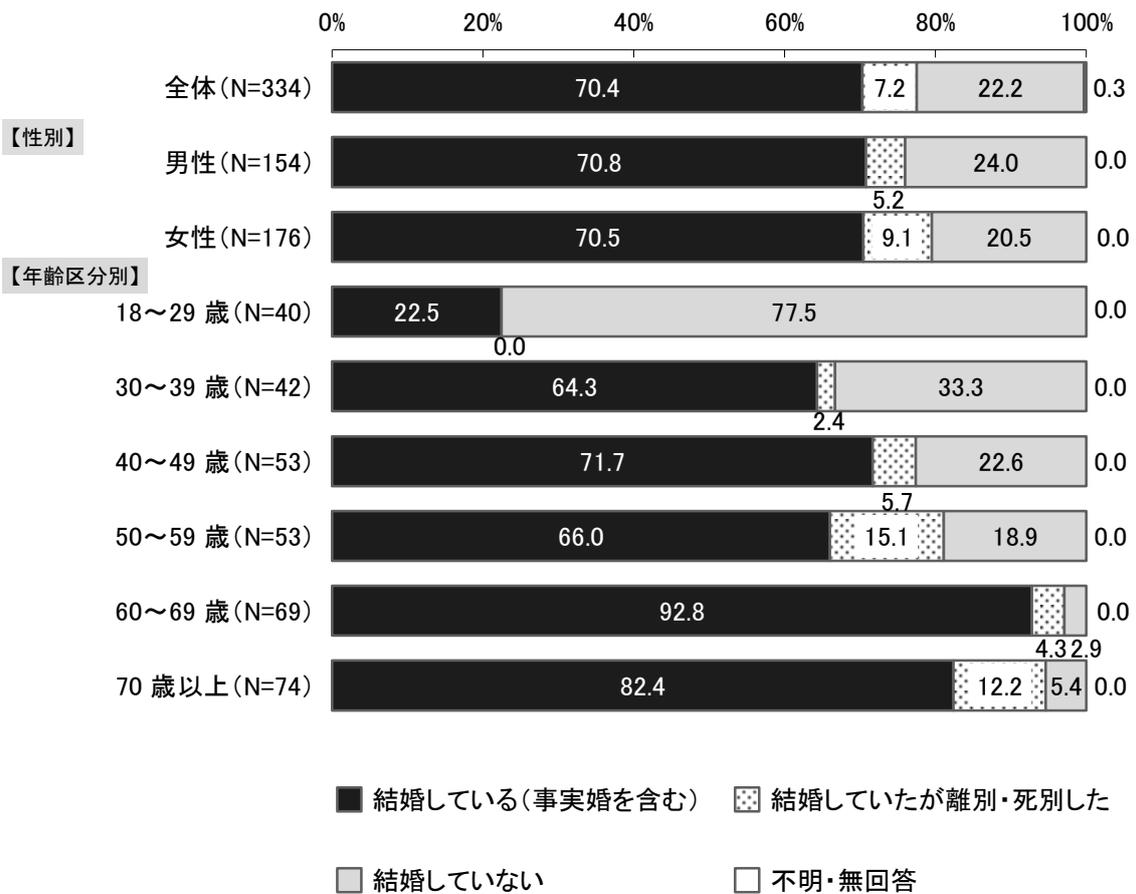


問6 あなたは結婚されていますか。(〇は1つだけ)

全体では「結婚している（事実婚を含む）」が70.4%、「結婚していたが離別・死別した」が7.2%、「結婚していない」が22.2%となっています。

性別では、「結婚していたが離別・死別した」が男性で5.2%、女性で9.1%となっています。

年齢区分別では、60～69歳で「結婚している（事実婚を含む）」が9割超と高くなっています。



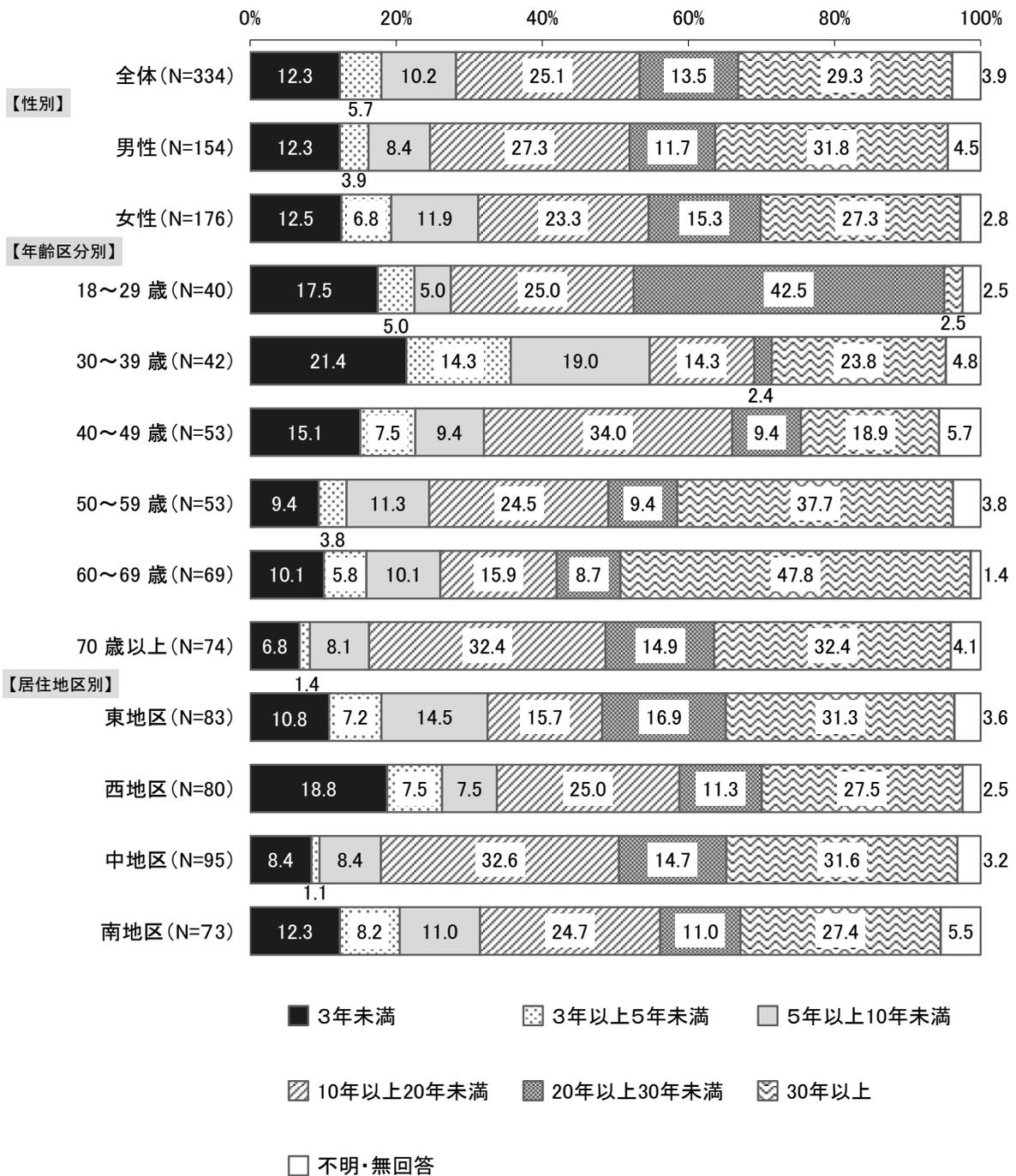
問7 あなたの居住年数は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

全体では「30年以上」が29.3%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が25.1%となっています。

性別では、「30年以上」が男性で31.8%、女性で27.3%となっています。

年齢区分別では、18～29歳で「20年以上30年未満」が4割超と高くなっています。

居住地区別では、西地区で「3年未満」が1割強と高くなっています。

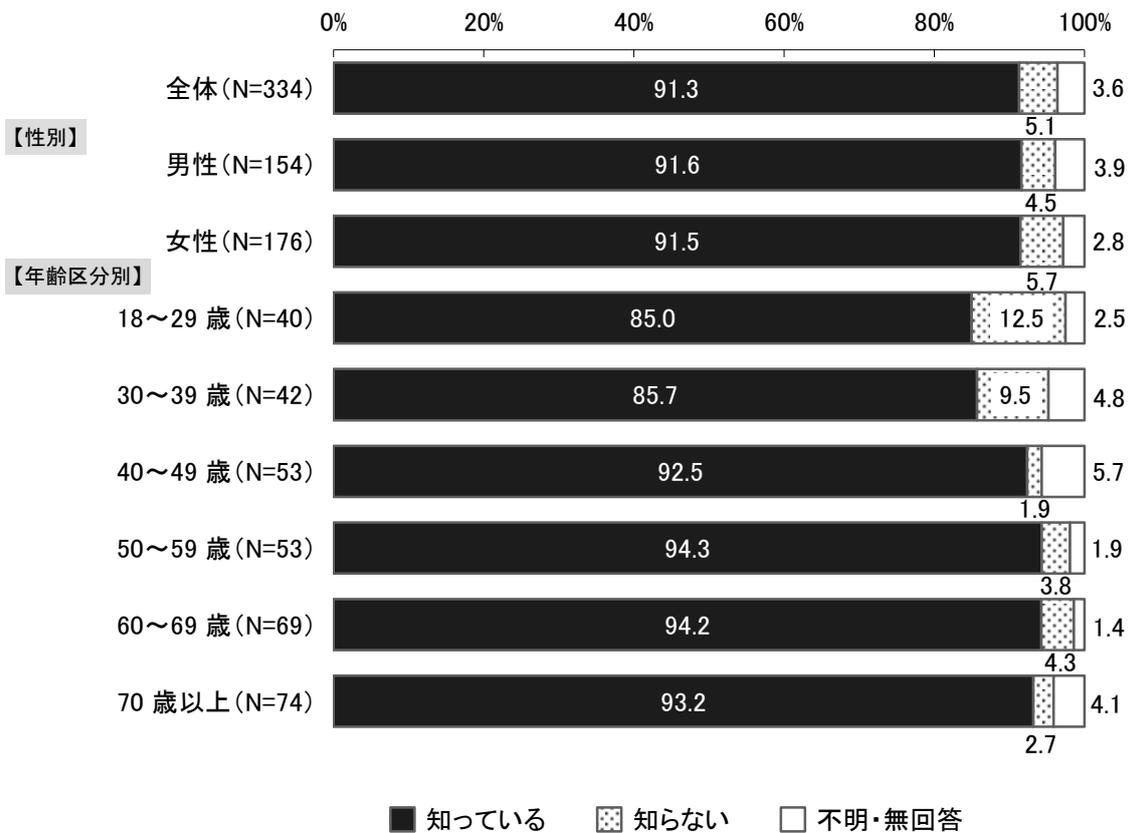


人権問題等全般について

問8

あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。(〇は1つだけ)

全体では「知っている」が91.3%、「知らない」が5.1%となっています。
性別では、「知らない」が男性で4.5%、女性で5.7%となっています。
年齢区分別では、18～29歳で「知らない」が1割超と高くなっています。



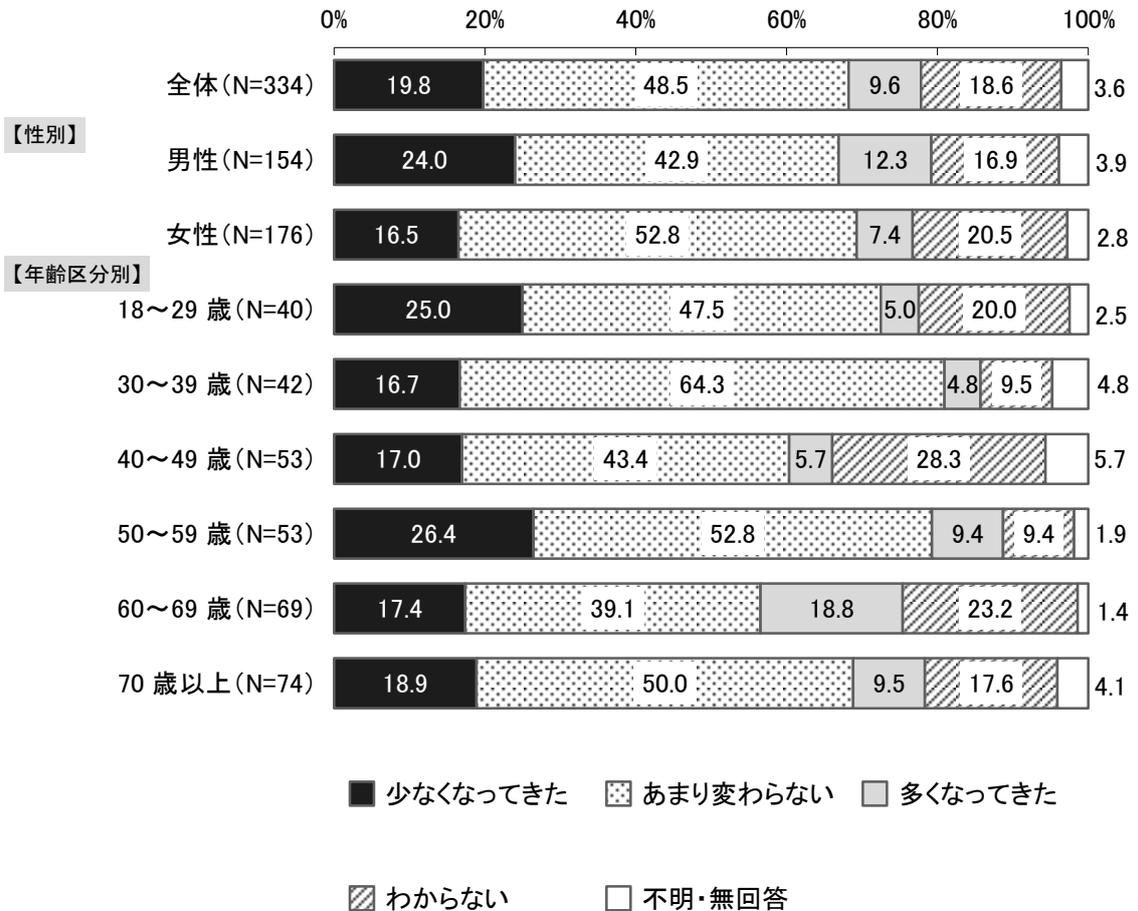
問9

あなたは、日本社会において、人権侵害や差別は、この5年間で少なくなったと思いますか。(〇は1つだけ)

全体では「あまり変わらない」が48.5%と最も高く、次いで「少なくなってきた」が19.8%となっています。

性別では、「あまり変わらない」が男性で42.9%、女性で52.8%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「あまり変わらない」が6割超と高くなっています。

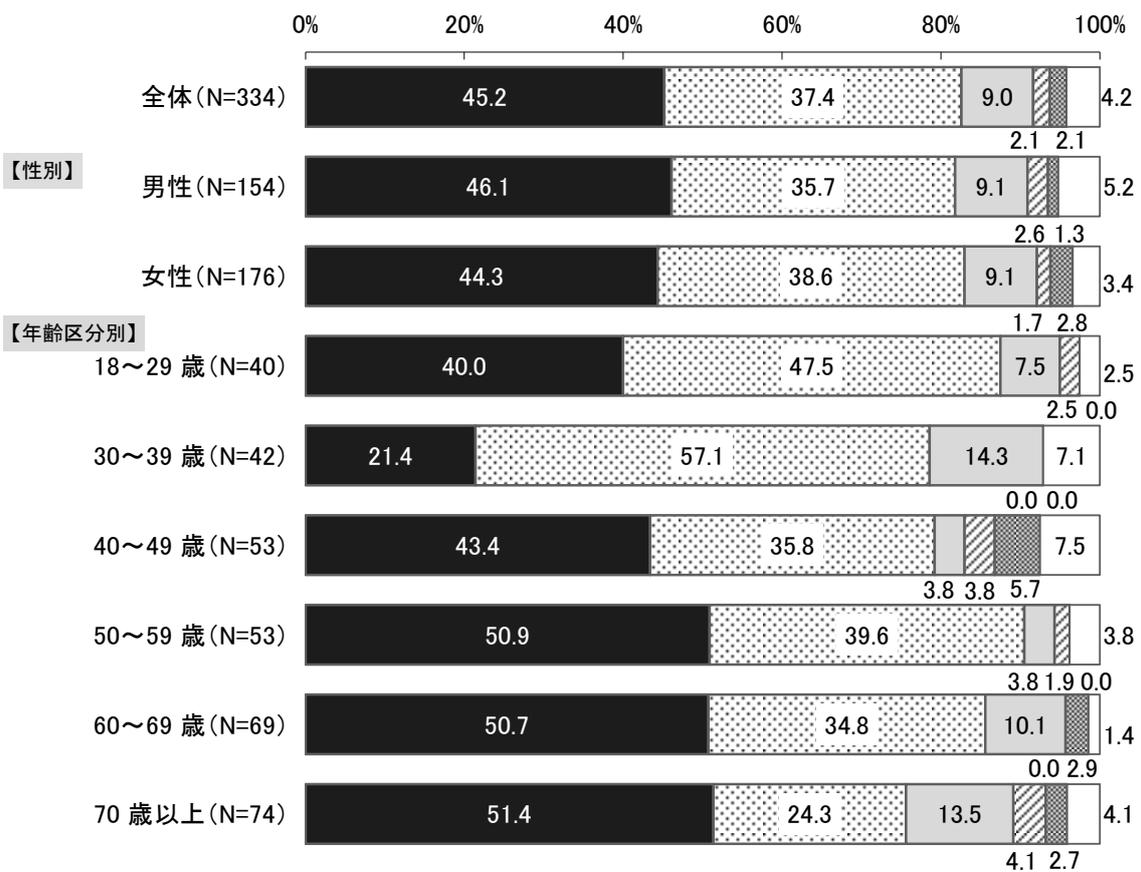


問 10 あなたは、人権についてどのようにお考えですか。(〇は1つだけ)

全体では「一人ひとりの人権は、何よりも尊重されなければならない」が45.2%と最も高く、次いで「できる限り、一人ひとりの人権を尊重すべきである」が37.4%となっています。

性別では、「できる限り、一人ひとりの人権を尊重すべきである」が男性で35.7%、女性で38.6%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「できる限り、一人ひとりの人権を尊重すべきである」が5割強と高くなっています。



■ 一人ひとりの人権は、何よりも尊重されなければならない

▣ できる限り、一人ひとりの人権を尊重すべきである

▤ 社会生活においては、一人ひとりの人権がある程度制約されてもやむを得ない

▥ 人権という名のもとに、権利の濫用が見られるので、むしろ制限すべきである

▧ わからない

□ 不明・無回答

問 11 あなたは、日頃から他人の人権を意識して生活していますか。(〇は1つだけ)

問 11 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

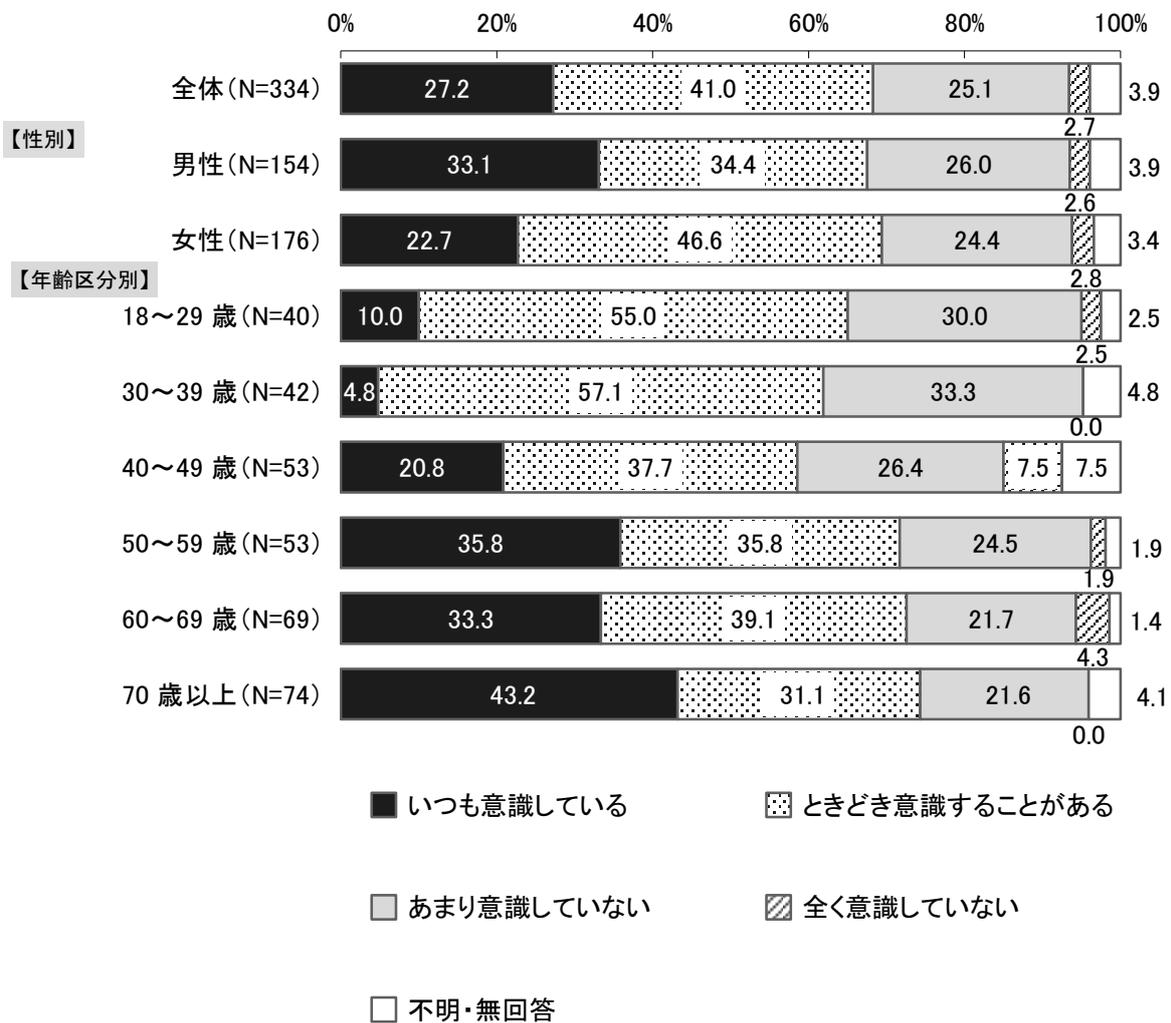
『意識している』…「いつも意識している」と「ときどき意識することがある」を合算

『意識していない』…「あまり意識していない」と「全く意識していない」を合算

全体では「意識している」が68.2%と最も高く、次いで「意識していない」が27.8%となっています。

性別では、「意識している」が男性で67.5%、女性で69.3%となっています。

年齢区分別では、70歳以上で「意識している」が74.3%と高くなっています。



問 12

「人権尊重が叫ばれる一方で、権利のみを主張して、他人の迷惑を考えない人が増えてきた」という意見について、あなたは、どう思いますか。(○は1つだけ)

問 12 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

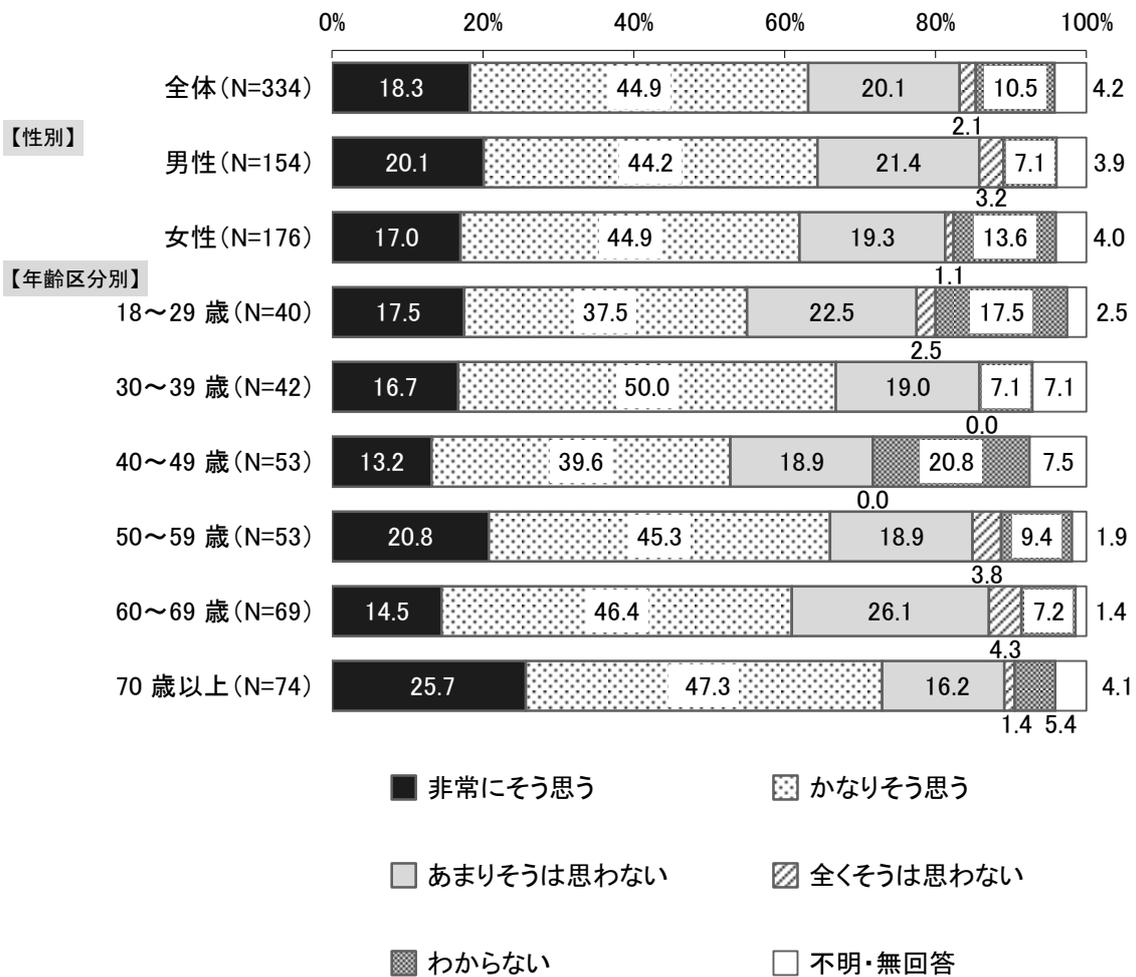
『そう思う』…「非常にそう思う」と「かなりそう思う」を合算

『そうは思わない』…「あまりそうは思わない」と「全くそうは思わない」を合算

全体では「そう思う」が 63.2%と最も高く、次いで「そうは思わない」が 22.2%となっています。

性別では、「そう思う」が男性で 64.3%、女性で 61.9%となっています。

年齢区分別では、70 歳以上で「そう思う」が 73%と高くなっています。



問 13

あなたは、次の人権に係る問題について、人権が尊重されていると思いますか。それぞれ各項目についてお答えください。(それぞれ○は1つだけ)

問 13 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

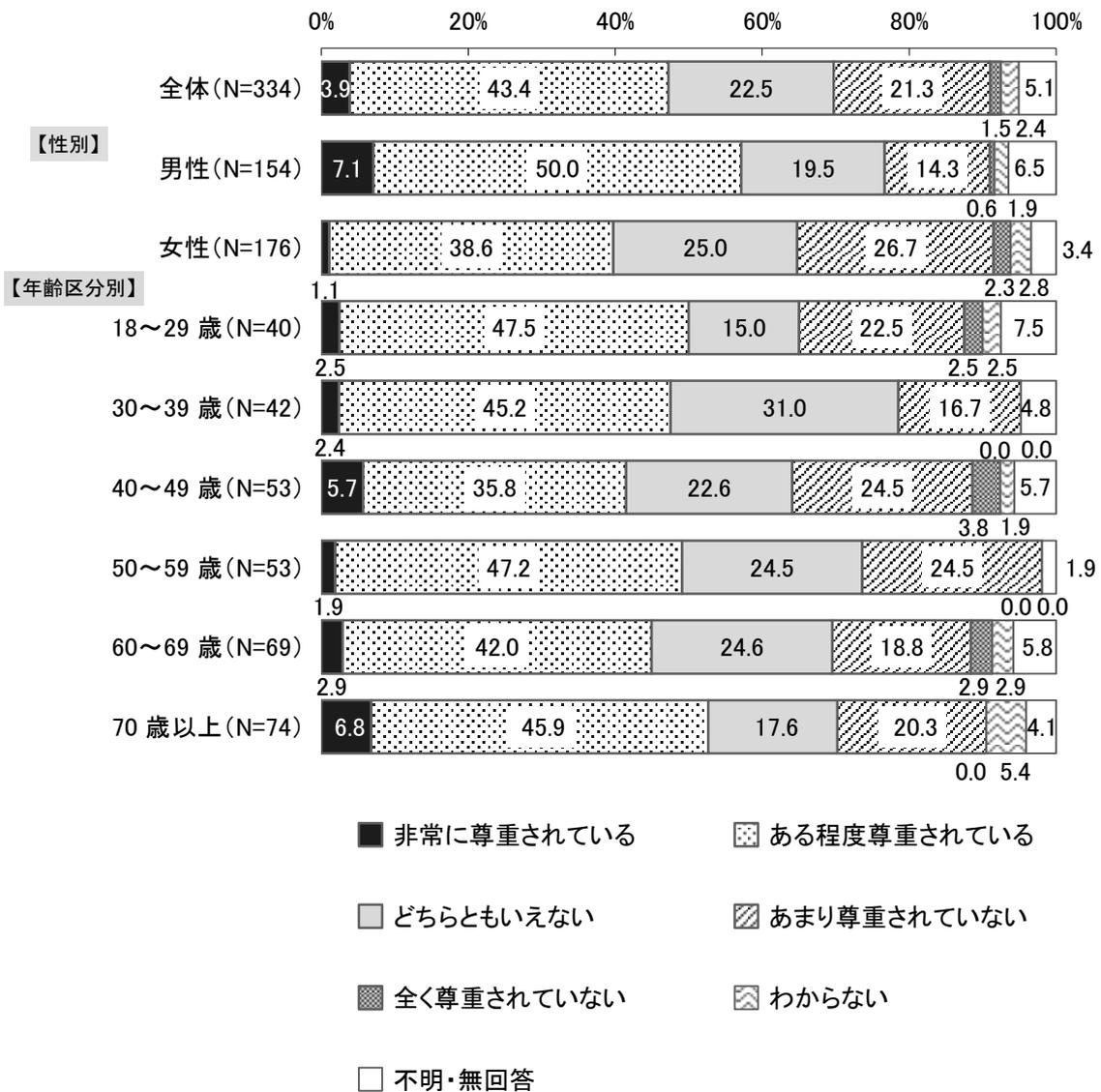
『尊重されている』…「非常に尊重されている」と「ある程度尊重されている」を合算
 『尊重されていない』…「あまり尊重されていない」と「全く尊重されていない」を合算

【1 女性・男性の人権 (性差別)】

全体では「尊重されている」が 47.3%と最も高く、次いで「尊重されていない」が 22.8%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で 57.1%、女性で 39.7%となっています。

年齢区分別では、30～39 歳で「どちらともいえない」が 31.0%と高くなっています。

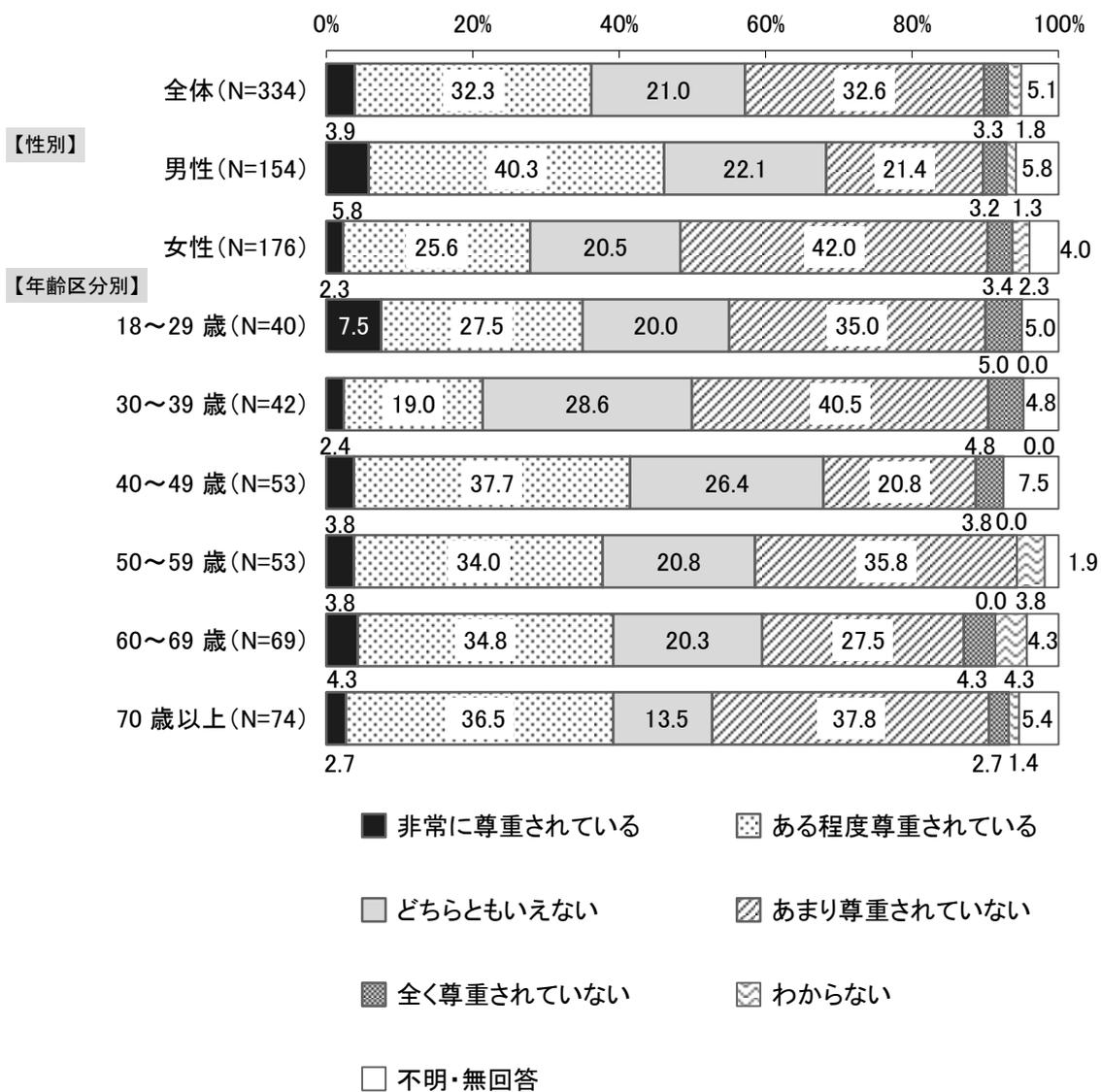


【2子どもの人権 (いじめ・虐待)】

全体では「尊重されている」が36.2%と最も高く、次いで「尊重されていない」が35.9%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で46.1%、女性で27.9%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「尊重されていない」が45.3%と高くなっています。

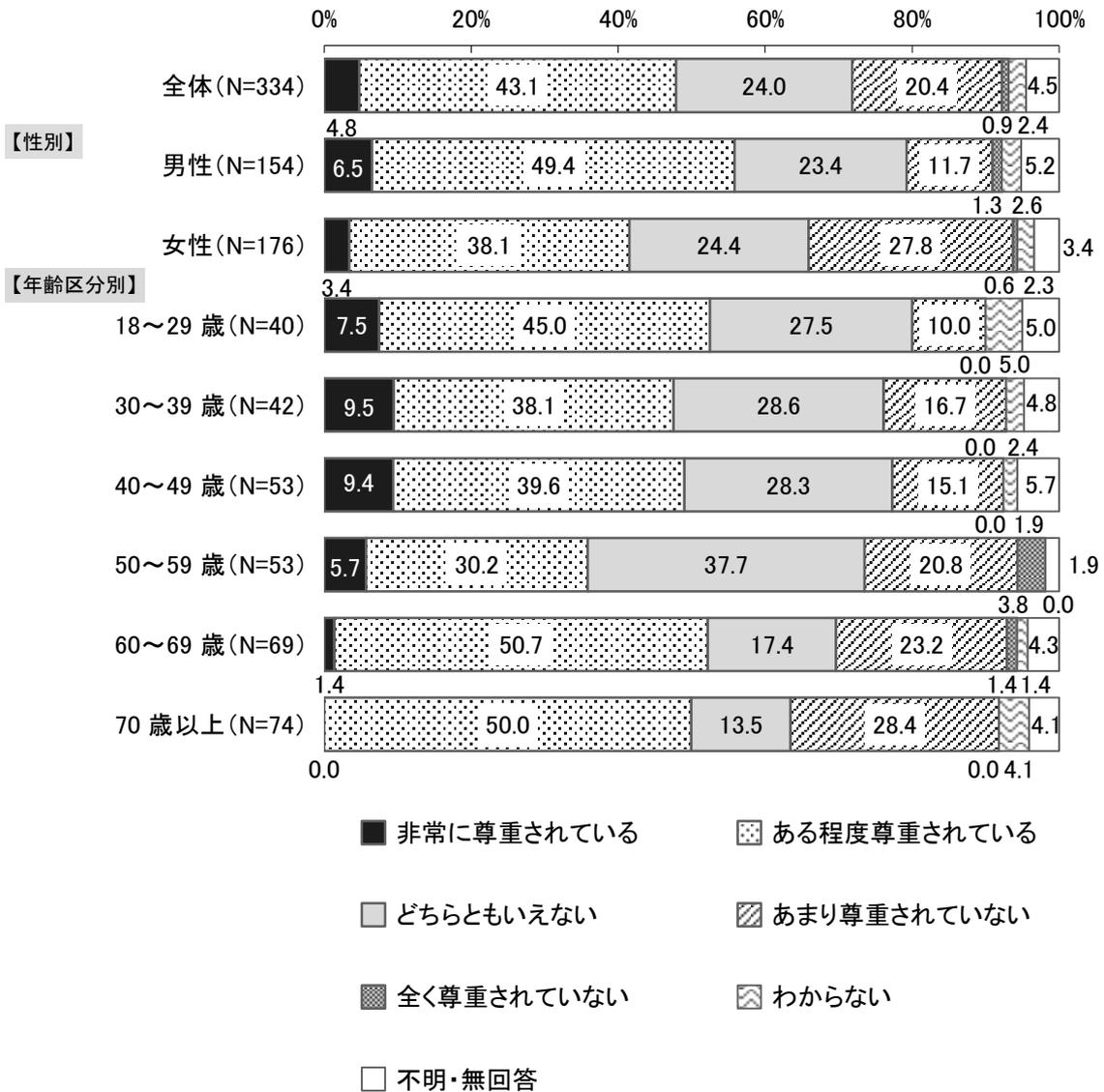


【3 高齢者の人権】

全体では「尊重されている」が47.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が24.0%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で55.9%、女性で41.5%となっています。

年齢区分別では、50～59歳で「どちらともいえない」37.7%と高くなっています。

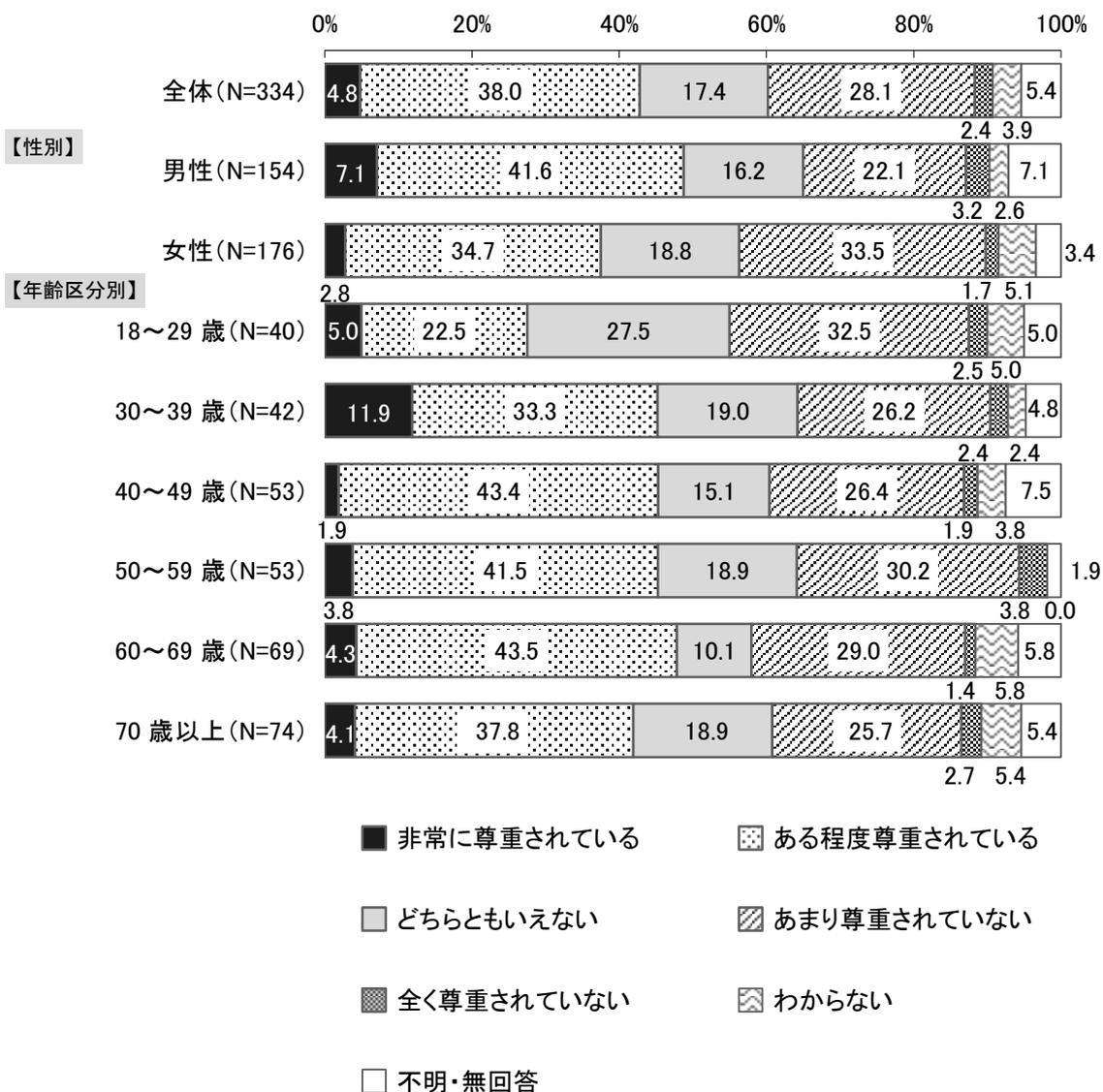


【4障がい者の人権】

全体では「尊重されている」が42.8%と最も高く、次いで「尊重されていない」が30.5%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で55.9%、女性で37.5%となっています。

年齢区分別では、18～29歳で「どちらともいえない」が27.5%と高くなっています。

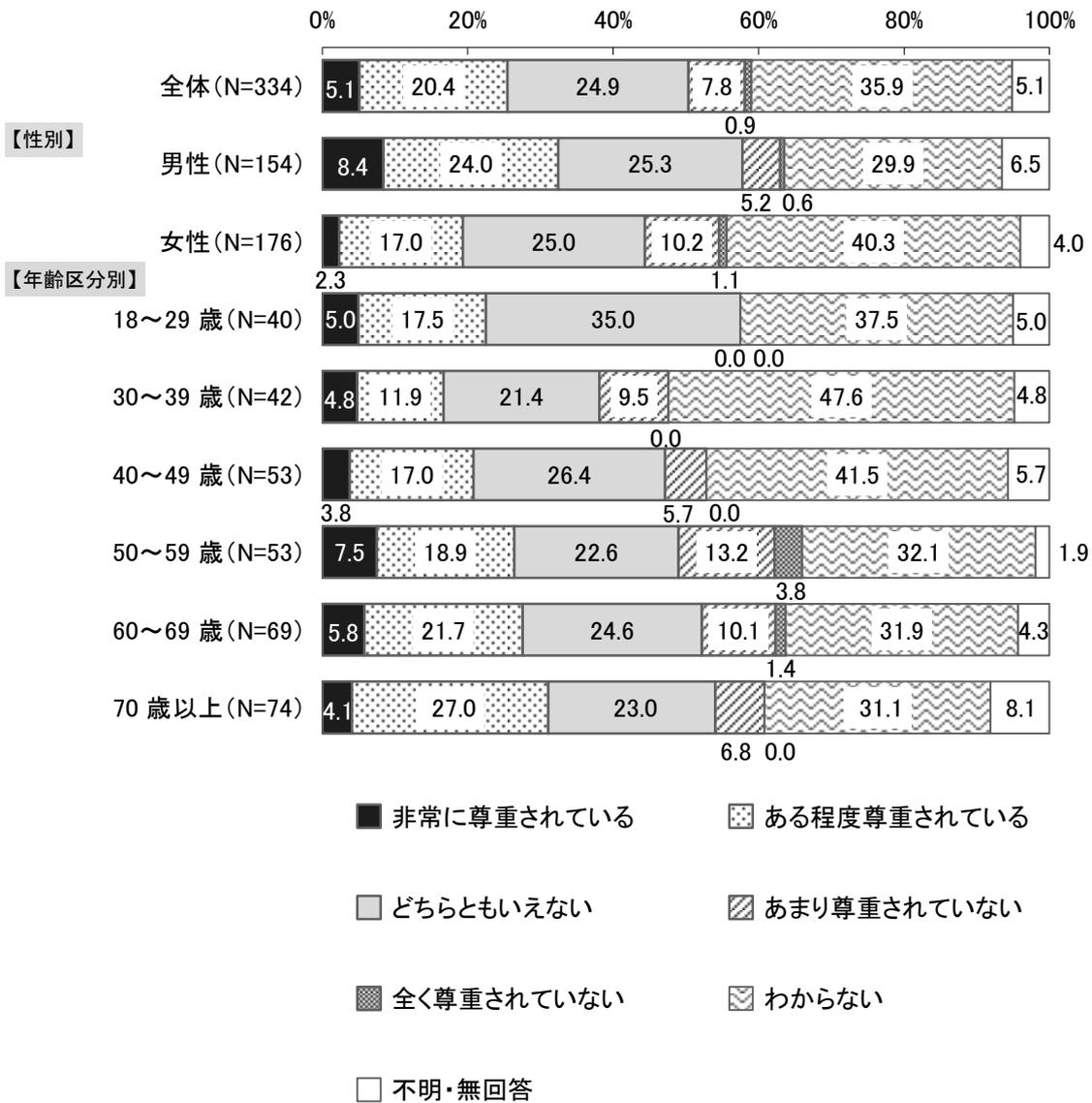


【5 同和地区出身者の人権（部落差別）】

全体では「わからない」が35.9%と最も高く、次いで「尊重されている」が25.5%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で32.4%、女性で19.3%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「わからない」が47.6%と高くなっています。

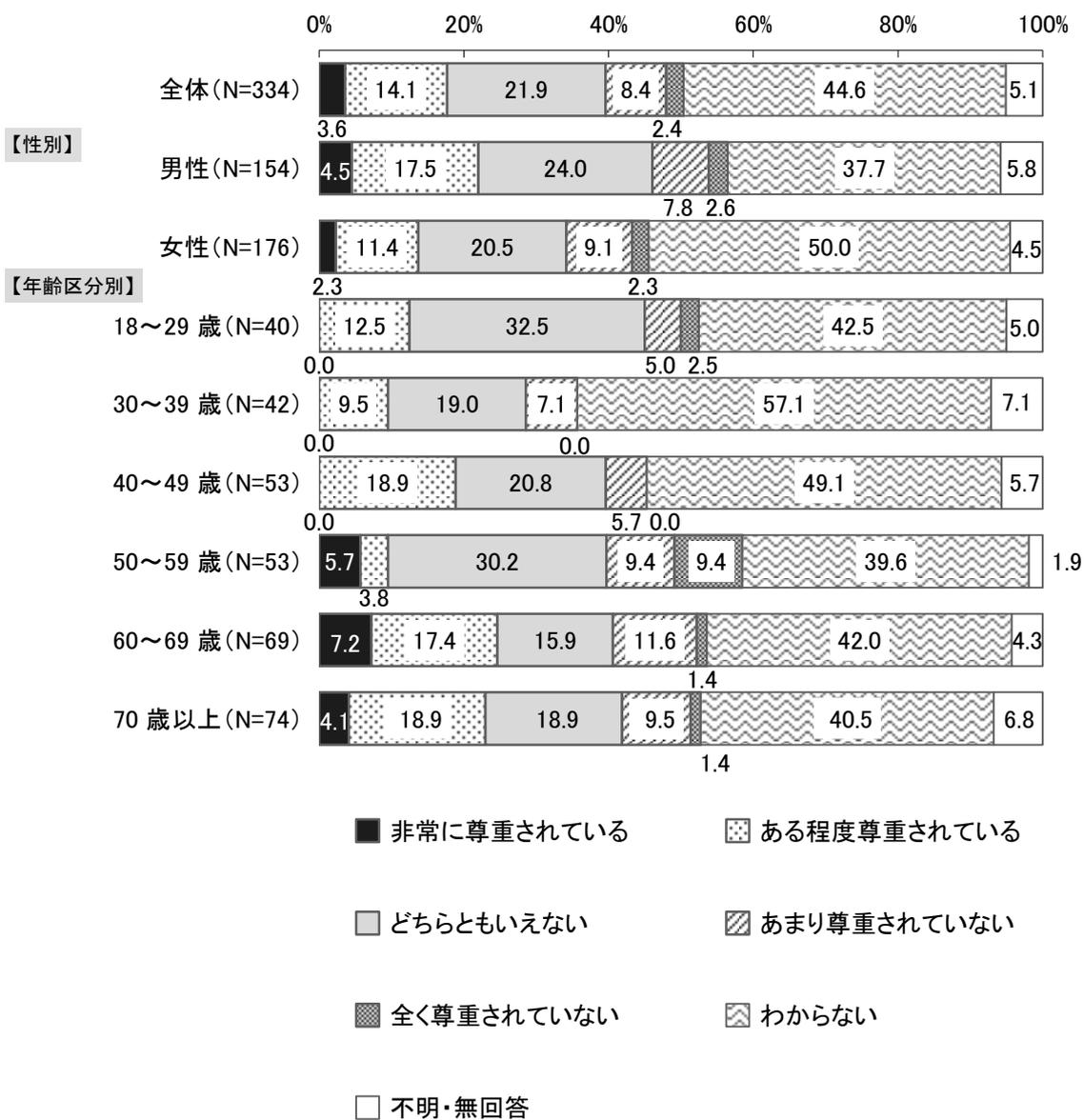


【6アイヌの人々の人権】

全体では「わからない」が44.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が21.9%となっています。

性別では、「わからない」が男性で37.7%、女性で50.0%となっています。

年齢区分別では、50～59歳で「全く尊重されていない」が他の年代と比べて高くなっています。

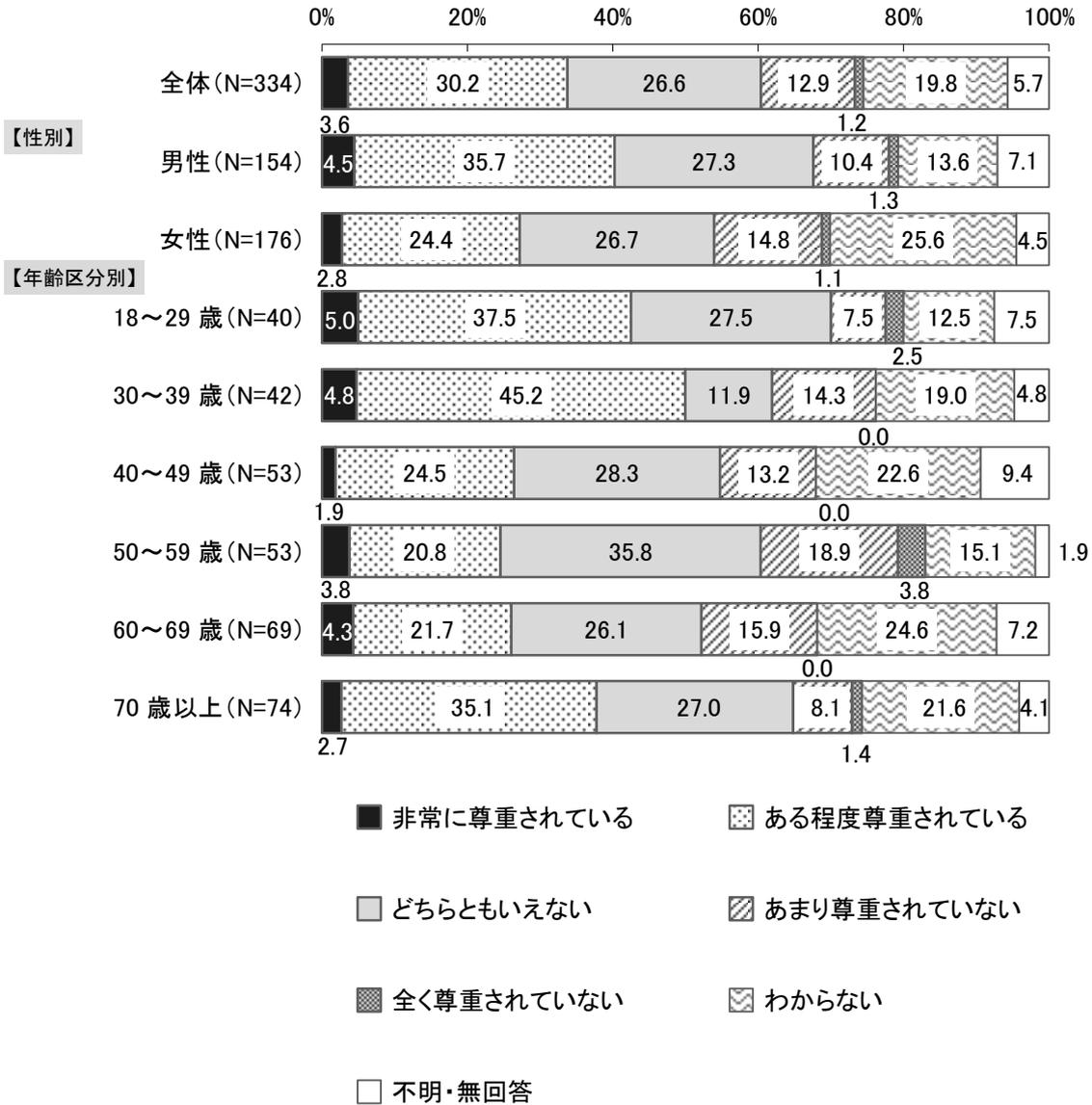


【7外国人の人権】

全体では「尊重されている」が33.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が26.6%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で40.2%、女性で27.2%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「尊重されている」が50.0%と高くなっています。

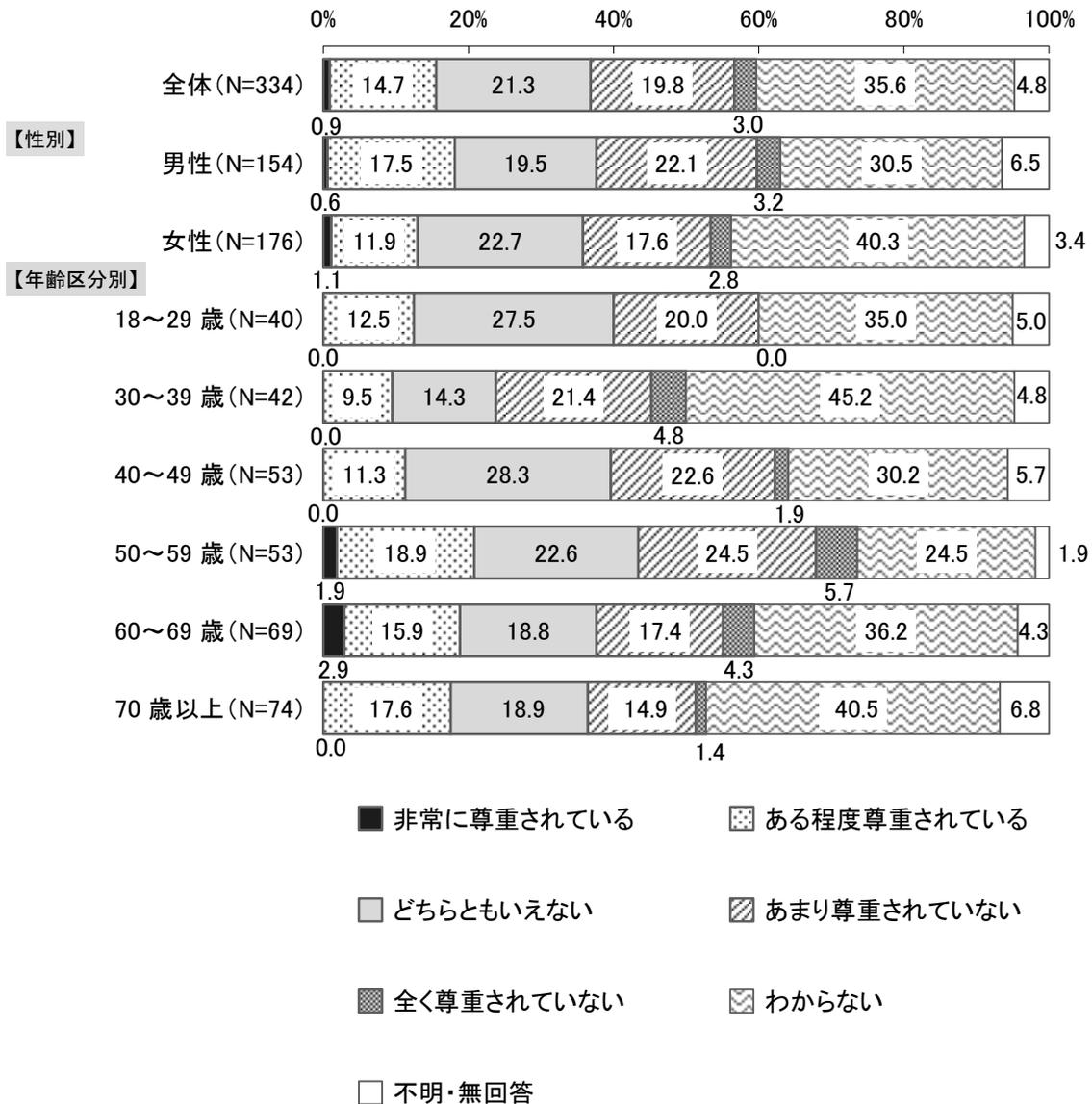


【8エイズ患者、HIV感染者の人権】

全体では「わからない」が35.6%と最も高く、次いで「尊重されていない」が22.8%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で25.3%、女性で20.4%となっています。

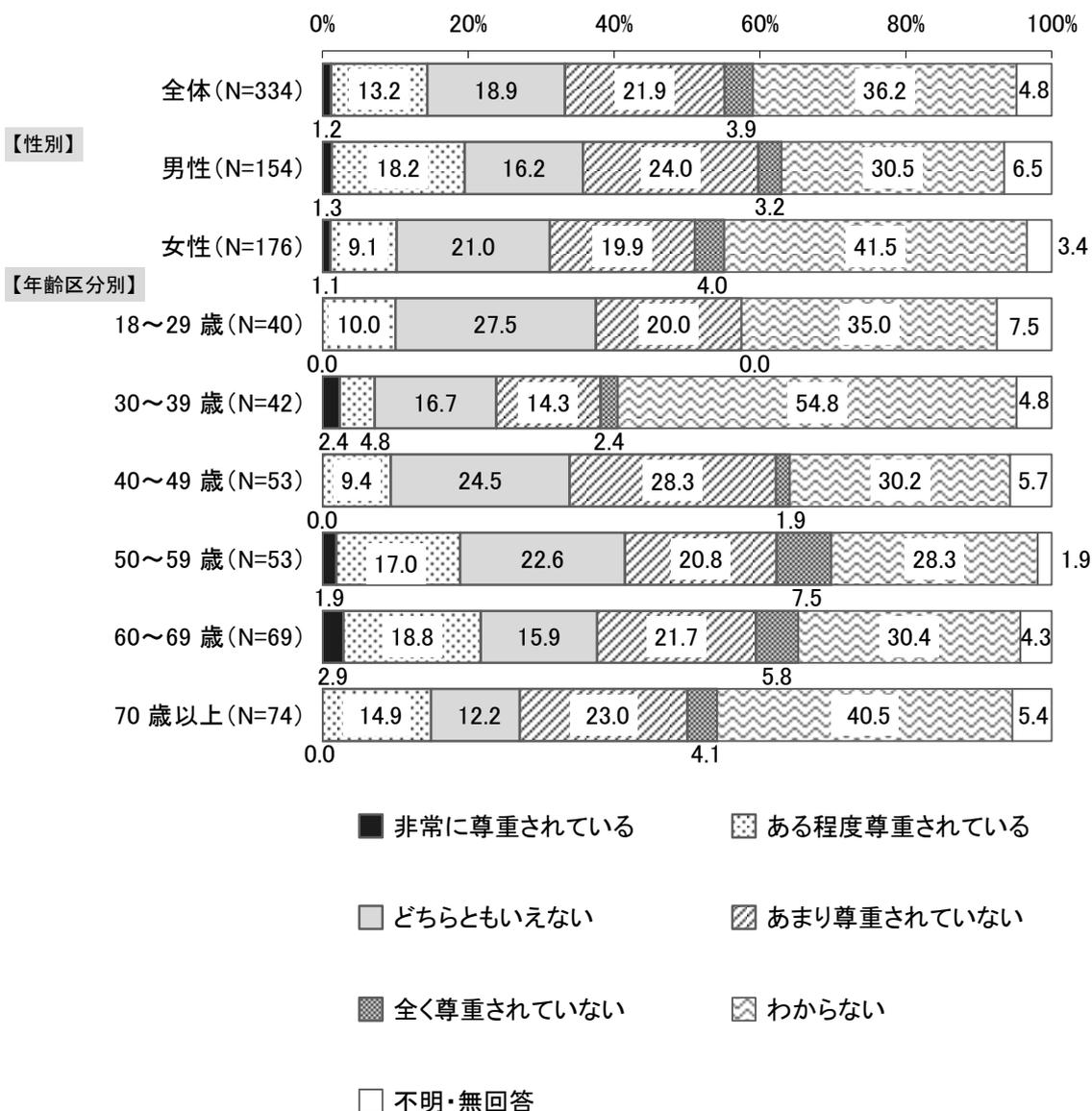
年齢区分別では、30～39歳で「わからない」が45.2%と高くなっています。



【9ハンセン病患者、回復者の人権】

全体では「わからない」が36.2%と最も高く、次いで「尊重されていない」が25.8%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で27.2%、女性で23.9%となっています
年齢区分別では、30～39歳で「わからない」が54.8%と高くなっています。

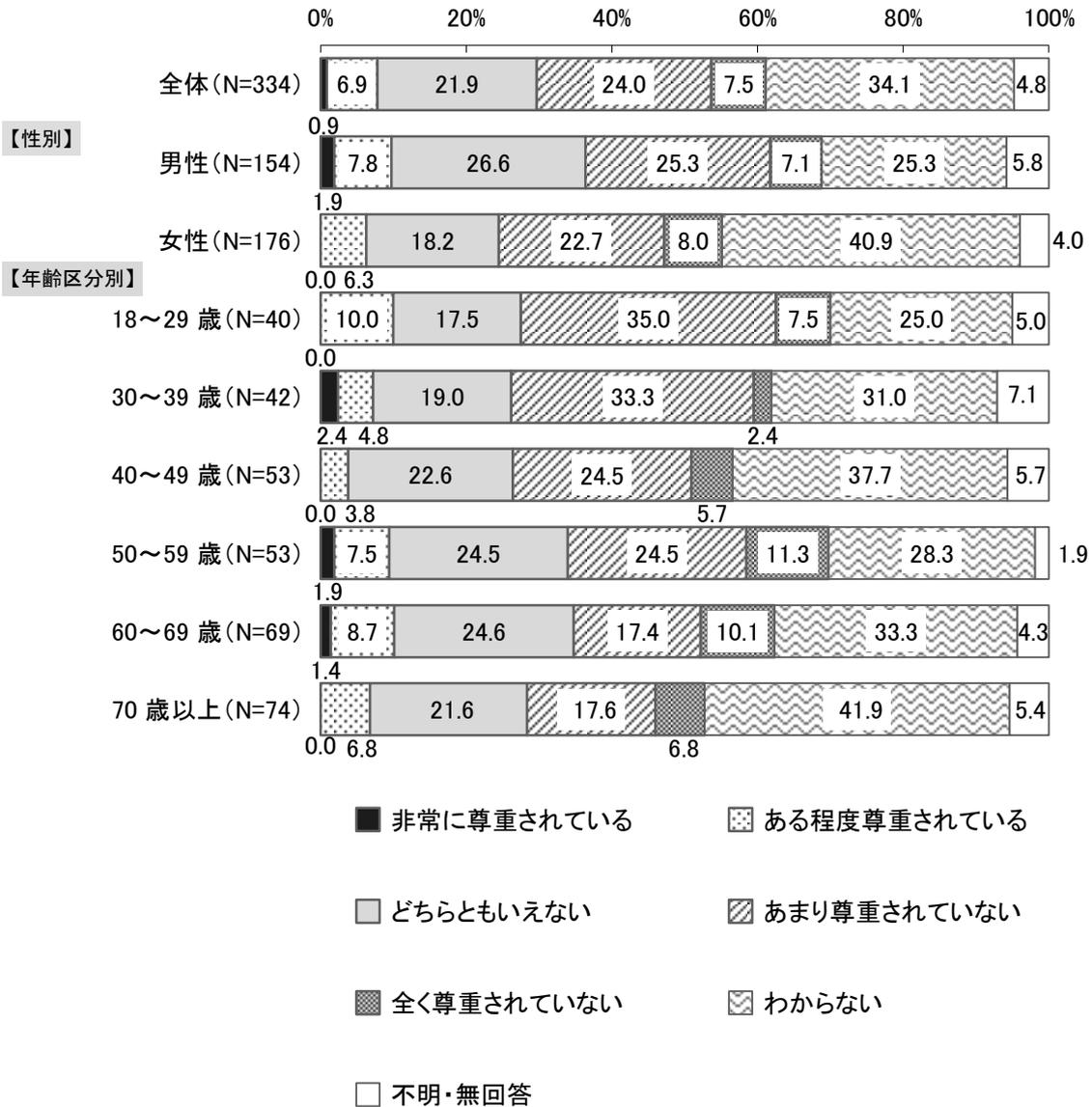


【10 刑を終えて出所した人の人権】

全体では「わからない」が 34.1%と最も高く、次いで「尊重されていない」が 31.5%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で 32.4%、女性で 30.7%となっています。

年齢区分別では、18～29 歳で「尊重されていない」が 42.5%と高くなっています。

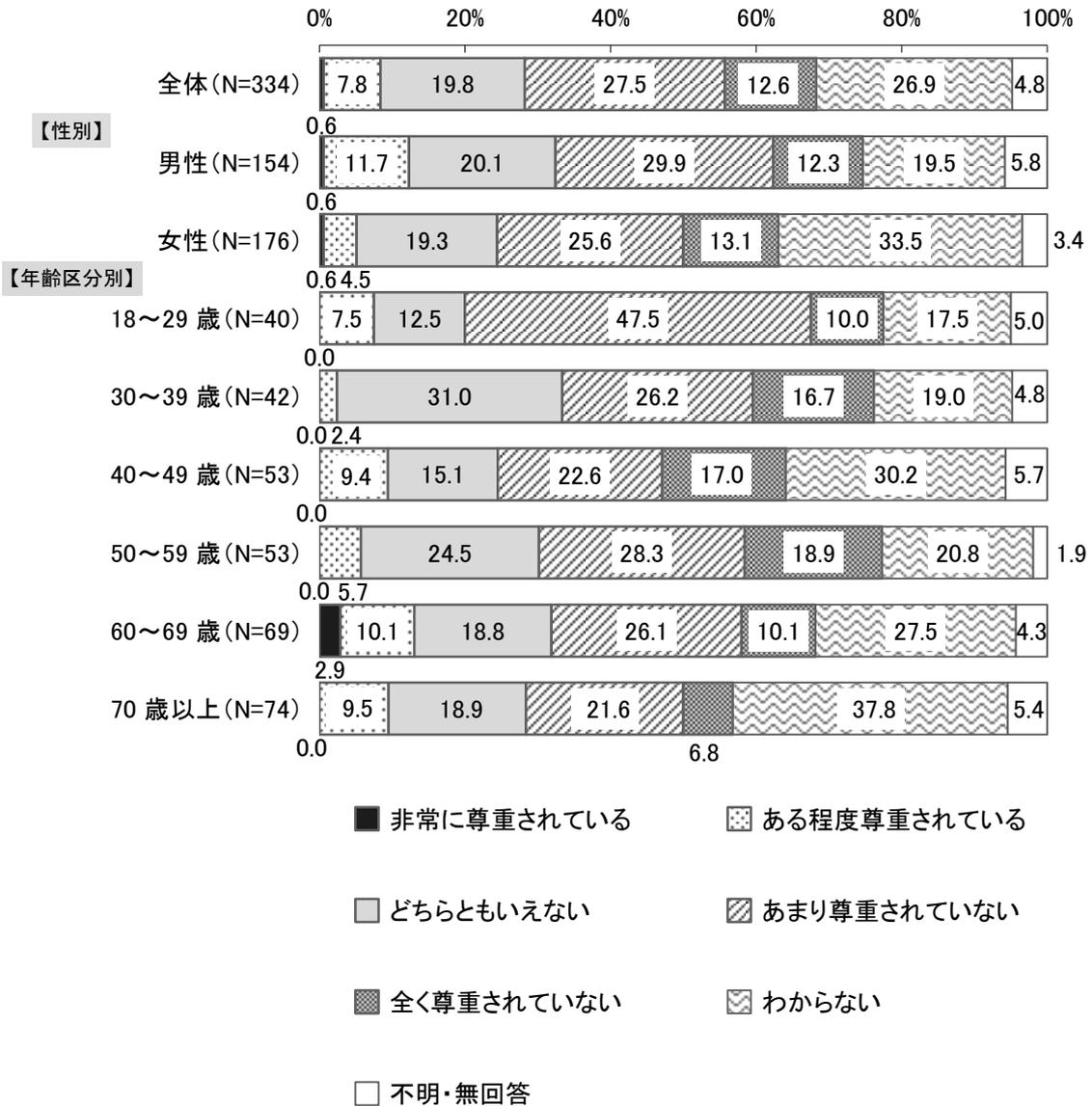


【11 犯罪被害者、その家族の人権】

全体では「尊重されていない」が40.1%と最も高く、次いで「わからない」が26.9%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で42.2%、女性で38.7%となっています。

年齢区分別では、18～29歳で「尊重されていない」が57.5%と高くなっています。

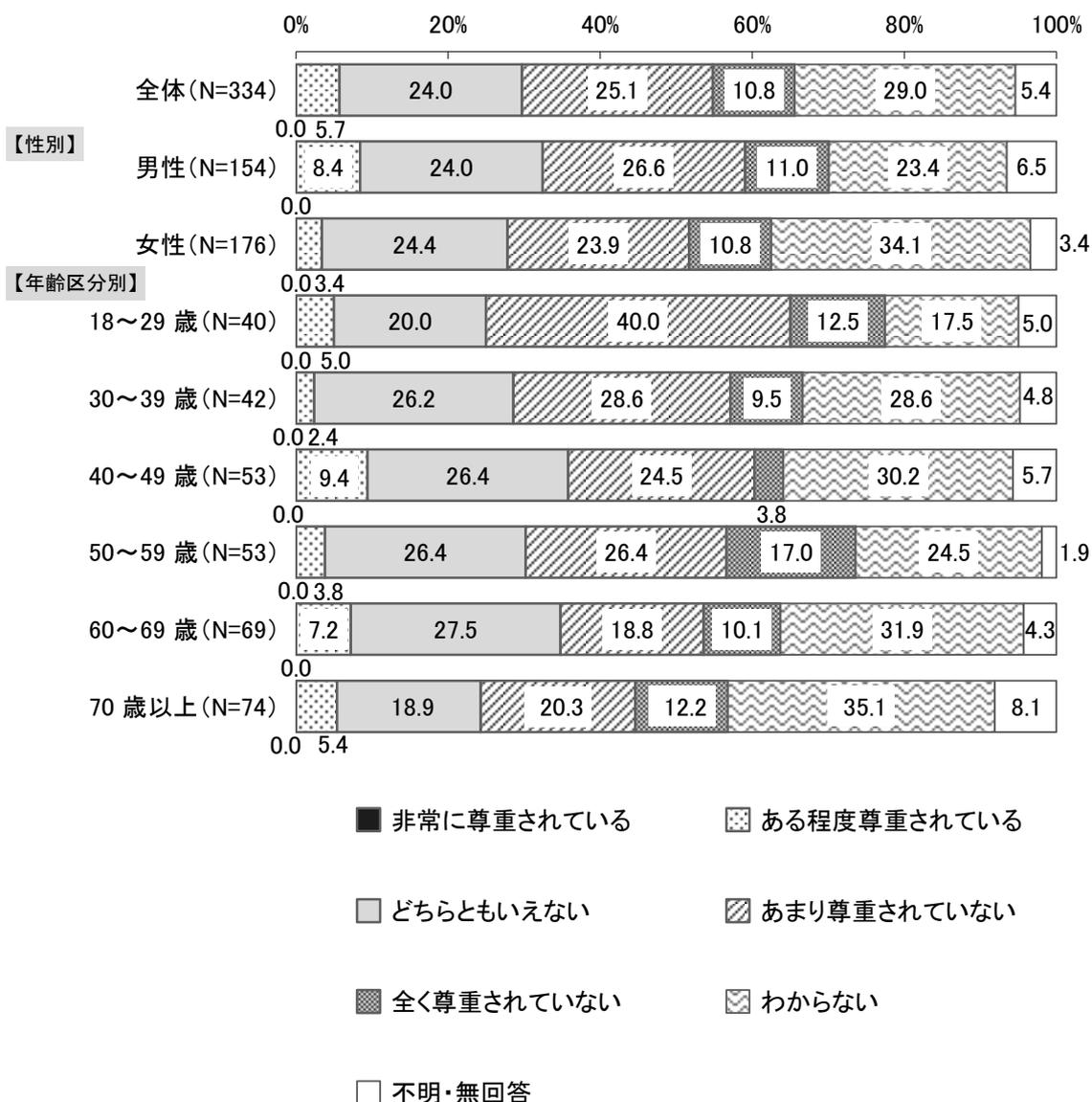


【12 路上生活者（ホームレス）・インターネットカフェ難民の人権】

全体では「尊重されていない」が35.9%と最も高く、次いで「わからない」が29.0%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で37.6%、女性で34.7%となっています。

年齢区分別では、18～29歳で「尊重されていない」が52.5%と高くなっています。

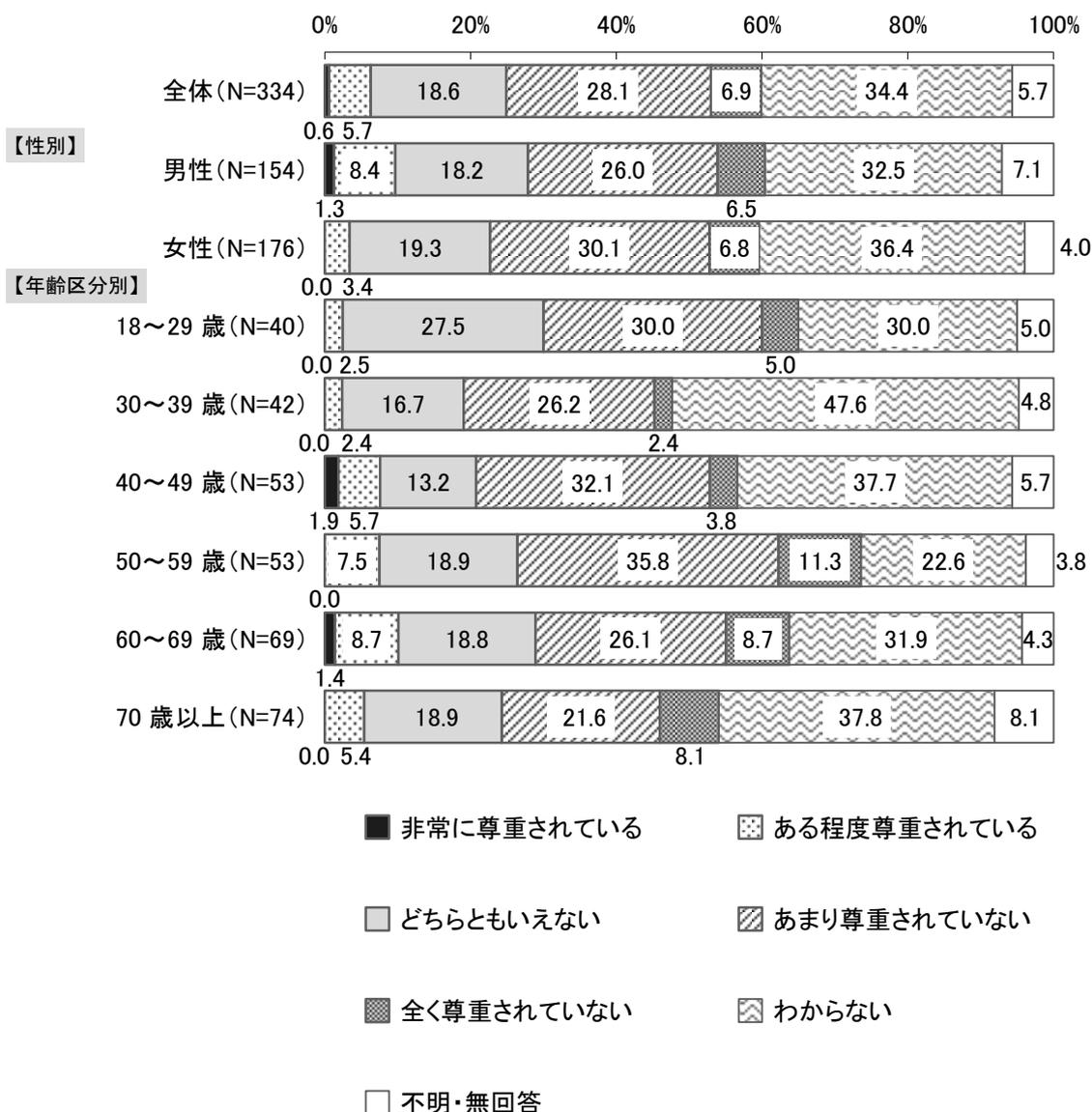


【13 婚外子、無国籍者の人権】

全体では「尊重されていない」が 35.0%と最も高く、次いで「わからない」が 34.4%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で 32.5%、女性で 36.9%となっています。

年齢区分別では、18～29 歳で「どちらともいえない」が他の年代と比べて高くなっています。

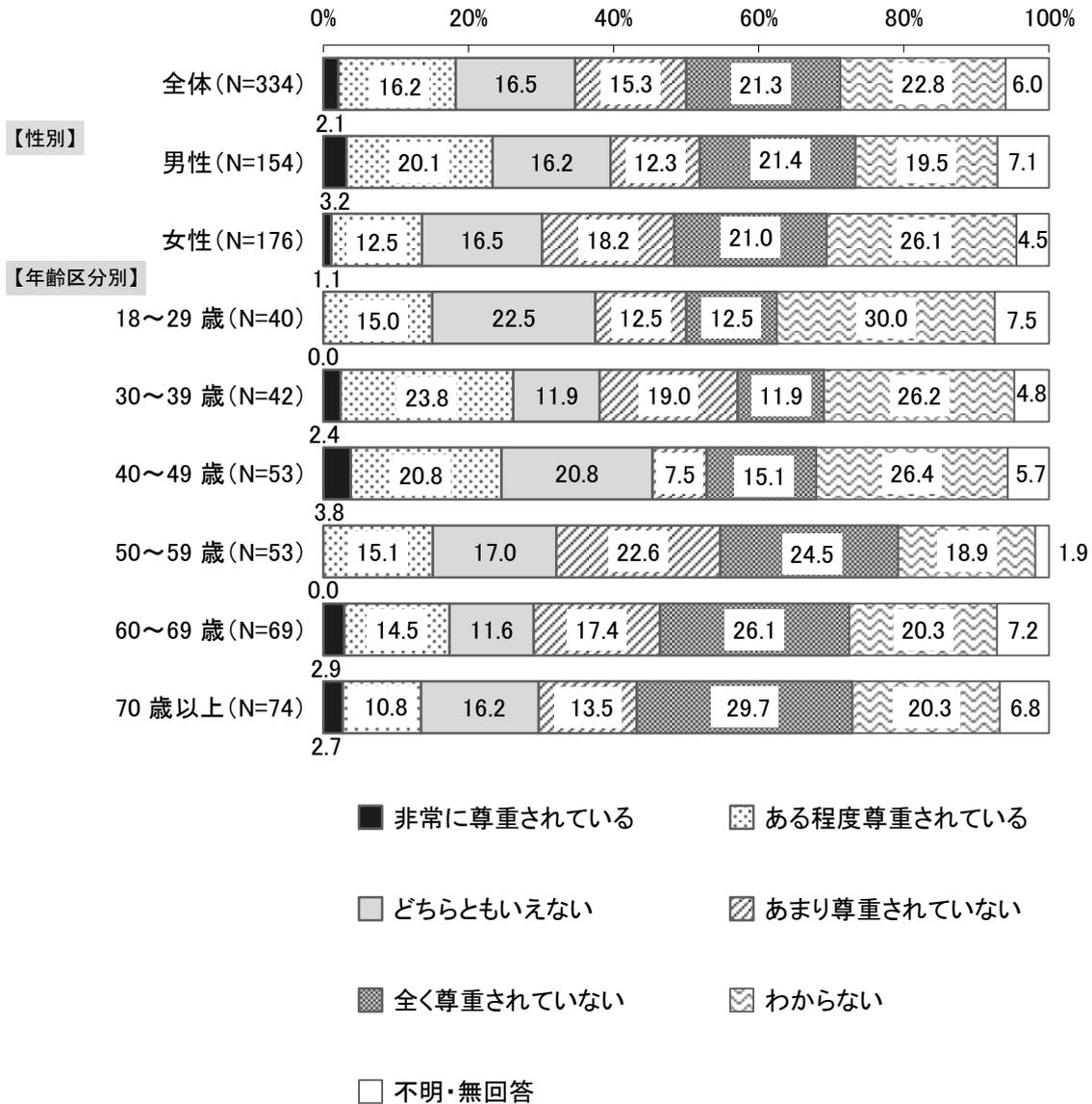


【14 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権】

全体では「尊重されていない」が36.6%と最も高く、次いで「わからない」が22.8%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で33.7%、女性で39.2%となっています。

年齢区分別では、50～59歳で「尊重されていない」が47.1%と高くなっています。

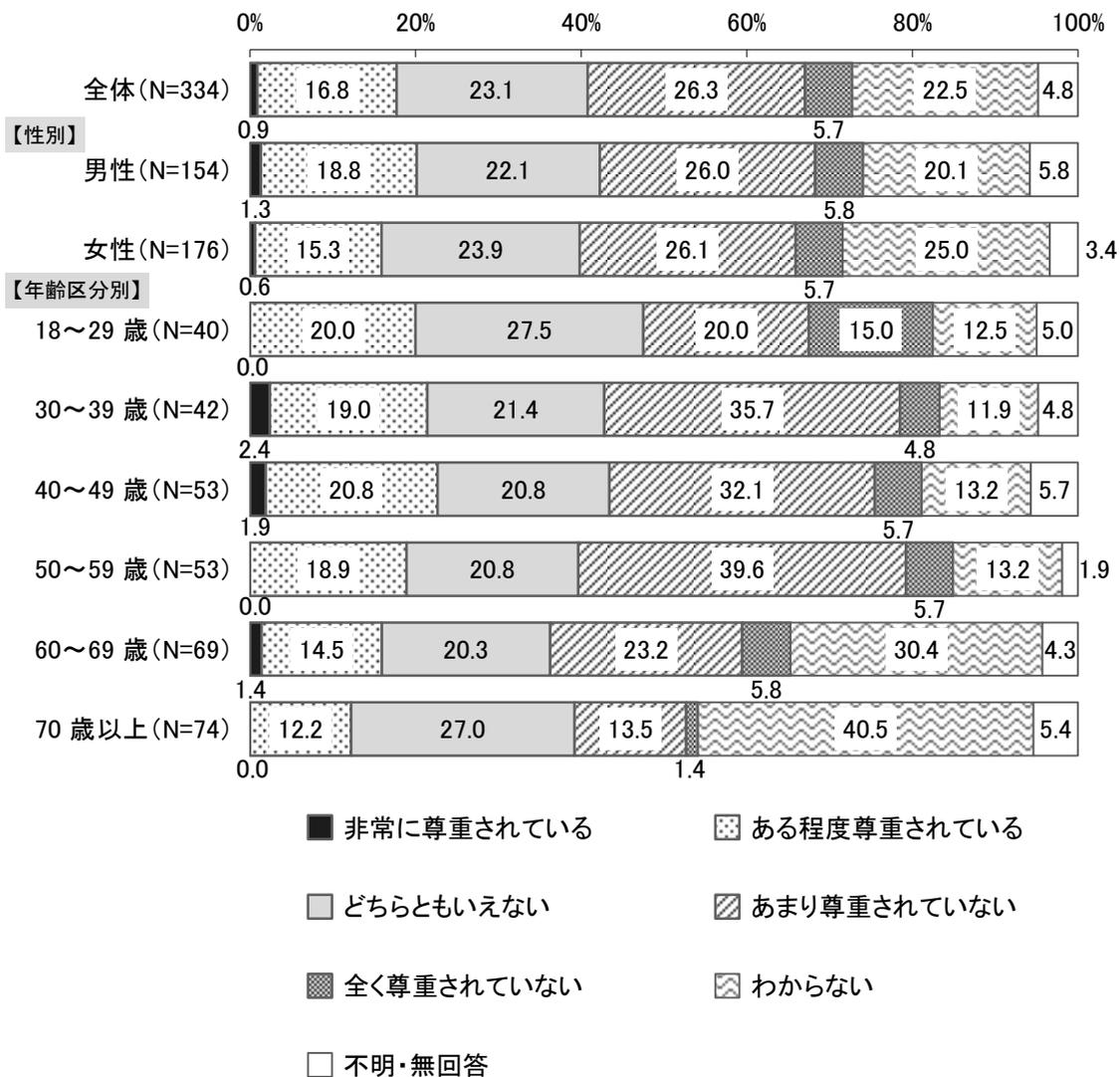


【15 性的指向（同性愛、両性愛）】

全体では「尊重されていない」が 32.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 23.1%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男女共にで 31.8%となっています。

年齢区分別では、70 歳以上で「わからない」が 40.5%と高くなっています。

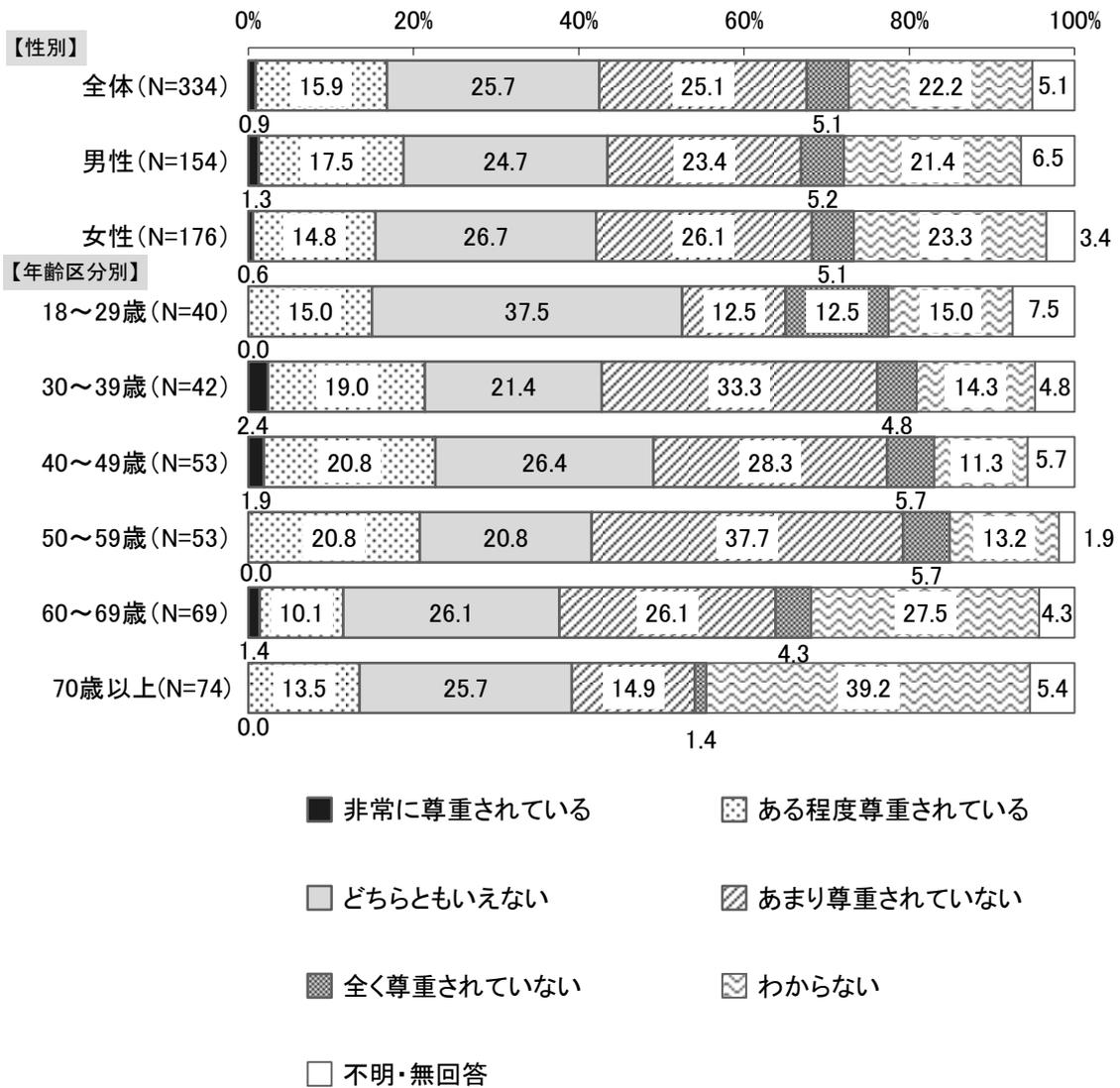


【16 性同一性障がい者に関する人権】

全体では「尊重されていない」が 30.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 25.7%となっています。

性別では、「尊重されていない」が男性で 28.6%、女性で 31.2%となっています。

年齢区分別では、18～29 歳で「どちらともいえない」が 37.5%と高くなっています。

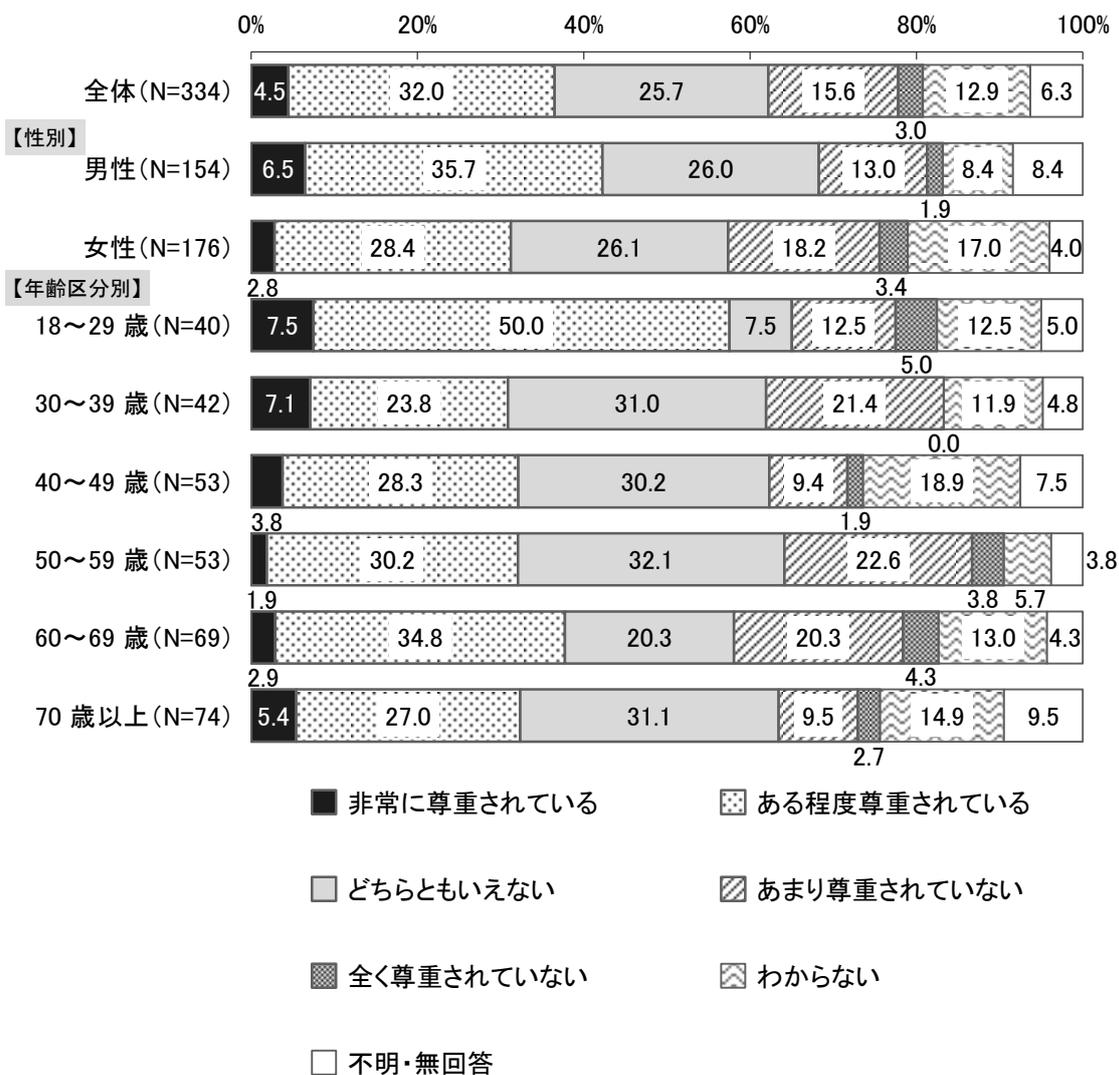


【17 東日本大震災に伴う人権】

全体では「尊重されている」が36.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が25.7%となっています。

性別では、「尊重されている」が男性で42.2%、女性で31.2%となっています。

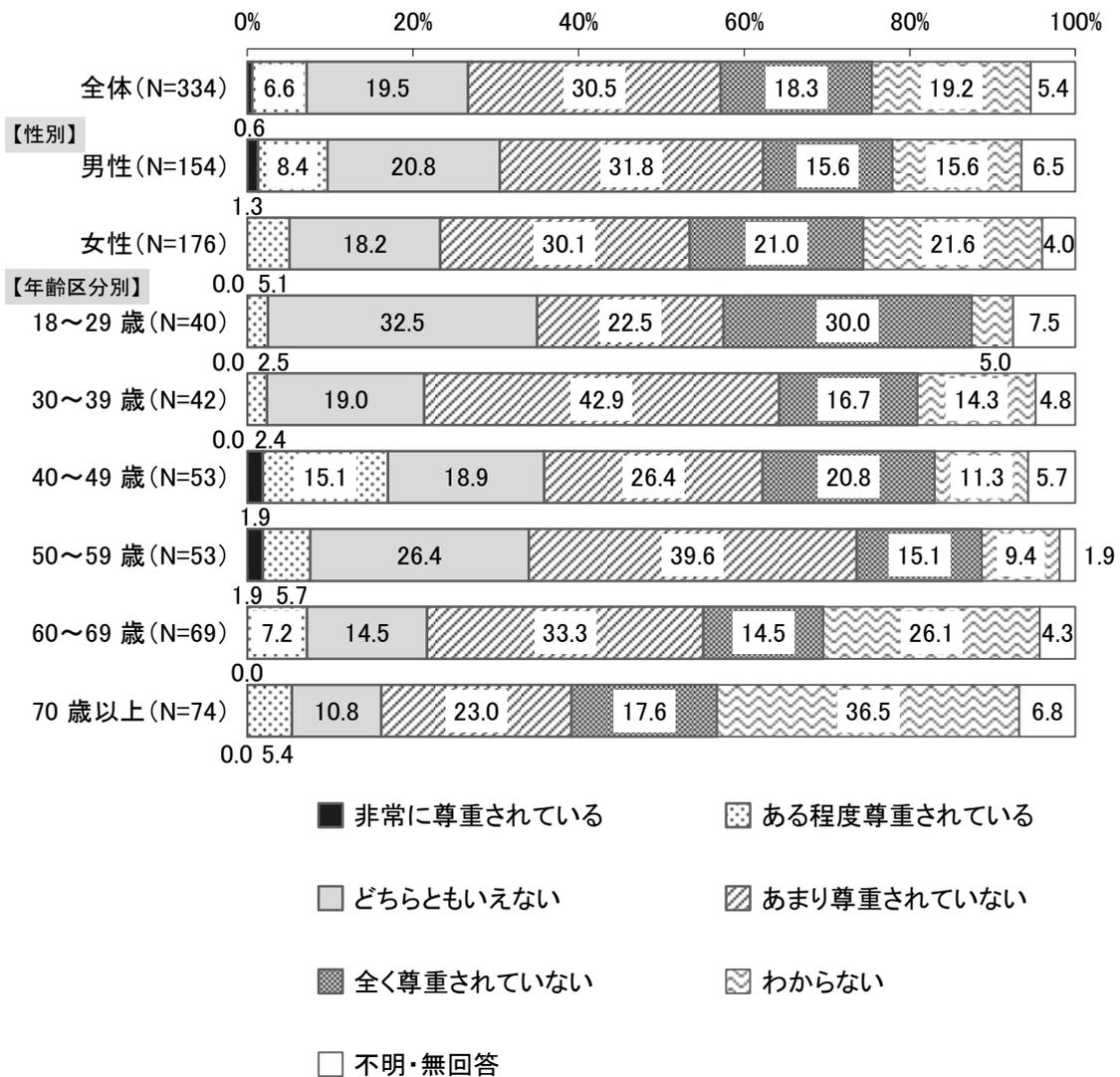
年齢区分別では、18～29歳で「尊重されている」が57.5%と高くなっています。



【18 インターネット等による人権侵害の問題】

全体では「尊重されていない」が48.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が19.5%となっています。

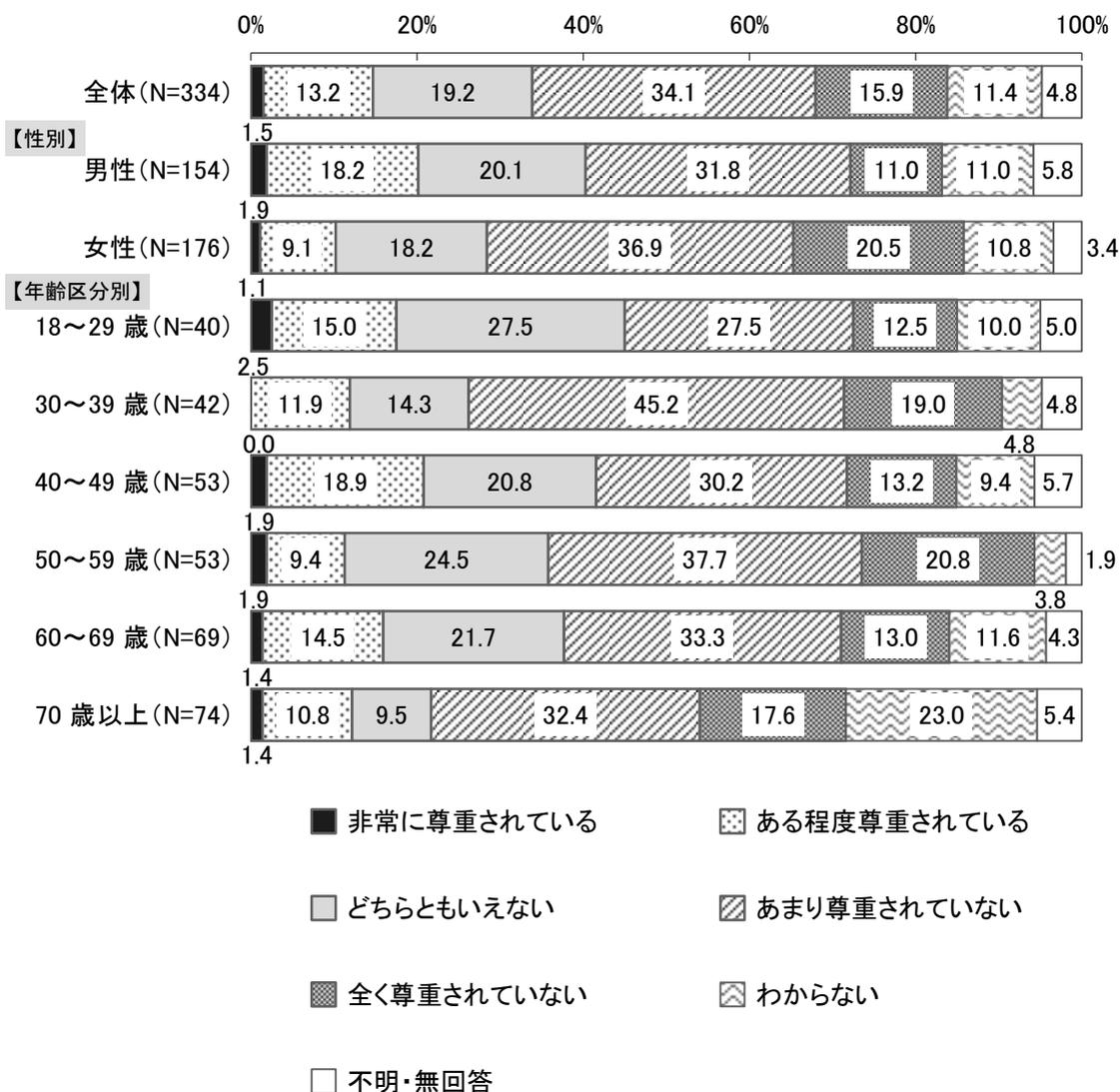
性別、年齢区分別では、いずれも「尊重されていない」が最も高くなっています。



【19 プライバシーや個人情報の流出、漏えいの問題】

全体では「尊重されていない」が50.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が19.2%となっています。

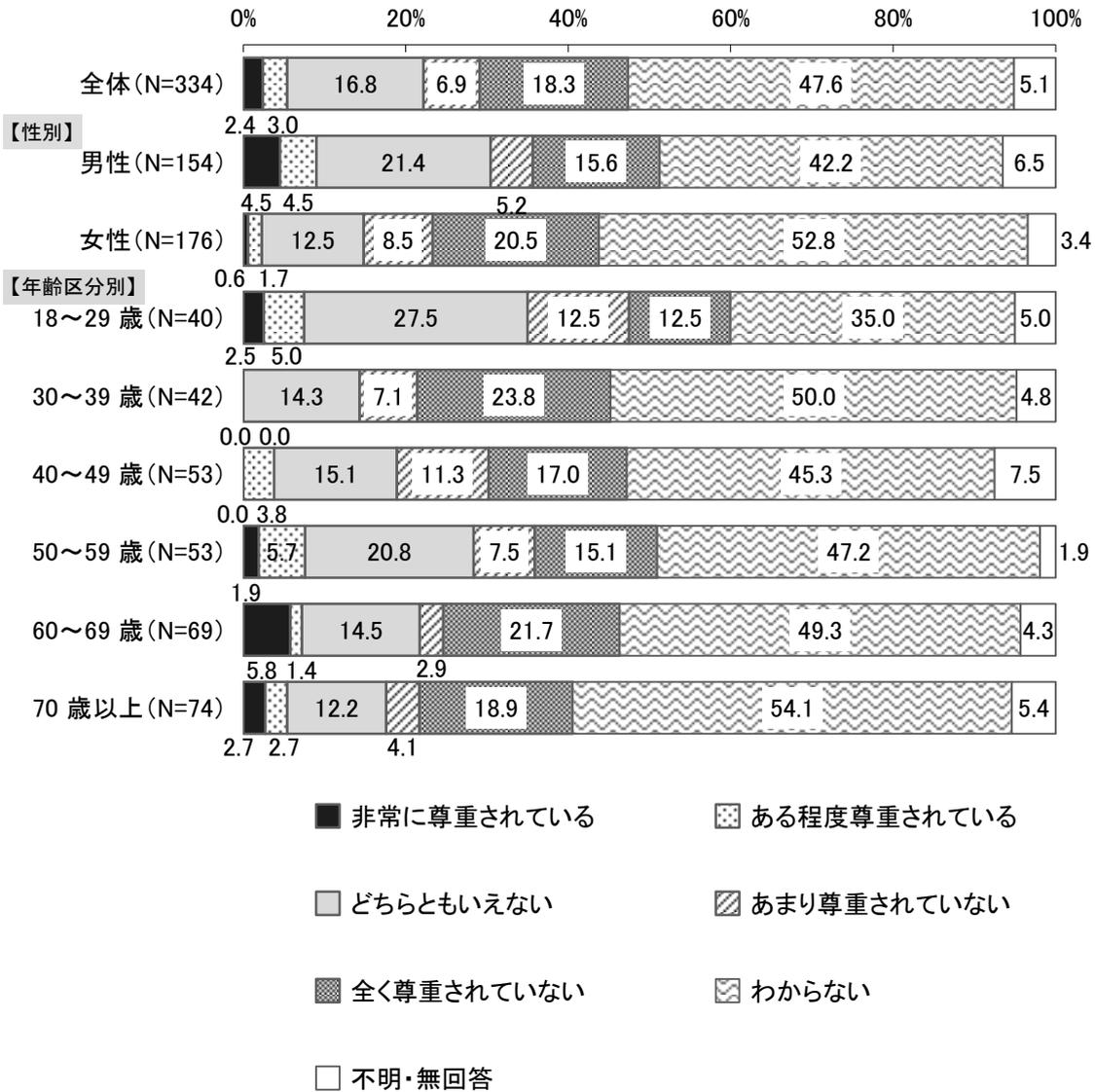
性別、年齢区分別では、いずれも「尊重されていない」が最も高くなっています。



【20 人身取引】

全体では「わからない」が47.6%と最も高く、次いで「尊重されていない」が25.2%となっています。

性別、年齢区分別では、いずれも「わからない」が最も高くなっています。



問 14

①あなたは、これまでに次の人権侵害を受けたことがありますか。②あなたは、これまでに次の人権侵害を他人にしてしまったと思ったことがありますか。③あなたの周囲で次の人権侵害は起こっていますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

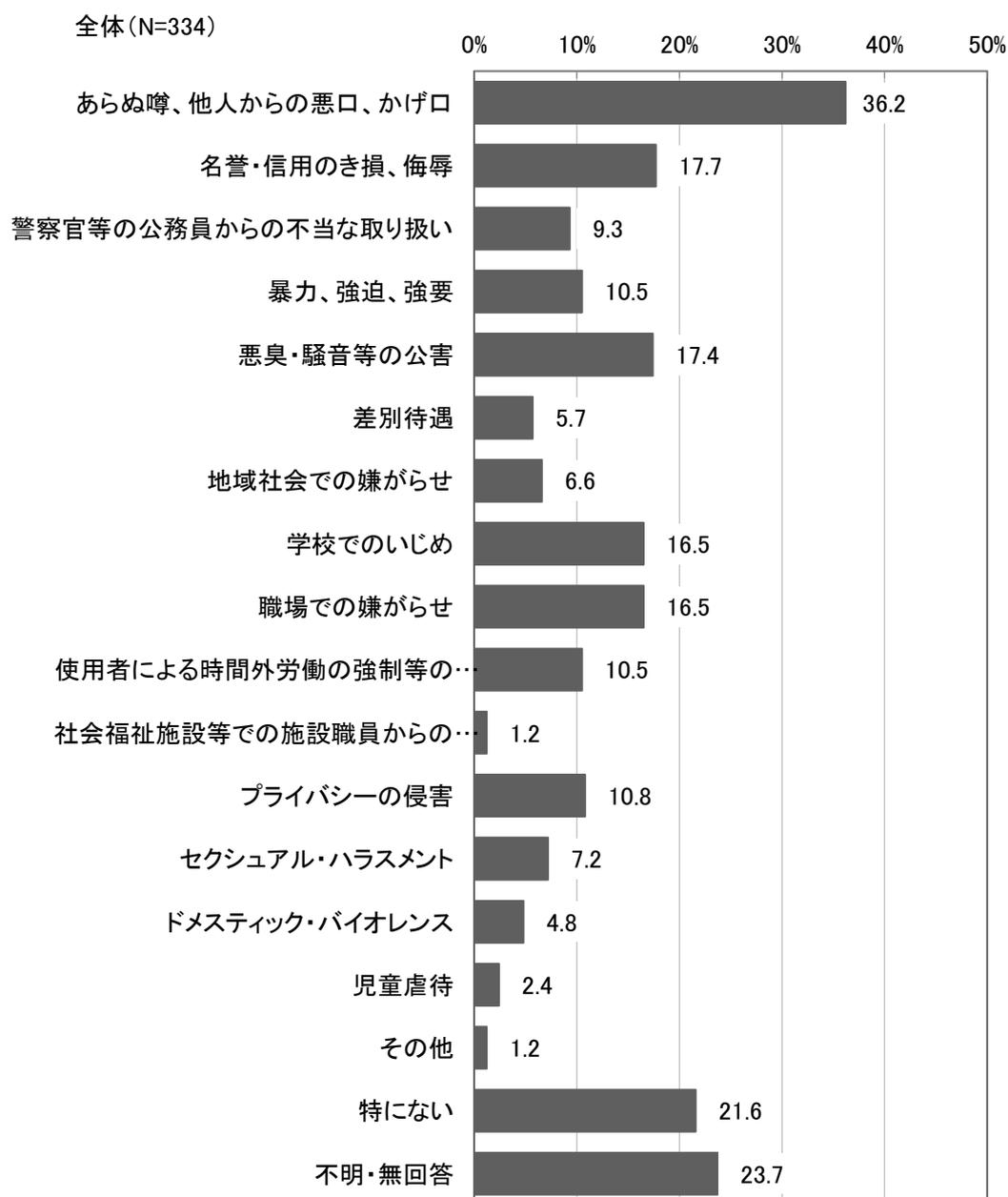
【①受けたことがある人権侵害】

全体では「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が 36.2%と最も高く、次いで「特にない」が 21.6%となっています。

性別では、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が女性で 41.5%と、男性と比べて 12.3 ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39 歳で「学校でのいじめ」が他の年代と比べて高くなっています。

居住区分別では、いずれも「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が最も高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
性別	男性 (N=154)	29.2	19.5	11.0	11.7	16.2	3.9	7.1	12.3	16.9	7.8
	女性 (N=176)	41.5	16.5	8.0	9.7	18.2	7.4	6.3	19.9	16.5	13.1
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	50.0	15.0	7.5	5.0	20.0	2.5	2.5	27.5	20.0	15.0
	30～39 歳 (N=42)	50.0	21.4	4.8	9.5	19.0	9.5	2.4	33.3	16.7	19.0
	40～49 歳 (N=53)	43.4	17.0	11.3	17.0	17.0	7.5	7.5	15.1	22.6	17.0
	50～59 歳 (N=53)	39.6	24.5	11.3	15.1	18.9	9.4	9.4	18.9	15.1	9.4
	60～69 歳 (N=69)	23.2	21.7	10.1	11.6	14.5	5.8	10.1	13.0	17.4	8.7
	70 歳以上 (N=74)	25.7	9.5	9.5	5.4	16.2	1.4	5.4	2.7	10.8	1.4

区分		社会福祉施設等での施設職員からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	1.3	8.4	0.6	0.6	3.2	0.6	25.3	25.3
	女性 (N=176)	1.1	13.1	12.5	8.5	1.7	1.7	18.8	22.2
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	10.0	10.0	2.5	5.0	0.0	22.5	7.5
	30～39 歳 (N=42)	2.4	14.3	9.5	2.4	7.1	2.4	16.7	16.7
	40～49 歳 (N=53)	0.0	15.1	9.4	1.9	0.0	1.9	11.3	32.1
	50～59 歳 (N=53)	0.0	11.3	11.3	15.1	0.0	1.9	13.2	20.8
	60～69 歳 (N=69)	2.9	8.7	5.8	2.9	1.4	0.0	31.9	20.3
	70 歳以上 (N=74)	0.0	8.1	1.4	4.1	2.7	1.4	28.4	33.8

■クロス集計集

(単位：%)

区分		あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
居住地区別	東地区 (N=83)	36.1	20.5	16.9	16.9	21.7	6.0	9.6	16.9	25.3	12.0
	西地区 (N=80)	33.8	17.5	6.3	8.8	20.0	8.8	7.5	15.0	15.0	11.3
	中地区 (N=95)	37.9	15.8	5.3	7.4	12.6	4.2	4.2	16.8	15.8	10.5
	南地区 (N=73)	37.0	17.8	9.6	9.6	15.1	4.1	5.5	16.4	9.6	8.2

区分		社会福祉施設等での施設職員からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特にない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	0.0	15.7	6.0	3.6	1.2	1.2	21.7	21.7
	西地区 (N=80)	1.3	10.0	10.0	6.3	3.8	0.0	22.5	23.8
	中地区 (N=95)	2.1	6.3	7.4	5.3	3.2	2.1	23.2	22.1
	南地区 (N=73)	1.4	12.3	5.5	4.1	1.4	1.4	19.2	26.0

【②他人にしてしまったと思ったことがある人権侵害】

全体では「特にない」が 24.9%と最も高く、次いで「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が 24.0%となっています。

性別では、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」「特に無い」でそれぞれ差が顕著となっています。

年齢区分別では、18～29 歳で「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が 5 割強と高くなっています。

居住区分別では、南地区で「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が 2 割強と高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		悪口、かげ口 あらぬ噂、他人からの	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの 不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の 強制等の不当な待遇
性別	男性 (N=154)	20.1	5.8	1.9	3.2	4.5	2.6	1.9	9.1	3.2	2.6
	女性 (N=176)	27.8	5.1	0.0	0.6	0.6	0.6	1.1	8.0	1.7	0.0
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	57.5	7.5	0.0	5.0	5.0	2.5	2.5	25.0	2.5	2.5
	30～39 歳 (N=42)	45.2	14.3	2.4	4.8	7.1	2.4	0.0	26.2	7.1	2.4
	40～49 歳 (N=53)	22.6	5.7	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	1.9	0.0
	50～59 歳 (N=53)	24.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	5.7	1.9	0.0
	60～69 歳 (N=69)	10.1	7.2	1.4	1.4	1.4	2.9	4.3	2.9	2.9	2.9
	70 歳以上 (N=74)	8.1	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

区分		社会福祉施設等での施設職員 からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	1.3	2.6	4.5	2.6	0.6	0.6	29.2	46.1
	女性 (N=176)	0.0	1.7	0.0	0.0	1.1	1.7	21.6	45.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	0.0	5.0	2.5	2.5	0.0	2.5	22.5	20.0
	30～39 歳 (N=42)	0.0	2.4	4.8	0.0	0.0	2.4	19.0	21.4
	40～49 歳 (N=53)	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	58.5
	50～59 歳 (N=53)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	22.6	47.2
	60～69 歳 (N=69)	2.9	4.3	4.3	4.3	2.9	1.4	40.6	43.5
	70 歳以上 (N=74)	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	23.0	66.2

■クロス集計集

(単位：%)

区分		あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
居住地区別	東地区 (N=83)	24.1	7.2	1.2	0.0	3.6	2.4	3.6	8.4	1.2	1.2
	西地区 (N=80)	25.0	2.5	1.3	2.5	2.5	0.0	0.0	8.8	1.3	0.0
	中地区 (N=95)	20.0	5.3	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	7.4	2.1	0.0
	南地区 (N=73)	28.8	6.8	1.4	2.7	4.1	4.1	2.7	9.6	5.5	4.1

区分		社会福祉施設等での施設職員からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特になし	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	2.4	1.2	3.6	1.2	0.0	25.3	49.4
	西地区 (N=80)	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	1.3	27.5	38.8
	中地区 (N=95)	0.0	0.0	2.1	0.0	1.1	2.1	26.3	47.4
	南地区 (N=73)	1.4	4.1	2.7	1.4	1.4	1.4	20.5	47.9

【③周囲で起こっている人権侵害】

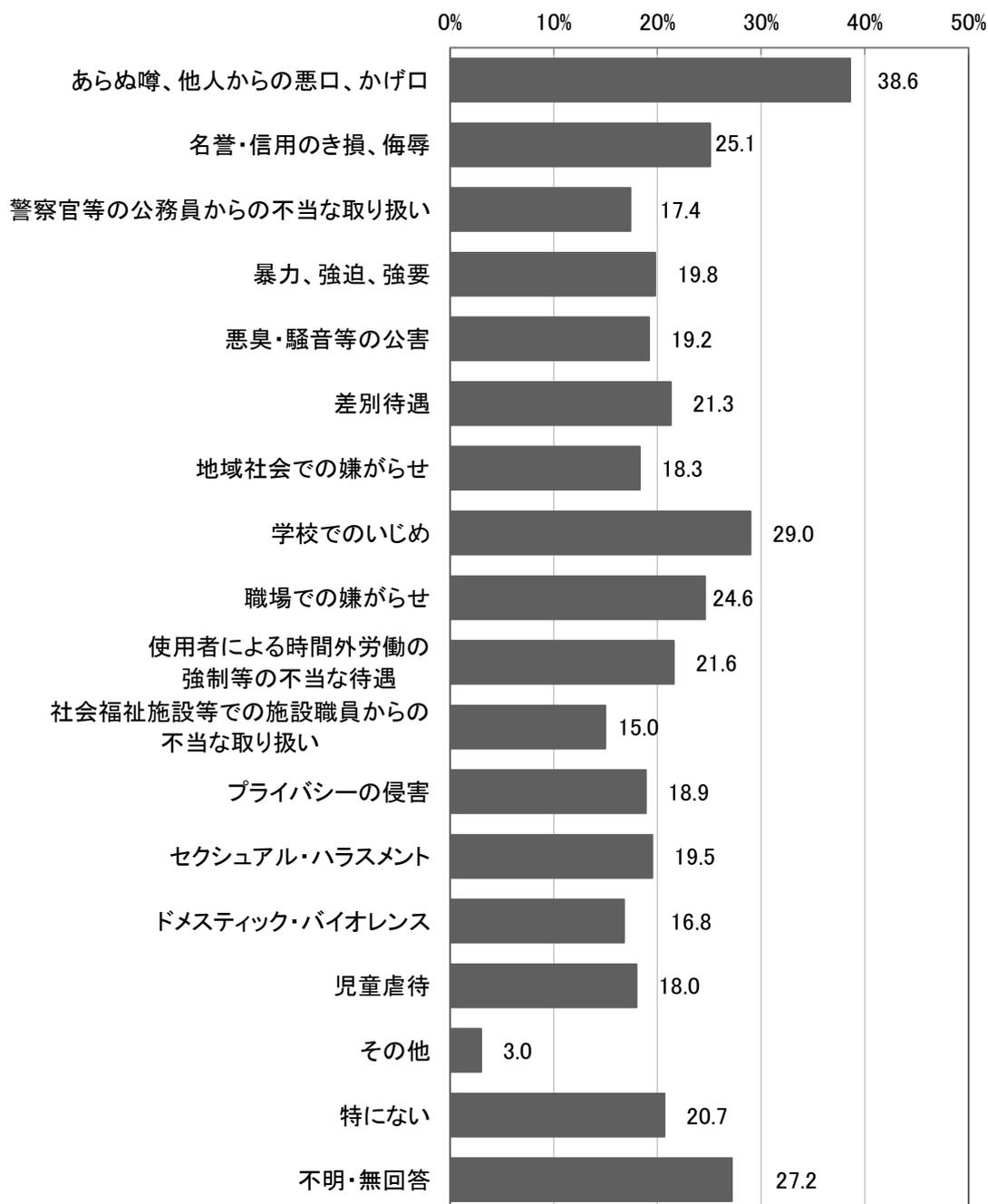
全体では「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が38.6%と最も高く、次いで「学校でのいじめ」が29.0%となっています。

性別では、「セクシュアル・ハラスメント」でそれぞれ差が顕著となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「学校でのいじめ」が4割強と高くなっています。

居住区分別では、いずれも「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
性別	男性 (N=154)	35.1	24.0	17.5	25.3	20.1	22.1	17.5	29.2	24.7	20.8
	女性 (N=176)	42.6	26.1	17.0	14.8	18.2	20.5	18.8	29.0	24.4	21.6
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	62.5	27.5	17.5	12.5	22.5	20.0	5.0	37.5	27.5	27.5
	30～39 歳 (N=42)	66.7	38.1	21.4	33.3	28.6	31.0	23.8	45.2	42.9	35.7
	40～49 歳 (N=53)	32.1	28.3	22.6	20.8	22.6	24.5	24.5	32.1	30.2	24.5
	50～59 歳 (N=53)	35.8	18.9	15.1	18.9	24.5	18.9	17.0	26.4	20.8	15.1
	60～69 歳 (N=69)	29.0	23.2	14.5	15.9	11.6	18.8	14.5	20.3	15.9	14.5
	70 歳以上 (N=74)	27.0	21.6	16.2	20.3	13.5	18.9	23.0	24.3	20.3	18.9

区分		社会福祉施設等での施設職員からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特にない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	15.6	19.5	26.0	20.1	21.4	3.2	24.0	27.9
	女性 (N=176)	14.2	18.2	14.2	13.6	14.8	2.8	18.2	26.1
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	10.0	22.5	20.0	15.0	12.5	2.5	15.0	15.0
	30～39 歳 (N=42)	21.4	33.3	23.8	23.8	19.0	2.4	16.7	9.5
	40～49 歳 (N=53)	17.0	18.9	22.6	18.9	18.9	3.8	18.9	34.0
	50～59 歳 (N=53)	9.4	15.1	17.0	9.4	17.0	1.9	18.9	24.5
	60～69 歳 (N=69)	13.0	14.5	15.9	15.9	15.9	4.3	29.0	23.2
	70 歳以上 (N=74)	18.9	16.2	20.3	18.9	23.0	2.7	21.6	43.2

■クロス集計集

(単位：%)

区分		あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な取り扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校でのいじめ	職場での嫌がらせ	使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
居住地区別	東地区 (N=83)	37.3	27.7	19.3	25.3	22.9	28.9	24.1	31.3	27.7	25.3
	西地区 (N=80)	46.3	28.8	15.0	16.3	13.8	21.3	18.8	31.3	30.0	21.3
	中地区 (N=95)	35.8	18.9	13.7	12.6	14.7	12.6	11.6	25.3	16.8	12.6
	南地区 (N=73)	37.0	27.4	23.3	27.4	27.4	24.7	20.5	30.1	26.0	28.8

区分		社会福祉施設等での施設職員からの不当な取り扱い	プライバシーの侵害	セクシュアル・ハラスメント	ドメスティック・バイオレンス	児童虐待	その他	特にない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	20.5	18.1	21.7	19.3	22.9	4.8	19.3	24.1
	西地区 (N=80)	15.0	18.8	23.8	17.5	16.3	5.0	21.3	26.3
	中地区 (N=95)	7.4	13.7	13.7	10.5	11.6	1.1	21.1	27.4
	南地区 (N=73)	19.2	27.4	20.5	21.9	23.3	1.4	21.9	30.1

<問 14①受けたことがある人権侵害で「1 あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」～「16 その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。>

問 14-1 あなたは、どのように対応しましたか。(あてはまるものすべてに○)

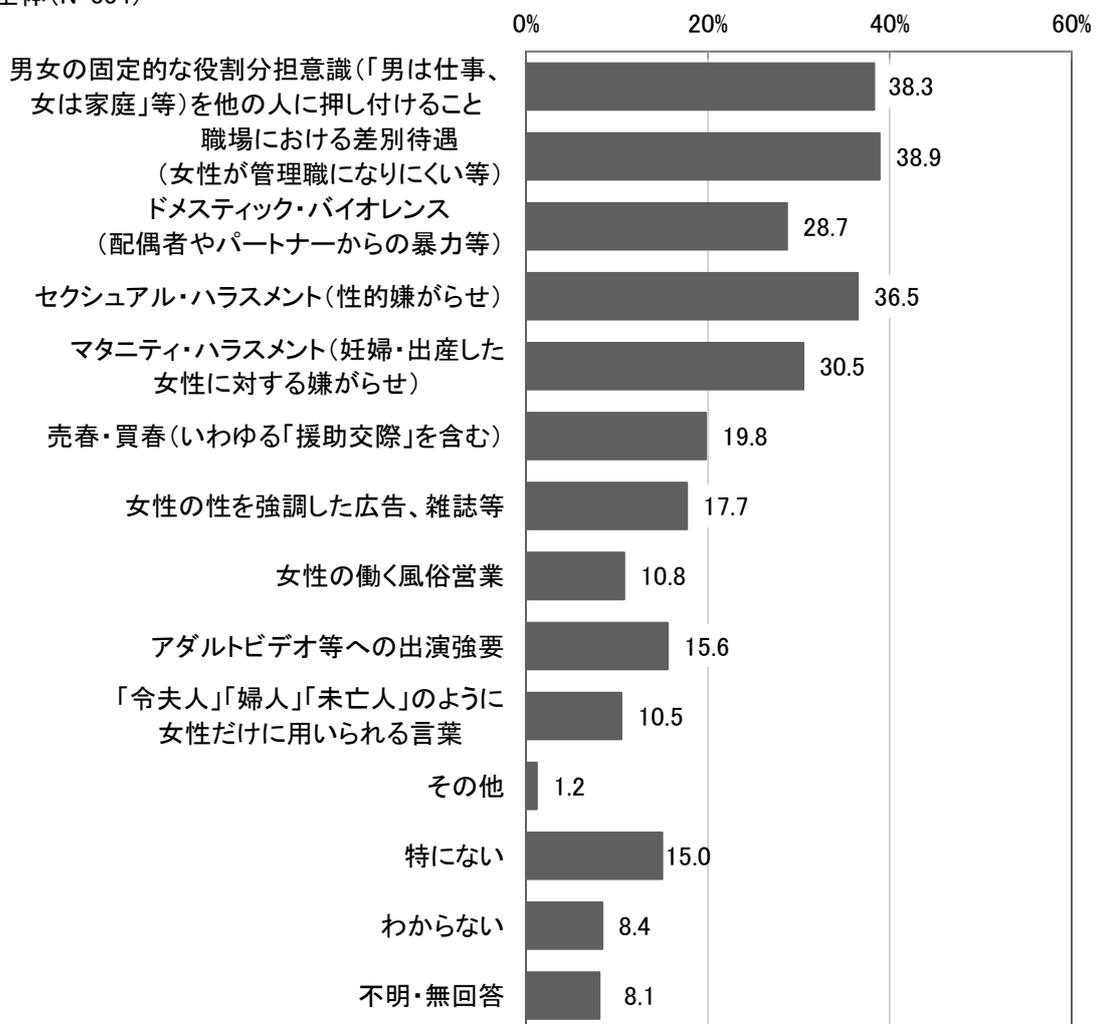
全体では「黙って我慢した」が49.2%と最も高く、次いで「身近な人に相談した」が41.3%となっています。

性別では、「身近な人に相談した」が女性で48.6%と、男性と比べて17.0ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「身近な人に相談した」が64.3%と高くなっています。

居住地区別では、いずれも「黙って我慢した」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		相手に抗議した	身近な人に相談した	警察に相談した	町役場や県などの公的機関に相談した	民間団体・ボランティアに相談した	学校に相談した	弁護士に相談した	法務局、人権擁護委員に相談した
性別	男性 (N=79)	21.5	31.6	6.3	2.5	0.0	5.1	3.8	0.0
	女性 (N=107)	16.8	48.6	10.3	4.7	0.9	5.6	4.7	0.9
年齢区分別	18～29 歳 (N=29)	13.8	55.2	3.4	3.4	0.0	17.2	3.4	0.0
	30～39 歳 (N=28)	25.0	64.3	7.1	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0
	40～49 歳 (N=31)	16.1	51.6	12.9	3.2	0.0	6.5	6.5	3.2
	50～59 歳 (N=35)	20.0	34.3	11.4	11.4	2.9	2.9	2.9	0.0
	60～69 歳 (N=34)	17.6	29.4	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0
	70 歳以上 (N=74)	19.4	19.4	9.7	3.2	0.0	3.2	6.5	0.0

区分		民生委員に相談した	黙って我慢した	その他	不明・無回答
性別	男性 (N=79)	1.3	51.9	3.8	16.5
	女性 (N=107)	0.9	46.7	1.9	12.1
年齢区分別	18～29 歳 (N=29)	0.0	44.8	3.4	10.3
	30～39 歳 (N=28)	0.0	50.0	0.0	7.1
	40～49 歳 (N=31)	3.2	35.5	6.5	16.1
	50～59 歳 (N=35)	0.0	57.1	0.0	5.7
	60～69 歳 (N=34)	0.0	50.0	5.9	20.6
	70 歳以上 (N=74)	3.2	54.8	3.2	22.6

■クロス集計集

(単位：%)

区分		相手に抗議した	身近な人に相談した	警察に相談した	町役場や県などの公的機関に相談した	民間団体・ボランティアに相談した	学校に相談した	弁護士に相談した	法務局、人権擁護委員に相談した
居住地区別	東地区 (N=48)	14.6	43.8	10.4	4.2	0.0	4.2	2.1	0.0
	西地区 (N=45)	24.4	37.8	6.7	4.4	0.0	6.7	4.4	0.0
	中地区 (N=53)	11.3	35.8	7.5	5.7	0.0	5.7	7.5	1.9
	南地区 (N=42)	26.2	50.0	9.5	0.0	2.4	4.8	2.4	0.0

区分		民生委員に相談した	黙って我慢した	その他	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=48)	4.2	50.0	2.1	12.5
	西地区 (N=45)	0.0	42.2	0.0	17.8
	中地区 (N=53)	0.0	52.8	5.7	11.3
	南地区 (N=42)	0.0	50.0	4.8	14.3

女性・男性の人権について

問 15

あなたは、女性に関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

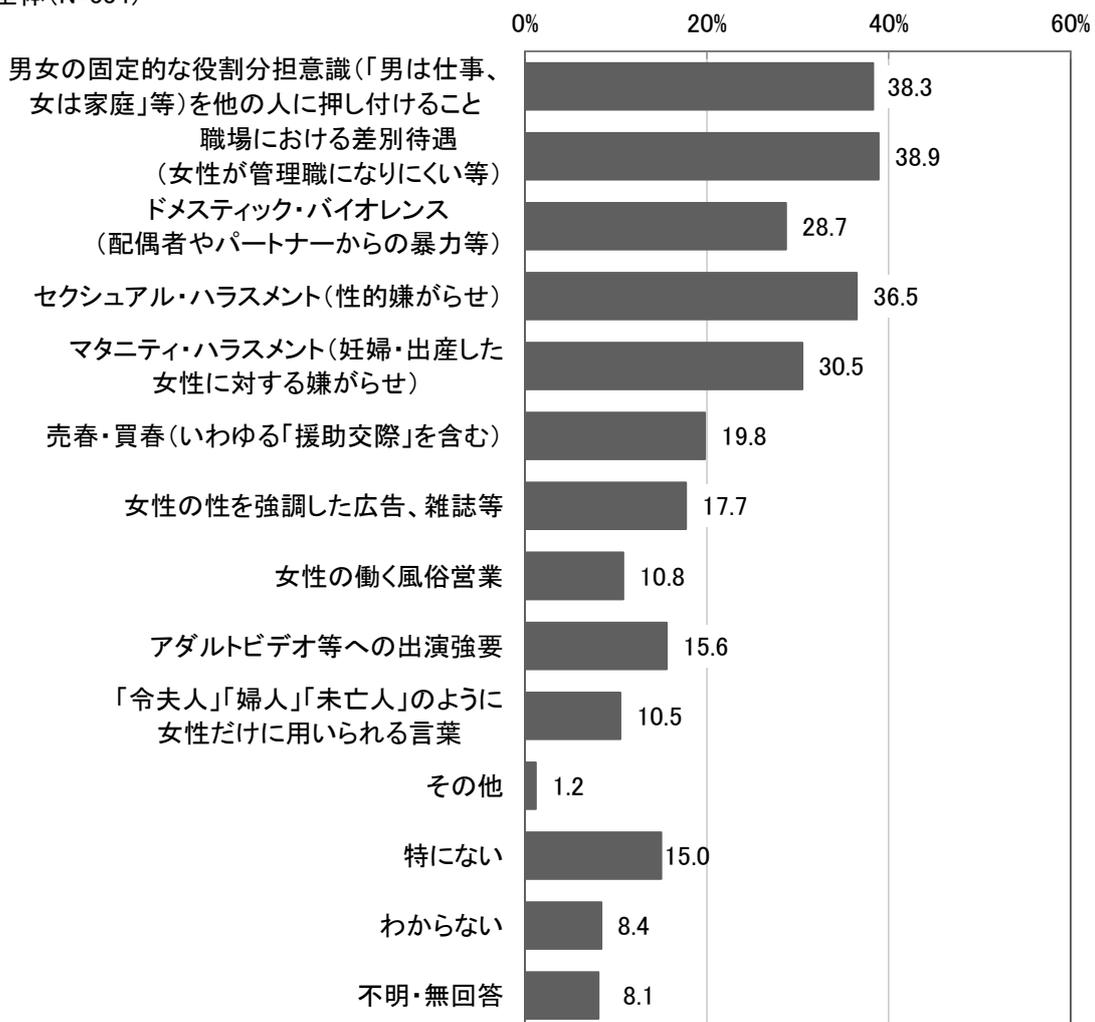
全体では「職場における差別待遇」が 38.9%と最も高く、次いで「男女の固定的な役割分担を他の人に押し付けること」が 38.3%となっています。

性別では、「男女の固定的な役割分担を他の人に押し付けること」が女性で 44.9%と、男性と比べて 13.7 ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39 歳で「セクシュアル・ハラスメント」が 54.8%と高くなっています。

居住地区別では、南地区で「男女の固定的な役割分担を他の人に押し付けること」が 49.3%と高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭」等）を他の人に押し付けること	職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい等）	ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力等）	セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	マタニティ・ハラスメント（妊婦・出産した女性に対する嫌がらせ）	売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む）	女性の性を強調した広告、雑誌等	女性の働く風俗営業	アダルトビデオ等への出演強要	「令夫人」「婦人」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉
性別	男性 (N=154)	31.2	41.6	25.3	33.1	24.0	18.8	15.6	7.8	15.6	8.4
	女性 (N=176)	44.9	36.9	31.8	39.8	36.4	20.5	19.9	13.6	15.3	12.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	47.5	27.5	12.5	37.5	47.5	12.5	5.0	5.0	12.5	15.0
	30～39 歳 (N=42)	42.9	47.6	23.8	54.8	52.4	28.6	19.0	7.1	23.8	7.1
	40～49 歳 (N=53)	37.7	39.6	35.8	32.1	30.2	11.3	11.3	5.7	11.3	11.3
	50～59 歳 (N=53)	39.6	41.5	41.5	45.3	35.8	20.8	15.1	9.4	13.2	9.4
	60～69 歳 (N=69)	42.0	47.8	27.5	30.4	17.4	21.7	23.2	13.0	15.9	10.1
	70 歳以上 (N=74)	27.0	29.7	28.4	29.7	17.6	23.0	25.7	18.9	17.6	10.8

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	0.0	15.6	13.0	7.1
	女性 (N=176)	2.3	14.2	4.5	8.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	5.0	7.5	5.0	5.0
	30～39 歳 (N=42)	0.0	14.3	0.0	2.4
	40～49 歳 (N=53)	0.0	9.4	13.2	9.4
	50～59 歳 (N=53)	1.9	11.3	5.7	7.5
	60～69 歳 (N=69)	0.0	21.7	8.7	5.8
	70 歳以上 (N=74)	1.4	20.3	13.5	12.2

■クロス集計集

(単位：%)

区分		男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）を他の人に押し付けること	職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい等）	ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力等）	セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	マタニティ・ハラスメント（妊婦・出産した女性に対する嫌がらせ）	売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む）	女性の性を強調した広告、雑誌等	女性の働く風俗営業	アダルトビデオ等への出演強要	「令夫人」「婦人」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉
居住地区別	東地区 (N=83)	32.5	36.1	19.3	32.5	24.1	13.3	16.9	9.6	14.5	9.6
	西地区 (N=80)	38.8	42.5	25.0	36.3	32.5	22.5	21.3	8.8	13.8	10.0
	中地区 (N=95)	34.7	42.1	35.8	44.2	37.9	25.3	23.2	14.7	23.2	13.7
	南地区 (N=73)	49.3	34.2	34.2	31.5	26.0	17.8	8.2	9.6	9.6	8.2

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	16.9	8.4	13.3
	西地区 (N=80)	2.5	16.3	10.0	5.0
	中地区 (N=95)	1.1	12.6	8.4	7.4
	南地区 (N=73)	0.0	15.1	6.8	5.5

子どもの人権について

問 16

あなたは、子どもに関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

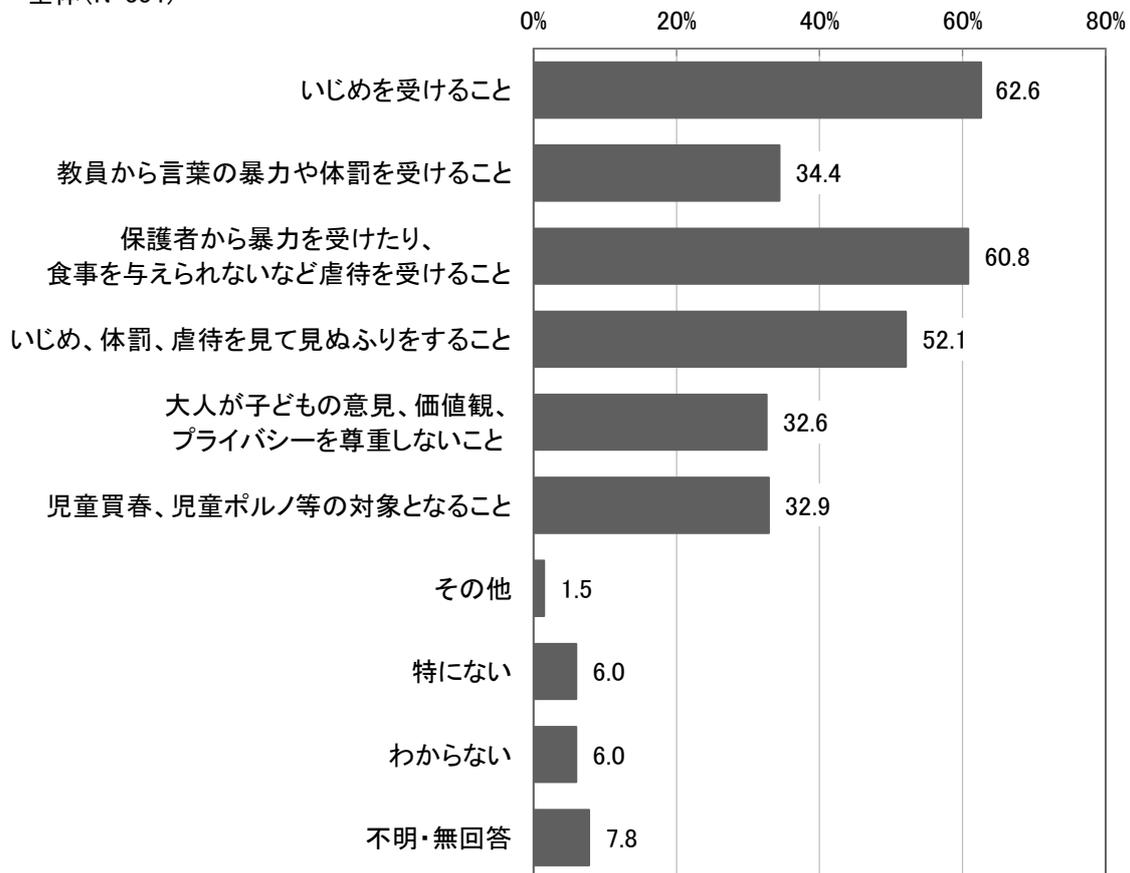
全体では「いじめを受けること」が62.6%と最も高く、次いで「保護者から暴力を受けたり、食事を与えられないなど虐待を受けること」が60.8%となっています。

性別では、「保護者から暴力を受けたり、食事を与えられないなど虐待を受けること」が女性で65.3%と、男性と比べて8.8ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「いじめを受けること」が85.7%と高くなっています。

居住地区別では、いずれも「いじめを受けること」「保護者から暴力を受けたり、食事を与えられないなど虐待を受けること」が5割を超えています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

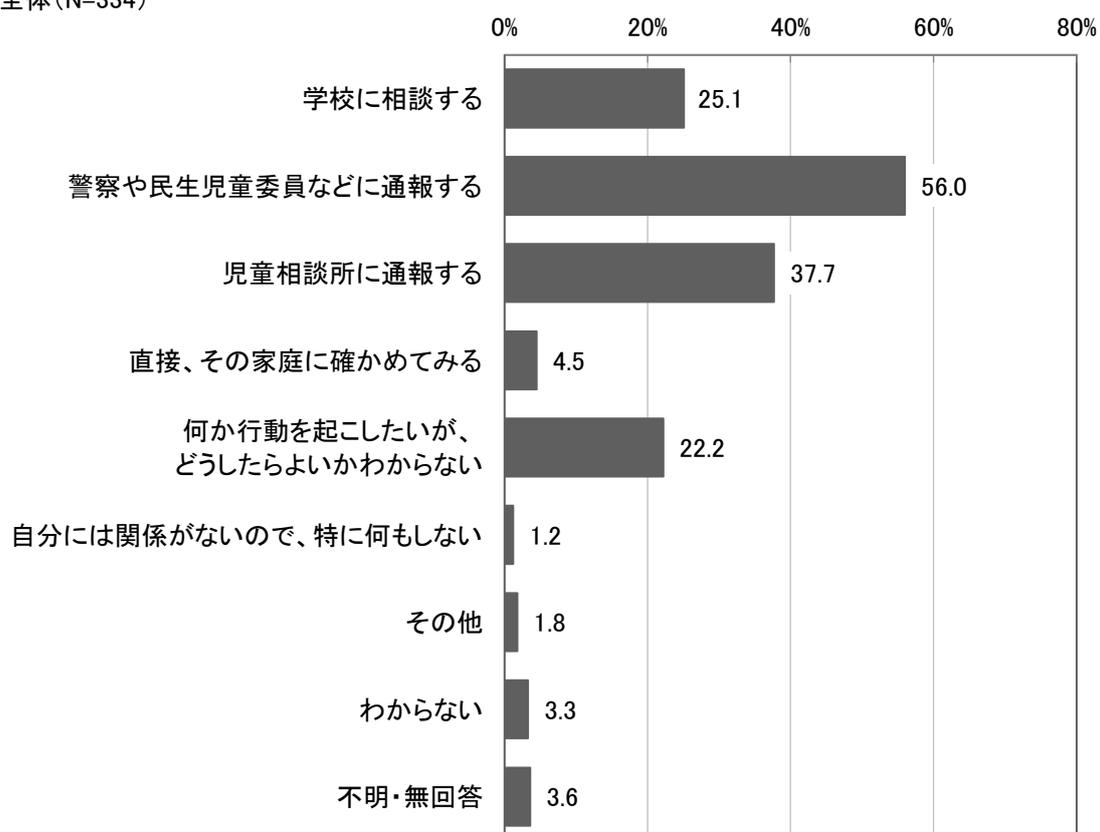
区分		いじめを受けること	教員から言葉の暴力や体罰を受けること	保護者から暴力を受けたたり、食事を与えられないなど虐待を受けること	いじめ、体罰、虐待を見て見ぬふりをする	大人が子どもの意見、価値観、プライバシーを尊重しないこと	児童買春、児童ポルノ等の対象となること	その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	60.4	30.5	56.5	50.0	27.9	25.3	1.3	6.5	7.1	5.8
	女性 (N=176)	64.8	38.1	65.3	54.0	37.5	39.8	1.7	5.7	5.1	9.1
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	62.5	32.5	70.0	45.0	30.0	17.5	0.0	0.0	5.0	5.0
	30～39 歳 (N=42)	85.7	42.9	81.0	71.4	50.0	52.4	7.1	0.0	0.0	2.4
	40～49 歳 (N=53)	45.3	26.4	47.2	43.4	30.2	34.0	0.0	7.5	15.1	9.4
	50～59 歳 (N=53)	69.8	39.6	67.9	52.8	35.8	45.3	3.8	5.7	1.9	7.5
	60～69 歳 (N=69)	62.3	36.2	62.3	62.3	29.0	26.1	0.0	8.7	2.9	5.8
	70 歳以上 (N=74)	58.1	32.4	48.6	41.9	28.4	27.0	0.0	9.5	9.5	10.8
居住地区別	東地区 (N=83)	53.0	26.5	54.2	45.8	28.9	22.9	0.0	6.0	7.2	10.8
	西地区 (N=80)	63.8	36.3	62.5	46.3	31.3	32.5	1.3	7.5	10.0	8.8
	中地区 (N=95)	66.3	40.0	62.1	53.7	36.8	38.9	2.1	6.3	5.3	5.3
	南地区 (N=73)	67.1	35.6	65.8	63.0	34.2	35.6	2.7	4.1	1.4	5.5

問 17 あなたが児童虐待を発見したらどうしますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「警察や民生児童委員などに通報する」が56.0%と最も高く、次いで「児童相談所に通報する」が37.7%となっています。

性別、年齢区分別では、いずれも「警察や民生児童委員などに通報する」が5割を超えています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		学校に相談する	警察や民生児童委員などに通報する	児童相談所に通報する	直接、その家庭に確かめてみる	何か行動を起こしたいが、どうしたらよいかわからない	自分には関係がないので、特に何もしない	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	24.7	59.1	37.7	5.2	22.1	1.3	1.3	3.9	1.9
	女性 (N=176)	26.1	54.5	38.1	4.0	22.2	1.1	2.3	2.3	4.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	47.5	50.0	60.0	7.5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	38.1	50.0	59.5	0.0	31.0	2.4	0.0	2.4	0.0
	40～49 歳 (N=53)	32.1	58.5	30.2	1.9	17.0	3.8	1.9	5.7	3.8
	50～59 歳 (N=53)	15.1	52.8	28.3	5.7	22.6	0.0	5.7	5.7	5.7
	60～69 歳 (N=69)	14.5	53.6	24.6	4.3	29.0	0.0	2.9	1.4	4.3
	70 歳以上 (N=74)	18.9	67.6	37.8	6.8	14.9	1.4	0.0	4.1	4.1

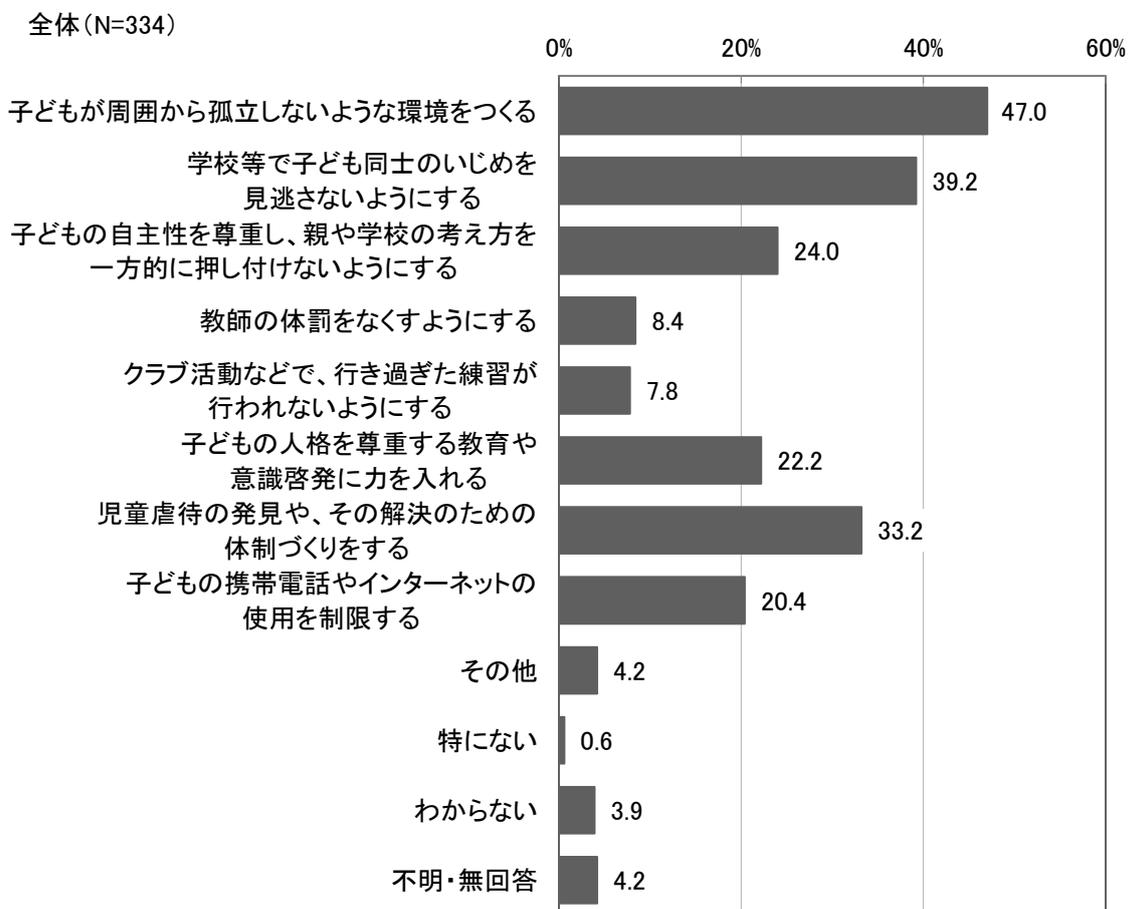
問 18

子どもの人権を守るため、大人たちはどのようにするべきだと思いますか。特に大切と思うものを選んでください。(〇は2つまで)

全体では「子どもが周囲から孤立しないような環境をつくる」が47.0%と最も高く、次いで「学校等で子ども同士のいじめを見逃さないようにする」が39.2%となっています。

性別では、「子どもが周囲から孤立しないような環境をつくる」が男性で47.4%、女性で46.6%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「児童虐待の発見や、その解決のための体制づくりをする」が他の年代と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		子どもが周囲から孤立しないような環境をつくる	学校等で子ども同士のいじめを見逃さないようにする	子どもの自主性を尊重し、親や学校の考え方を一方的に押し付けないようにする	教師の体罰をなくすようにする	クラブ活動などで、行き過ぎた練習が行われないようにする	子どもの人格を尊重する教育や意識啓発に力を入れる	児童虐待の発見や、その解決のための体制づくりをする	子どもの携帯電話やインターネットの使用を制限する
性別	男性 (N=154)	47.4	36.4	27.3	8.4	9.7	25.3	33.8	22.1
	女性 (N=176)	46.6	42.0	21.6	8.0	6.3	19.3	33.0	19.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	47.5	30.0	35.0	5.0	2.5	27.5	37.5	7.5
	30～39 歳 (N=42)	47.6	31.0	28.6	9.5	11.9	26.2	54.8	31.0
	40～49 歳 (N=53)	50.9	35.8	17.0	5.7	3.8	9.4	32.1	20.8
	50～59 歳 (N=53)	45.3	37.7	17.0	5.7	3.8	17.0	35.8	9.4
	60～69 歳 (N=69)	44.9	47.8	31.9	8.7	10.1	26.1	33.3	23.2
	70 歳以上 (N=74)	47.3	44.6	18.9	13.5	12.2	24.3	17.6	27.0

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	3.2	1.3	4.5	3.9
	女性 (N=176)	4.5	0.0	2.8	4.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	4.8	0.0	0.0	0.0
	40～49 歳 (N=53)	5.7	1.9	11.3	3.8
	50～59 歳 (N=53)	9.4	0.0	5.7	3.8
	60～69 歳 (N=69)	1.4	0.0	0.0	5.8
	70 歳以上 (N=74)	2.7	1.4	5.4	8.1

高齢者の人権について

問 19

あなたは、高齢者に関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

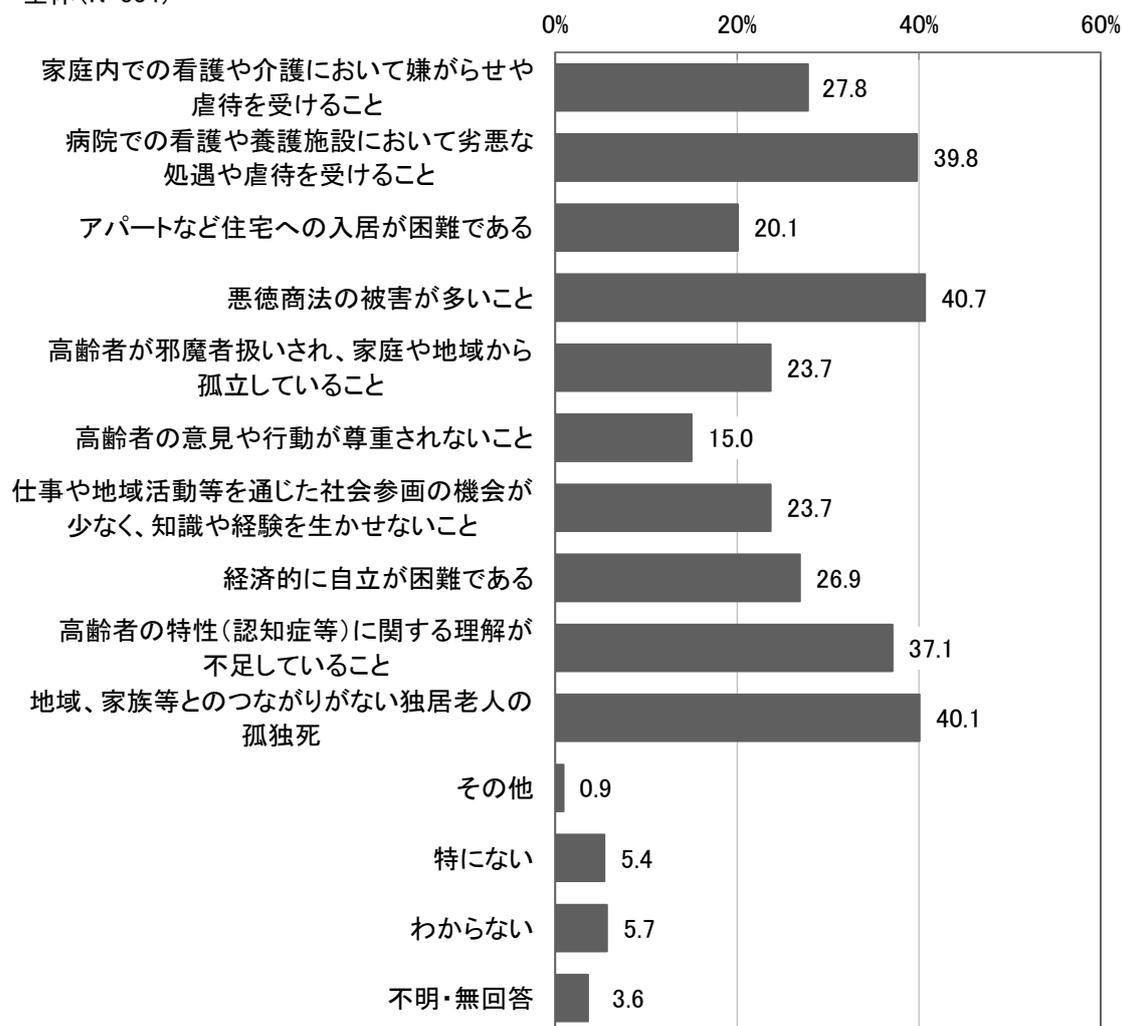
全体では「悪徳商法の被害が多いこと」が40.7%と最も高く、次いで「地域、家族等とのつながりがない独居老人の孤独死」が40.1%となっています。

性別では、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」が女性で47.7%と、男性と比べて15.9ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」が52.4%と高くなっています。

居住地区別では、南地区で「地域、家族等とのつながりがない独居老人の孤独死」が他の地区と比べて高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること	病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	アパートなど住宅への入居が困難である	悪徳商法の被害が多いこと	高齢者が邪魔者扱いされ、家庭や地域から孤立していること	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	仕事や地域活動等を通じた社会参画の機会が少なく、知識や経験を生かせないこと	経済的に自立が困難である	高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること	地域、家族等とのつながりがない独居老人の孤独死
性別	男性 (N=154)	24.7	31.8	18.8	40.9	24.0	14.3	25.3	29.2	37.0	39.6
	女性 (N=176)	30.1	47.7	21.0	40.3	23.3	15.9	22.7	25.6	37.5	41.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	32.5	45.0	12.5	35.0	22.5	12.5	20.0	20.0	30.0	40.0
	30～39 歳 (N=42)	38.1	52.4	26.2	47.6	23.8	11.9	16.7	33.3	45.2	52.4
	40～49 歳 (N=53)	22.6	22.6	15.1	30.2	20.8	17.0	24.5	22.6	24.5	39.6
	50～59 歳 (N=53)	24.5	47.2	28.3	49.1	26.4	13.2	18.9	24.5	47.2	28.3
	60～69 歳 (N=69)	27.5	46.4	23.2	43.5	18.8	18.8	26.1	33.3	36.2	43.5
	70 歳以上 (N=74)	25.7	32.4	16.2	39.2	28.4	14.9	31.1	27.0	40.5	40.5

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	0.6	6.5	5.2	1.9
	女性 (N=176)	1.1	4.0	6.3	4.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	0.0	2.5	10.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	2.4	7.1	2.4	0.0
	40～49 歳 (N=53)	0.0	1.9	17.0	5.7
	50～59 歳 (N=53)	0.0	5.7	3.8	3.8
	60～69 歳 (N=69)	1.4	2.9	1.4	4.3
	70 歳以上 (N=74)	1.4	10.8	1.4	4.1

■クロス集計集

(単位：%)

区分		家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること	病院での看護や介護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	アパートなど住宅への入居が困難である	悪徳商法の被害が多いこと	高齢者が邪魔者扱いされ、家庭や地域から孤立していること	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	仕事や地域活動等を通じた社会参画の機会が少なく、知識や経験を生かせないこと	経済的に自立が困難である	高齢者の特性（認知症等）に関する理解が不足していること	地域、家族等とのつながりがない独居老人の孤独死
居住地区別	東地区 (N=83)	22.9	41.0	20.5	36.1	25.3	14.5	20.5	25.3	26.5	32.5
	西地区 (N=80)	28.8	37.5	20.0	41.3	17.5	15.0	22.5	23.8	36.3	36.3
	中地区 (N=95)	32.6	41.1	21.1	41.1	27.4	16.8	28.4	28.4	47.4	42.1
	南地区 (N=73)	26.0	41.1	19.2	45.2	23.3	13.7	23.3	31.5	38.4	52.1

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	6.0	9.6	2.4
	西地区 (N=80)	0.0	3.8	7.5	5.0
	中地区 (N=95)	0.0	7.4	4.2	2.1
	南地区 (N=73)	2.7	2.7	1.4	4.1

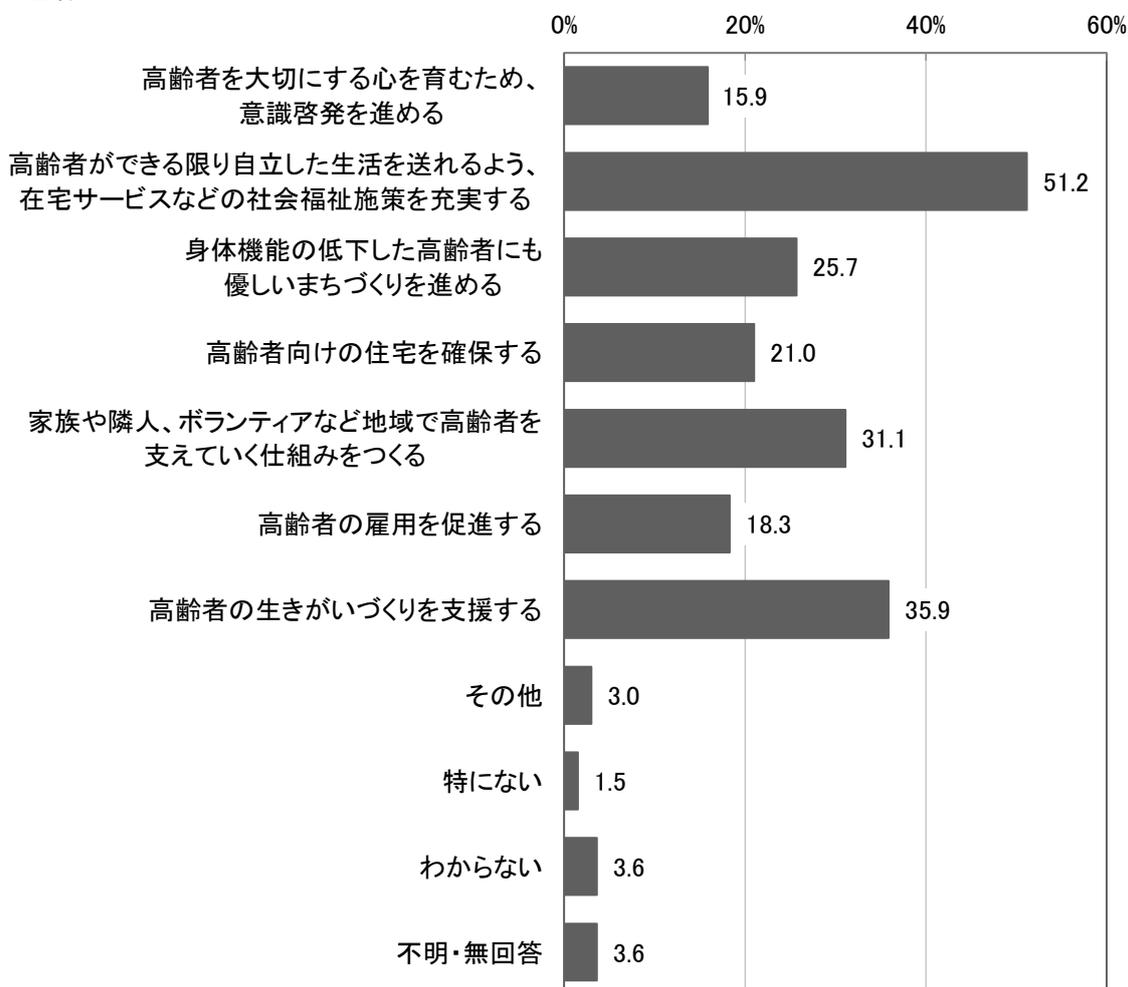
問 20 高齢者の人権を守るため、どのようなことを行えばよいでしょうか。(〇は2つまで)

全体では「高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、在宅サービスなどの社会福祉施策を充実する」が51.2%と最も高く、次いで「高齢者の生きがいがづくりを支援する」が35.9%となっています。

性別では、いずれも「高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、在宅サービスなどの社会福祉施策を充実する」が最も高くなっています。

年齢区分別では、60～69歳で「高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、在宅サービスなどの社会福祉施策を充実する」が63.8%と高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		高齢者を大切に する心を育むため、 意識啓発を進める	高齢者ができる限り自立した生活を 送れるよう、在宅サービスなどの社会 福祉施策を充実する	身体機能の低下した高齢者にも優しい まちづくりを進める	高齢者向けの住宅を確保する	家族や隣人、ボランティアなど地域で 高齢者を支えていく仕組みをつくる	高齢者の雇用を促進する	高齢者の生きがいづくりを支援する
性別	男性 (N=154)	17.5	42.9	31.8	17.5	34.4	19.5	37.7
	女性 (N=176)	14.8	58.5	21.0	23.3	29.0	17.0	35.2
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	10.0	45.0	20.0	27.5	32.5	12.5	17.5
	30～39 歳 (N=42)	19.0	45.2	40.5	21.4	23.8	21.4	42.9
	40～49 歳 (N=53)	15.1	34.0	11.3	24.5	34.0	20.8	41.5
	50～59 歳 (N=53)	13.2	60.4	15.1	15.1	32.1	7.5	39.6
	60～69 歳 (N=69)	14.5	63.8	36.2	18.8	30.4	23.2	36.2
	70 歳以上 (N=74)	21.6	52.7	29.7	20.3	33.8	20.3	35.1

区分		その他	特 に ない	わ か ら ない	不 明 ・ 無 回 答
性別	男性 (N=154)	2.6	1.3	3.9	2.6
	女性 (N=176)	3.4	1.1	3.4	4.0
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	2.5	2.5	5.0
	30～39 歳 (N=42)	2.4	2.4	0.0	0.0
	40～49 歳 (N=53)	1.9	1.9	11.3	3.8
	50～59 歳 (N=53)	7.5	0.0	7.5	3.8
	60～69 歳 (N=69)	1.4	1.4	0.0	4.3
	70 歳以上 (N=74)	2.7	1.4	1.4	2.7

障がい者の人権について

問 21

あなたは、障がい者に関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

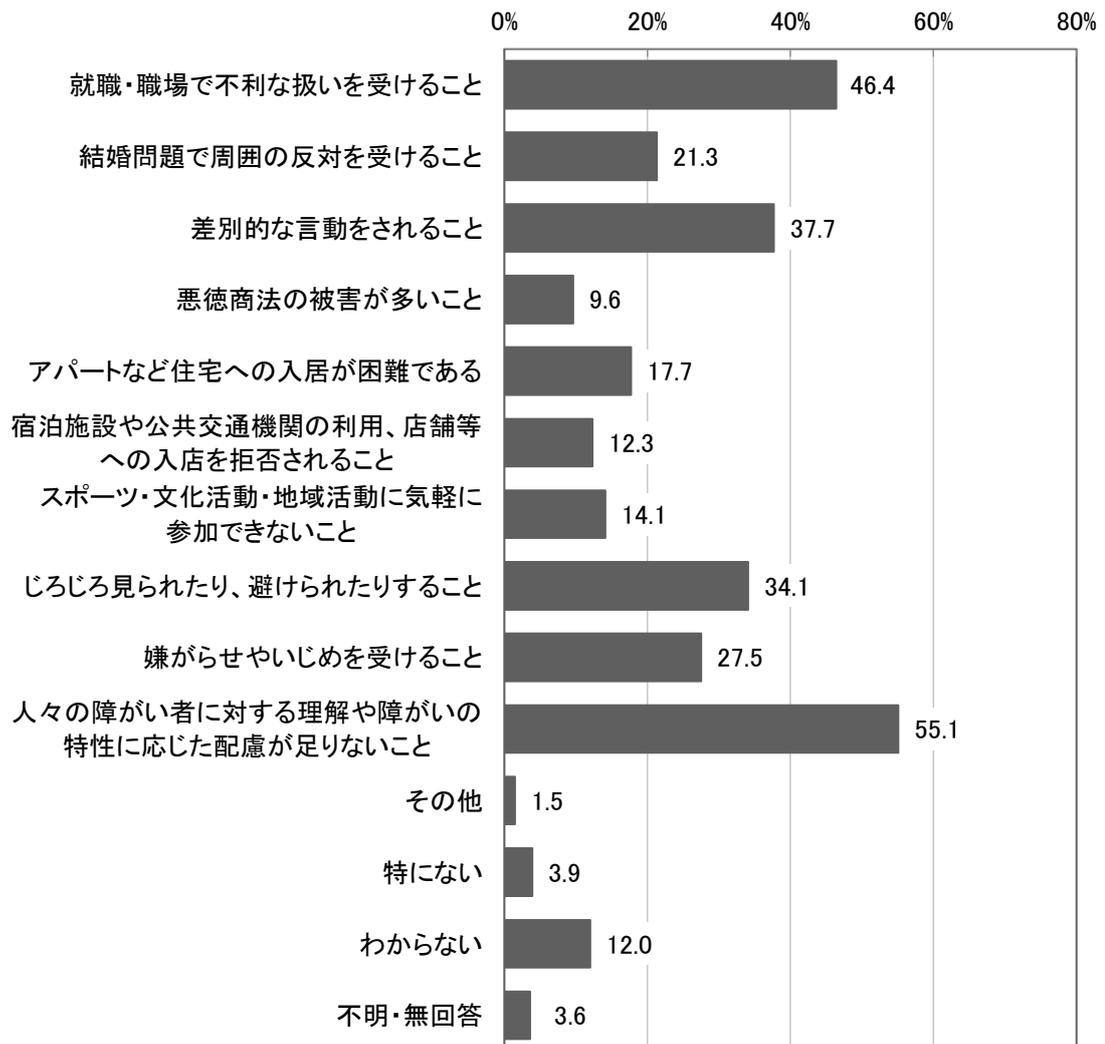
全体では「人々の障がい者に対する理解や障がいの特性に応じた配慮が足りないこと」が55.1%と最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」が46.4%となっています。

性別では、いずれも「人々の障がい者に対する理解や障がいの特性に応じた配慮が足りないこと」が最も高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「嫌がらせやいじめを受けること」が他の年代と比べて高くなっています。

居住地区別では、中地区で「人々の障がい者に対する理解や障がいの特性に応じた配慮が足りないこと」が61.1%と高くなっています。

全体 (N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		就職・職場で不利な扱いを受けること	結婚問題で周囲の反対を受けること	差別的な言動をされること	悪徳商法の被害が多いこと	アパートなど住宅への入居が困難である	宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	じろじろ見られたり、避けられたりすること	嫌がらせやいじめを受けること	人々の障がい者に対する理解や障がいの特性に応じた配慮が足りないこと
性別	男性 (N=154)	46.1	22.7	40.3	9.7	18.8	8.4	14.3	33.8	23.4	52.6
	女性 (N=176)	46.0	19.3	36.4	9.1	16.5	15.9	14.2	34.1	31.3	57.4
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	50.0	17.5	47.5	5.0	10.0	12.5	10.0	32.5	35.0	45.0
	30～39歳 (N=42)	54.8	35.7	52.4	11.9	16.7	21.4	16.7	52.4	59.5	78.6
	40～49歳 (N=53)	47.2	28.3	28.3	7.5	20.8	7.5	9.4	30.2	22.6	50.9
	50～59歳 (N=53)	45.3	26.4	32.1	13.2	18.9	18.9	15.1	28.3	18.9	56.6
	60～69歳 (N=69)	42.0	11.6	36.2	10.1	18.8	11.6	18.8	33.3	21.7	56.5
	70歳以上 (N=74)	43.2	14.9	37.8	8.1	17.6	6.8	13.5	32.4	20.3	48.6

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	0.6	3.2	12.3	2.6
	女性 (N=176)	2.3	4.5	11.9	4.0
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	2.5	2.5	10.0	2.5
	30～39歳 (N=42)	0.0	2.4	4.8	0.0
	40～49歳 (N=53)	3.8	1.9	13.2	3.8
	50～59歳 (N=53)	3.8	1.9	11.3	3.8
	60～69歳 (N=69)	0.0	5.8	11.6	4.3
	70歳以上 (N=74)	0.0	6.8	16.2	5.4

■クロス集計集

(単位：%)

区分		就職・職場で不利な扱いを受けること	結婚問題で周囲の反対を受けること	差別的な言動をされること	悪徳商法の被害が多いこと	アパートなど住宅への入居が困難である	宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	じろじろ見られたり、避けられたりすること	嫌がらせやいじめを受けること	人々の障がい者に対する理解や障がいの特性に応じた配慮が足りないこと
居住地区別	東地区 (N=83)	41.0	14.5	36.1	3.6	15.7	7.2	4.8	33.7	25.3	56.6
	西地区 (N=80)	46.3	20.0	37.5	8.8	15.0	11.3	13.8	32.5	25.0	45.0
	中地区 (N=95)	47.4	22.1	41.1	9.5	21.1	16.8	21.1	36.8	32.6	61.1
	南地区 (N=73)	50.7	28.8	37.0	16.4	17.8	13.7	16.4	32.9	26.0	57.5

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	2.4	14.5	1.2
	西地区 (N=80)	0.0	5.0	17.5	5.0
	中地区 (N=95)	4.2	5.3	6.3	4.2
	南地区 (N=73)	0.0	1.4	11.0	4.1

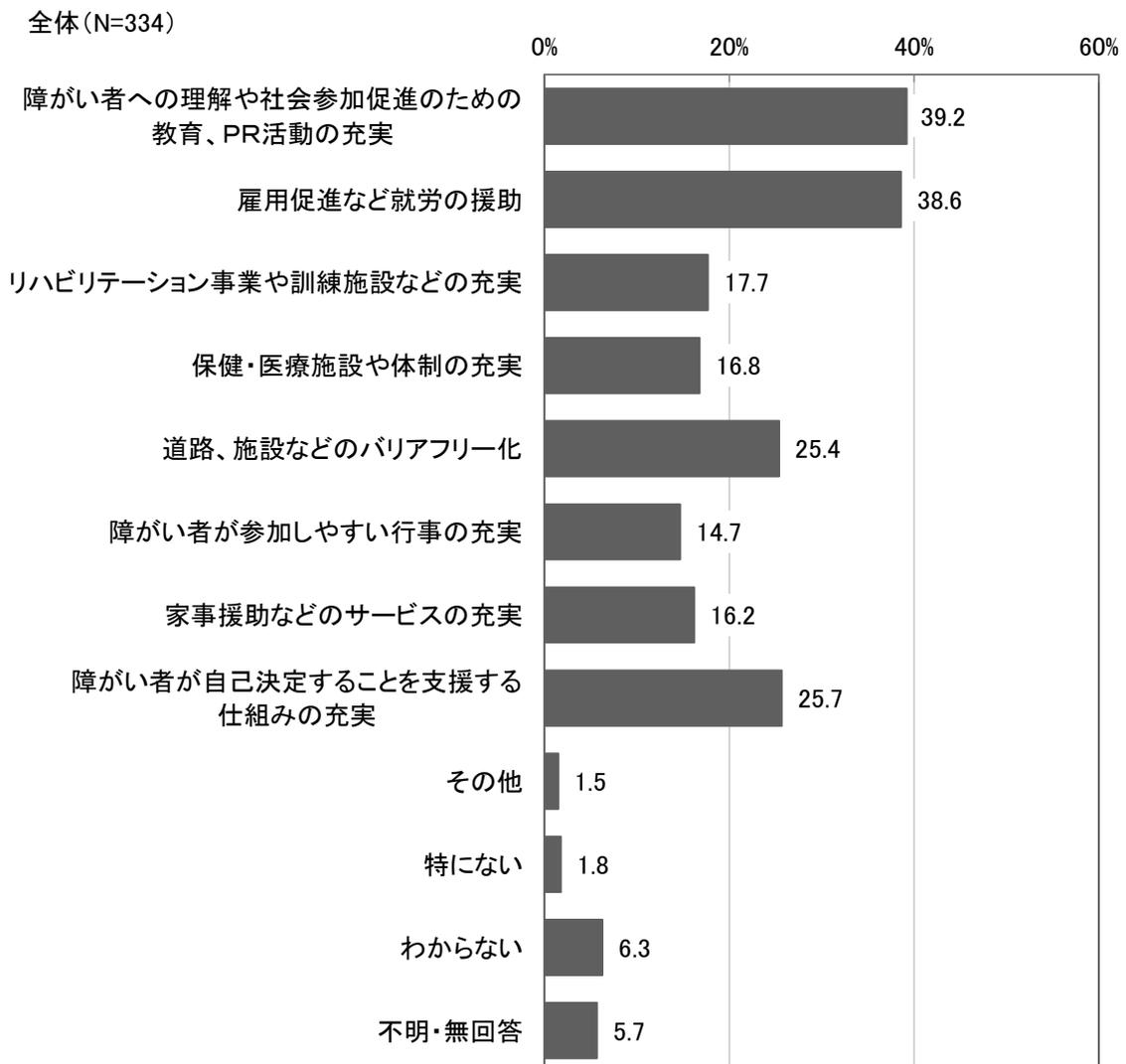
問 22

障がい者の人権を守るため、どのようなことを行えばよいでしょうか。
(〇は2つまで)

全体では「障がい者への理解や社会参加促進のための教育、PR活動の充実」が39.2%と最も高く、次いで「雇用促進など就労の援助」が38.6%となっています。

性別では、「障がい者への理解や社会参加促進のための教育、PR活動の充実」が女性で42.6%と、男性と比べて6.9ポイント高くなっています。

年齢区分別では、50～59歳で「障がい者への理解や社会参加促進のための教育、PR活動の充実」が47.2%と高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		障がい者への理解や社会参加促進のための教育、PR活動の充実	雇用促進など就労の援助	リハビリテーション事業や訓練施設などの充実	保健・医療施設や体制の充実	道路、施設などのバリアフリー化	障がい者が参加しやすい行事の充実	家事援助などのサービスの充実	障がい者が自己決定することを支援する仕組みの充実
性別	男性 (N=154)	35.7	39.6	16.2	18.8	23.4	17.5	14.3	29.9
	女性 (N=176)	42.6	38.1	19.3	15.3	27.8	11.9	17.6	22.7
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	27.5	40.0	10.0	15.0	17.5	12.5	10.0	22.5
	30～39 歳 (N=42)	42.9	45.2	21.4	19.0	19.0	16.7	16.7	23.8
	40～49 歳 (N=53)	34.0	43.4	11.3	15.1	22.6	13.2	18.9	30.2
	50～59 歳 (N=53)	47.2	34.0	20.8	11.3	34.0	11.3	9.4	20.8
	60～69 歳 (N=69)	34.8	40.6	18.8	24.6	31.9	20.3	21.7	21.7
	70 歳以上 (N=74)	45.9	32.4	21.6	14.9	24.3	13.5	16.2	32.4

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	0.6	2.6	7.1	4.5
	女性 (N=176)	2.3	1.1	5.7	5.7
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	0.0	10.0	2.5
	30～39 歳 (N=42)	0.0	0.0	4.8	4.8
	40～49 歳 (N=53)	0.0	1.9	11.3	5.7
	50～59 歳 (N=53)	7.5	0.0	5.7	5.7
	60～69 歳 (N=69)	0.0	2.9	2.9	8.7
	70 歳以上 (N=74)	0.0	4.1	5.4	4.1

同和地区出身者の人権（部落差別）について

問 23 あなたが部落差別等の同和問題を知ったきっかけは何ですか。（〇は1つだけ）

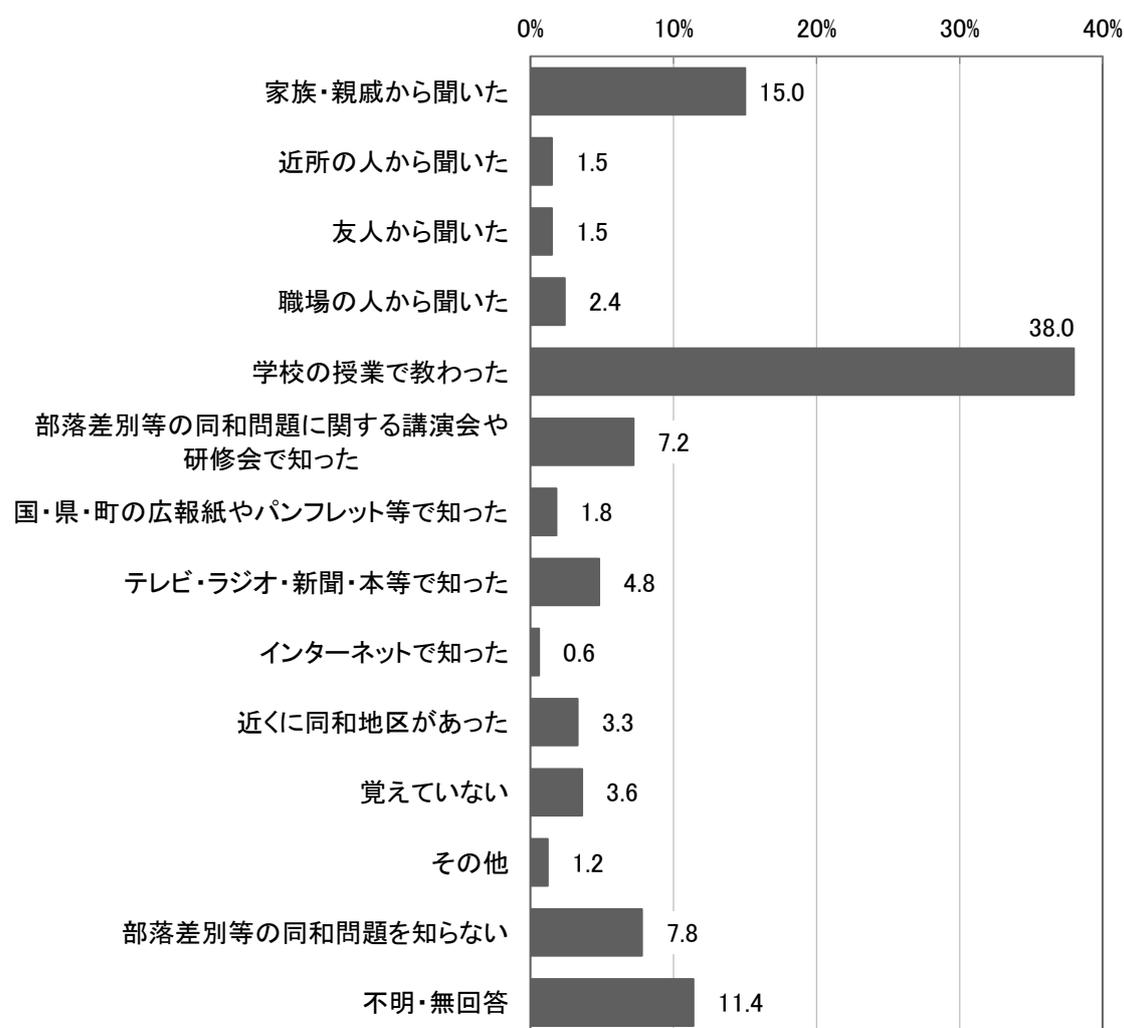
全体では「学校の授業で教わった」が 38.0%と最も高く、次いで「家族・親戚から聞いた」が 15.0%となっています。

性別では、「学校の授業で教わった」が女性で 43.2%と、男性と比べて 11.4 ポイント高くなっています。

年齢区分別では、60 歳未満の年代で「学校の授業で教わった」が 60 歳以上と比べて高くなっています。

居住地区別では、いずれも「学校の授業で教わった」が最も高くなっています。

全体 (N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		家族・親戚から聞いた	近所の人から聞いた	友人から聞いた	職場の人から聞いた	学校の授業で教わった	部落差別等の同和問題に関する講演会や研修会で知った	国・県・町の広報紙やパンフレット等で知った	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	インターネットで知った	近くに同和地区があった
性別	男性 (N=154)	13.6	1.3	2.6	4.5	31.8	9.7	2.6	4.5	0.6	4.5
	女性 (N=176)	16.5	1.1	0.6	0.6	43.2	5.1	1.1	5.1	0.6	2.3
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	2.5	0.0	2.5	2.5	62.5	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0
	30～39歳 (N=42)	0.0	2.4	0.0	0.0	59.5	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0
	40～49歳 (N=53)	15.1	0.0	1.9	3.8	60.4	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9
	50～59歳 (N=53)	24.5	0.0	0.0	0.0	47.2	7.5	3.8	1.9	0.0	0.0
	60～69歳 (N=69)	24.6	1.4	2.9	5.8	14.5	11.6	2.9	7.2	0.0	4.3
	70歳以上 (N=74)	13.5	4.1	1.4	1.4	12.2	12.2	2.7	8.1	0.0	9.5

区分		覚えていない	その他	部落差別等の同和問題を知らない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	5.2	0.6	6.5	11.7
	女性 (N=176)	2.3	1.7	9.1	10.8
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	2.5	0.0	15.0	5.0
	30～39歳 (N=42)	2.4	0.0	19.0	7.1
	40～49歳 (N=53)	0.0	1.9	1.9	9.4
	50～59歳 (N=53)	1.9	1.9	1.9	9.4
	60～69歳 (N=69)	2.9	1.4	0.0	20.3
	70歳以上 (N=74)	9.5	1.4	13.5	10.8

■クロス集計集

(単位：%)

区分		家族・親戚から聞いた	近所の人から聞いた	友人から聞いた	職場の人から聞いた	学校の授業で教わった	部落差別等の同和問題に関する講演会や研修会で知った	国・県・町の広報紙やパンフレット等で知った	テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	インターネットで知った	近くに同和地区があった
居住地区別	東地区 (N=83)	15.7	1.2	1.2	1.2	33.7	7.2	4.8	3.6	0.0	1.2
	西地区 (N=80)	18.8	2.5	0.0	1.3	42.5	5.0	0.0	5.0	1.3	3.8
	中地区 (N=95)	14.7	2.1	3.2	1.1	38.9	7.4	2.1	3.2	0.0	4.2
	南地区 (N=73)	11.0	0.0	1.4	6.8	37.0	9.6	0.0	8.2	1.4	4.1

区分		覚えていない	その他	部落差別等の同和問題を知らない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	3.6	0.0	13.3	13.3
	西地区 (N=80)	0.0	1.3	7.5	11.3
	中地区 (N=95)	6.3	2.1	4.2	10.5
	南地区 (N=73)	4.1	1.4	5.5	9.6

<問 23 で「1. 家族・親戚から聞いた」～「12. その他」と回答した方にかがいます。>

問 23-1

あなたは、部落差別等の同和問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

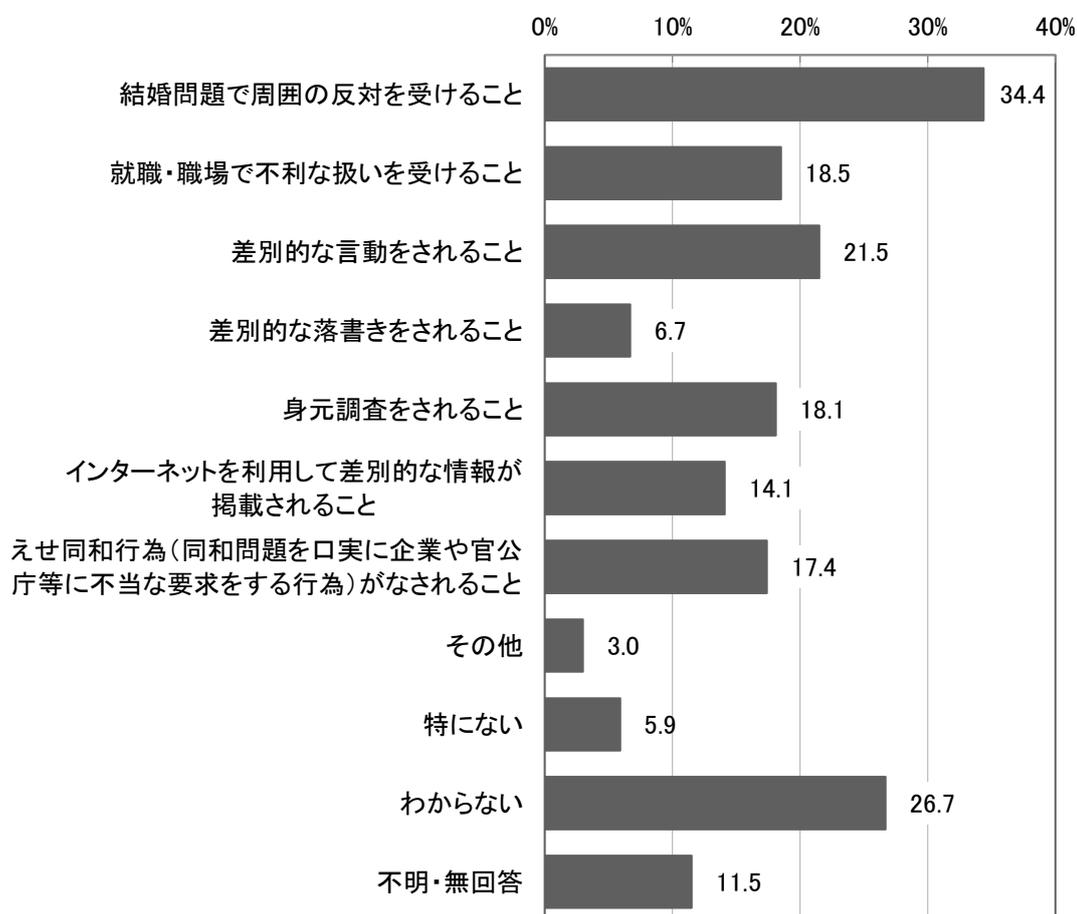
全体では「結婚問題で周囲の反対を受けること」が 34.4%と最も高く、次いで「差別的な言動をされること」が 21.5%となっています。

性別では、「結婚問題で周囲の反対を受けること」が女性で 37.6%と、男性と比べて 5.9 ポイント高くなっています。

年齢区分別では、18～29 歳で「差別的な言動をされること」が他の年代と比べて高くなっています。

居住地区別では、いずれも「結婚問題で周囲の反対を受けること」が最も高くなっています。

全体(N=270)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		結婚問題で周囲の反対を受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	差別的な落書きをされること	身元調査をされること	インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること	えせ同和行為(同和問題を口実に企業や官公庁等に不当な要求をする行為)がなされること
性別	男性 (N=126)	31.7	17.5	18.3	7.1	16.7	18.3	24.6
	女性 (N=141)	37.6	19.9	24.8	6.4	19.9	10.6	11.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=32)	31.3	21.9	34.4	15.6	9.4	12.5	6.3
	30～39 歳 (N=31)	38.7	19.4	22.6	16.1	25.8	22.6	22.6
	40～49 歳 (N=47)	31.9	19.1	21.3	0.0	19.1	14.9	17.0
	50～59 歳 (N=47)	44.7	21.3	21.3	8.5	17.0	23.4	23.4
	60～69 歳 (N=55)	32.7	14.5	14.5	3.6	18.2	9.1	21.8
	70 歳以上 (N=56)	30.4	17.9	21.4	3.6	17.9	7.1	12.5

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=126)	4.0	8.7	19.8	10.3
	女性 (N=141)	2.1	2.8	32.6	12.1
年齢区分別	18～29 歳 (N=32)	0.0	6.3	31.3	6.3
	30～39 歳 (N=31)	3.2	6.5	35.5	3.2
	40～49 歳 (N=47)	6.4	2.1	27.7	14.9
	50～59 歳 (N=47)	4.3	6.4	27.7	2.1
	60～69 歳 (N=55)	1.8	7.3	18.2	16.4
	70 歳以上 (N=56)	1.8	7.1	25.0	17.9

■クロス集計集

(単位：%)

区分		結婚問題で周囲の反対を受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	差別的な落書きをされること	身元調査をされること	インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること	えせ同和行為(同和問題を口実に企業や官公庁等に不当な要求をする行為)がなされること
居住地区別	東地区 (N=61)	26.2	14.8	24.6	9.8	16.4	18.0	16.4
	西地区 (N=65)	38.5	26.2	26.2	7.7	15.4	10.8	13.8
	中地区 (N=81)	42.0	16.0	14.8	6.2	19.8	13.6	18.5
	南地区 (N=62)	29.0	17.7	22.6	3.2	21.0	14.5	21.0

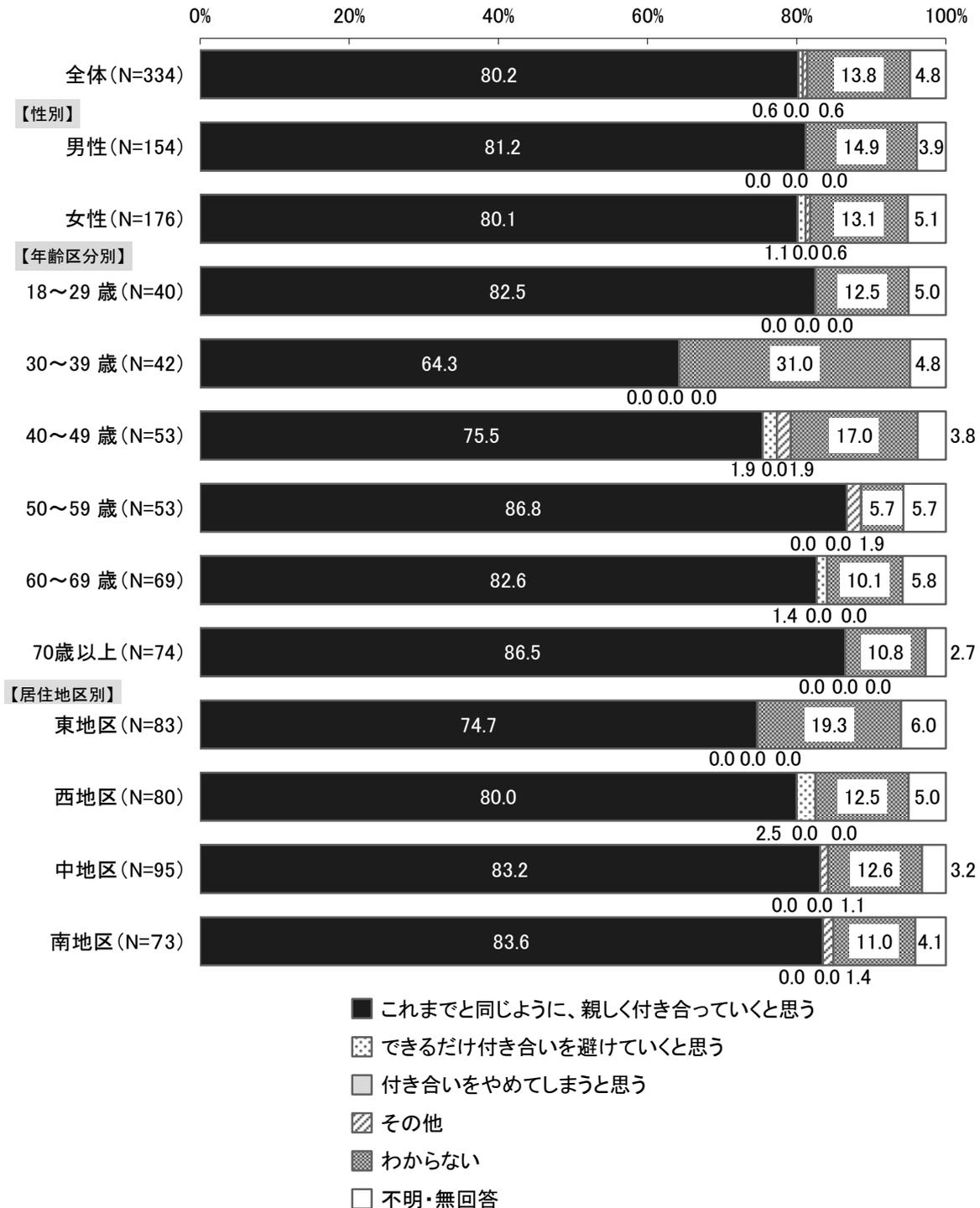
区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=61)	3.3	8.2	24.6	11.5
	西地区 (N=65)	1.5	7.7	30.8	7.7
	中地区 (N=81)	4.9	4.9	24.7	12.3
	南地区 (N=62)	1.6	3.2	27.4	12.9

問 24

あなたが親しく付き合っている隣近所の方が同和地区出身者であるとわかった場合、あなたはどのように思いますか。(〇は1つだけ)

全体では「これまでと同じように、親しく付き合っていくと思う」が80.2%と最も高くなっています。

性別、年齢区分別、居住区分別では、いずれも「これまでと同じように、親しく付き合っていくと思う」が最も高くなっています。



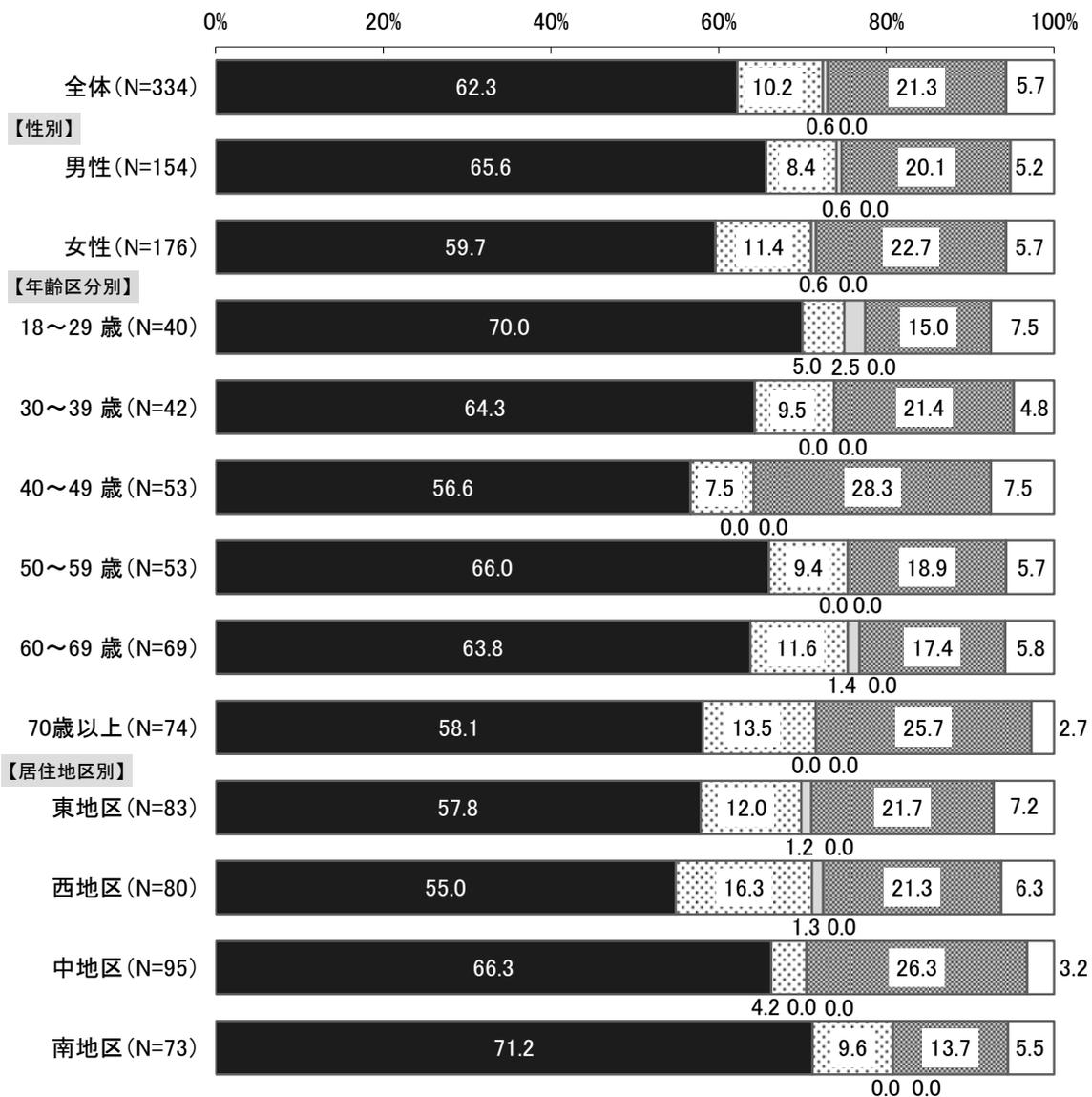
問 25

仮に、あなたのお子さんの結婚しようとする相手が同和地区出身者であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか。(〇は1つだけ)

全体では「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」が 62.3%と最も高く、次いで「親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない」が 10.2%となっています。

性別では、「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」が男性で 65.6%と女性より 5.9 ポイント高くなっています。

年齢区分別、居住区分別では、いずれも「子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない」が最も高くなっています。



- 子どもの意志を尊重する。親が口出しすべきことではない
- ▨ 親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方がない
- ▧ 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- ▩ 絶対に結婚を認めない
- ▦ わからない
- 不明・無回答

問 26

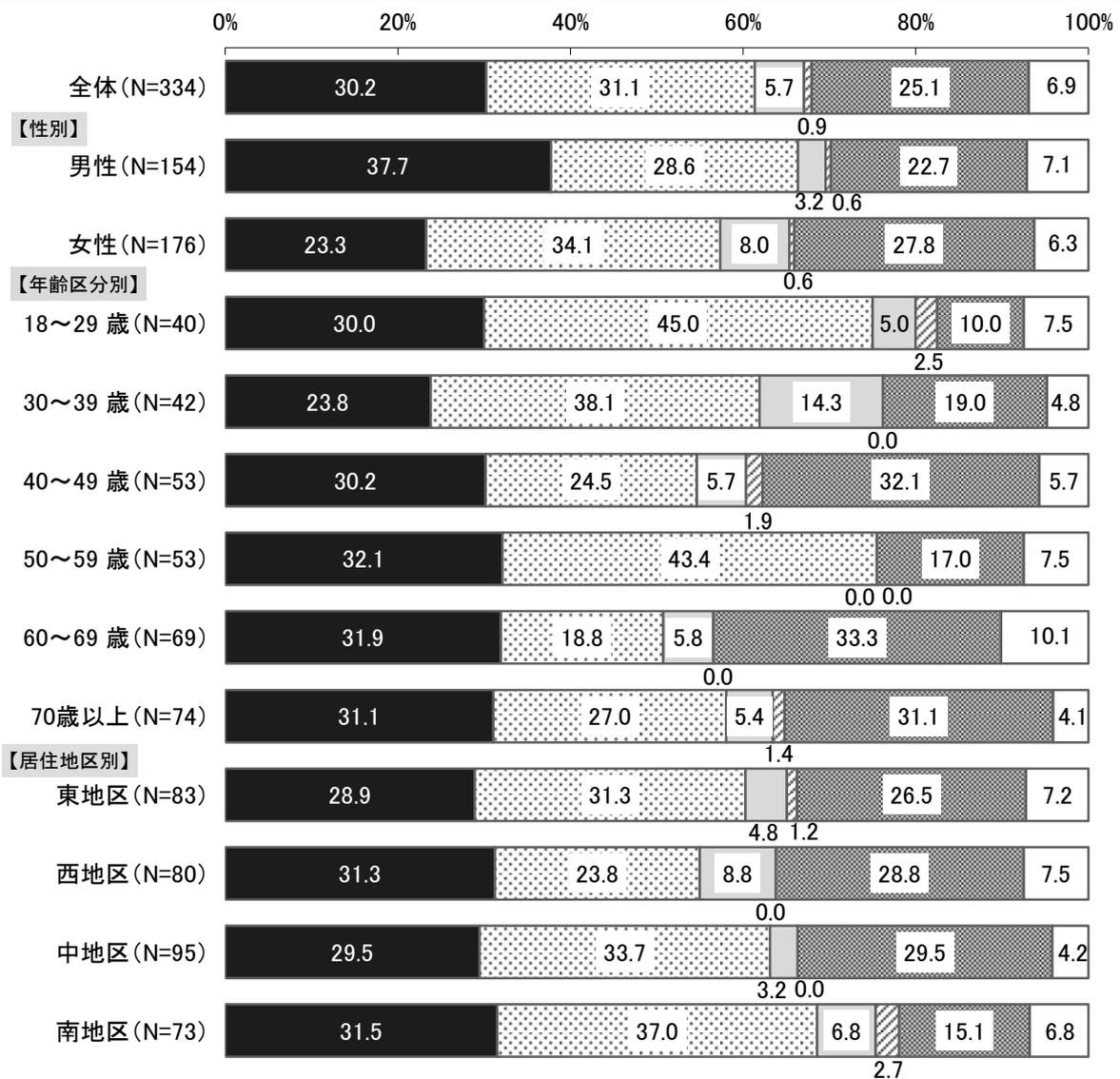
仮に、あなたが同和地区出身者と結婚しようとした場合、家族や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。(〇は1つだけ)

全体では「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意志を貫いて結婚する」が31.1%と最も高く、次いで「自分の意志を貫いて結婚する」が30.2%となっています。

性別では、「自分の意志を貫いて結婚する」が男性で37.7%と女性より14.4ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「家族や親戚の反対があれば、結婚しない」が他の年代と比べて高くなっています。

居住地区別では、南地区で「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意志を貫いて結婚する」が37.0%と高くなっています。



- 自分の意志を貫いて結婚する
- ▨ 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意志を貫いて結婚する
- 家族や親戚の反対があれば、結婚しない
- ▨ 絶対に結婚しない
- わからない
- 不明・無回答

問 27

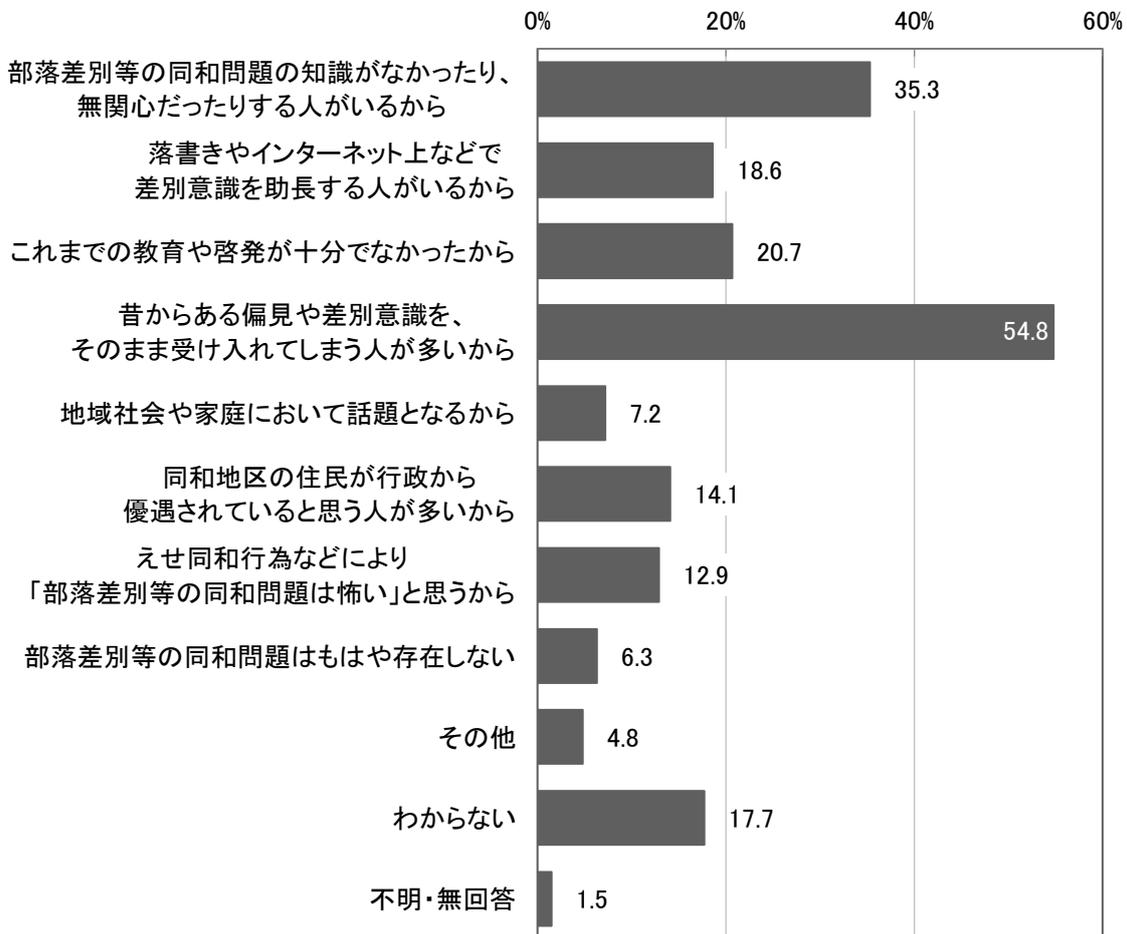
現在もなお部落差別等の同和問題が存在するのは、なぜだと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

全体では「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」が54.8%と最も高く、次いで「部落差別等の同和問題の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから」が35.3%となっています。

性別では、「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」が女性で59.7%と男性より9.7ポイント高くなっています。

年齢区分別、居住区分別では、いずれも「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		人がいるから	部落書きやインターネットなどで差別意識を助長する人がいるから	これまでの教育や啓発が十分でなかったから	昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから	地域社会や家庭において話題となるから	同和地区の住民が行政から優遇されていると思う人が多いから	えせ同和行為などにより「部落差別等の同和問題は怖い」と思うから
性別	男性 (N=154)	39.0	20.1	20.1	50.0	9.1	16.2	16.2
	女性 (N=176)	32.4	17.6	21.6	59.7	5.7	11.9	10.2
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	35.0	20.0	10.0	52.5	5.0	7.5	12.5
	30～39 歳 (N=42)	31.0	28.6	19.0	52.4	7.1	4.8	7.1
	40～49 歳 (N=53)	30.2	18.9	22.6	58.5	5.7	11.3	13.2
	50～59 歳 (N=53)	35.8	28.3	24.5	58.5	7.5	20.8	15.1
	60～69 歳 (N=69)	44.9	13.0	26.1	63.8	8.7	20.3	18.8
	70 歳以上 (N=74)	32.4	9.5	18.9	43.2	8.1	14.9	9.5

区分		部落差別等の同和問題はもはや存在しない	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	7.1	3.9	16.9	0.6
	女性 (N=176)	5.7	5.7	18.2	1.7
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	5.0	0.0	22.5	0.0
	30～39 歳 (N=42)	4.8	4.8	26.2	2.4
	40～49 歳 (N=53)	1.9	9.4	15.1	1.9
	50～59 歳 (N=53)	3.8	9.4	9.4	1.9
	60～69 歳 (N=69)	4.3	2.9	10.1	1.4
	70 歳以上 (N=74)	14.9	2.7	25.7	0.0

■クロス集計集

(単位：%)

区分		部落差別等の同和問題の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから	部落書きやインターネットなどで差別意識を助長する人がいるから	これまでの教育や啓発が十分でなかったから	昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから	地域社会や家庭において話題となるから	同和地区の住民が行政から優遇されていると思う人が多いから	えせ同和行為などにより「部落差別等の同和問題は怖い」と思うから
居住地区別	東地区 (N=83)	38.6	19.3	20.5	54.2	2.4	13.3	10.8
	西地区 (N=80)	30.0	6.3	15.0	53.8	7.5	16.3	13.8
	中地区 (N=95)	36.8	22.1	20.0	52.6	6.3	10.5	11.6
	南地区 (N=73)	37.0	27.4	28.8	60.3	13.7	17.8	16.4

区分		部落差別等の同和問題はもはや存在しない	その他	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	4.8	4.8	20.5	0.0
	西地区 (N=80)	3.8	1.3	20.0	1.3
	中地区 (N=95)	6.3	8.4	21.1	2.1
	南地区 (N=73)	11.0	4.1	6.8	1.4

問 28

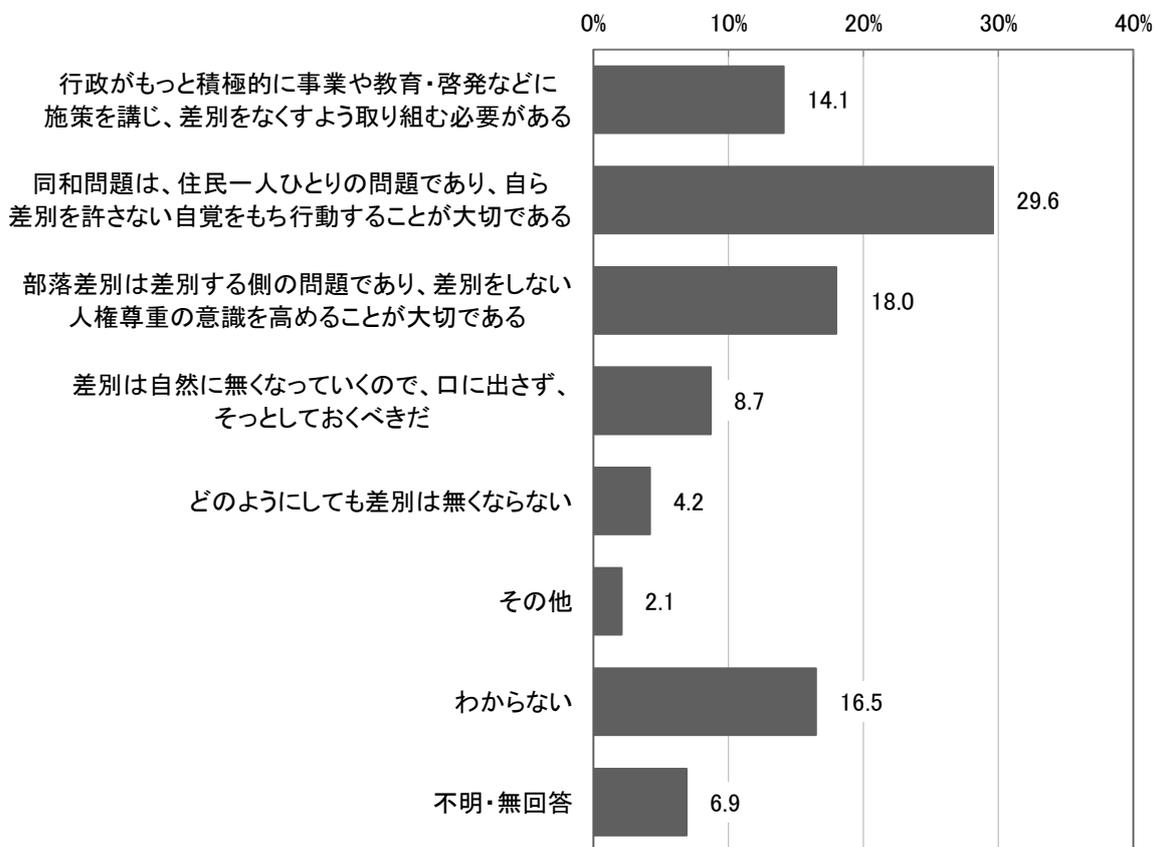
部落差別等の同和問題を解決するため、どのようなことを行えばよいでしょうか。
 (〇は1つだけ)

全体では「同和問題は、住民一人ひとりの問題であり、自ら差別を許さない自覚をもち行動することが大切である」が 29.6%と最も高く、次いで「部落差別は差別する側の問題であり、差別をしない人権尊重の意識を高めることが大切である」が 18.0%となっています。

性別では、「同和問題は、住民一人ひとりの問題であり、自ら差別を許さない自覚をもち行動することが大切である」が女性で 30.7%と男性より 2.1 ポイント高くなっています。

年齢区分別、居住区分別では、いずれも「同和問題は、住民一人ひとりの問題であり、自ら差別を許さない自覚をもち行動することが大切である」が高い傾向となっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位:%)

区分		なくすよう取り組む必要がある	行政がもっと積極的に事業や教育・啓発などに施策を講じ、差別を	行動することが大切である	同和問題は、住民一人ひとりの問題であり、自ら差別を許さない自覚をもち	差別をしない人権尊重の意識を高めることが大切である	部落差別は差別する側の問題であり、差別をしない人権尊重の意識を	差別は自然に無くなっていくので、口に出さず、そっとしておくべきだ	どのようなにしても差別は無くならない	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	13.0	28.6	19.5	9.7	5.8	1.9	14.9	6.5			
	女性 (N=176)	15.3	30.7	16.5	8.0	2.3	2.3	18.2	6.8			
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	20.0	37.5	5.0	5.0	10.0	0.0	20.0	2.5			
	30～39 歳 (N=42)	16.7	31.0	11.9	7.1	0.0	2.4	23.8	7.1			
	40～49 歳 (N=53)	15.1	20.8	18.9	1.9	11.3	3.8	18.9	9.4			
	50～59 歳 (N=53)	15.1	37.7	15.1	5.7	3.8	3.8	17.0	1.9			
	60～69 歳 (N=69)	14.5	34.8	20.3	8.7	1.4	2.9	7.2	10.1			
	70 歳以上 (N=74)	6.8	21.6	27.0	18.9	1.4	0.0	17.6	6.8			
居住地区別	東地区 (N=83)	14.5	28.9	14.5	12.0	4.8	1.2	19.3	4.8			
	西地区 (N=80)	8.8	26.3	20.0	7.5	5.0	3.8	22.5	6.3			
	中地区 (N=95)	15.8	30.5	20.0	7.4	3.2	1.1	15.8	6.3			
	南地区 (N=73)	17.8	34.2	15.1	8.2	4.1	2.7	8.2	9.6			

外国人の人権について

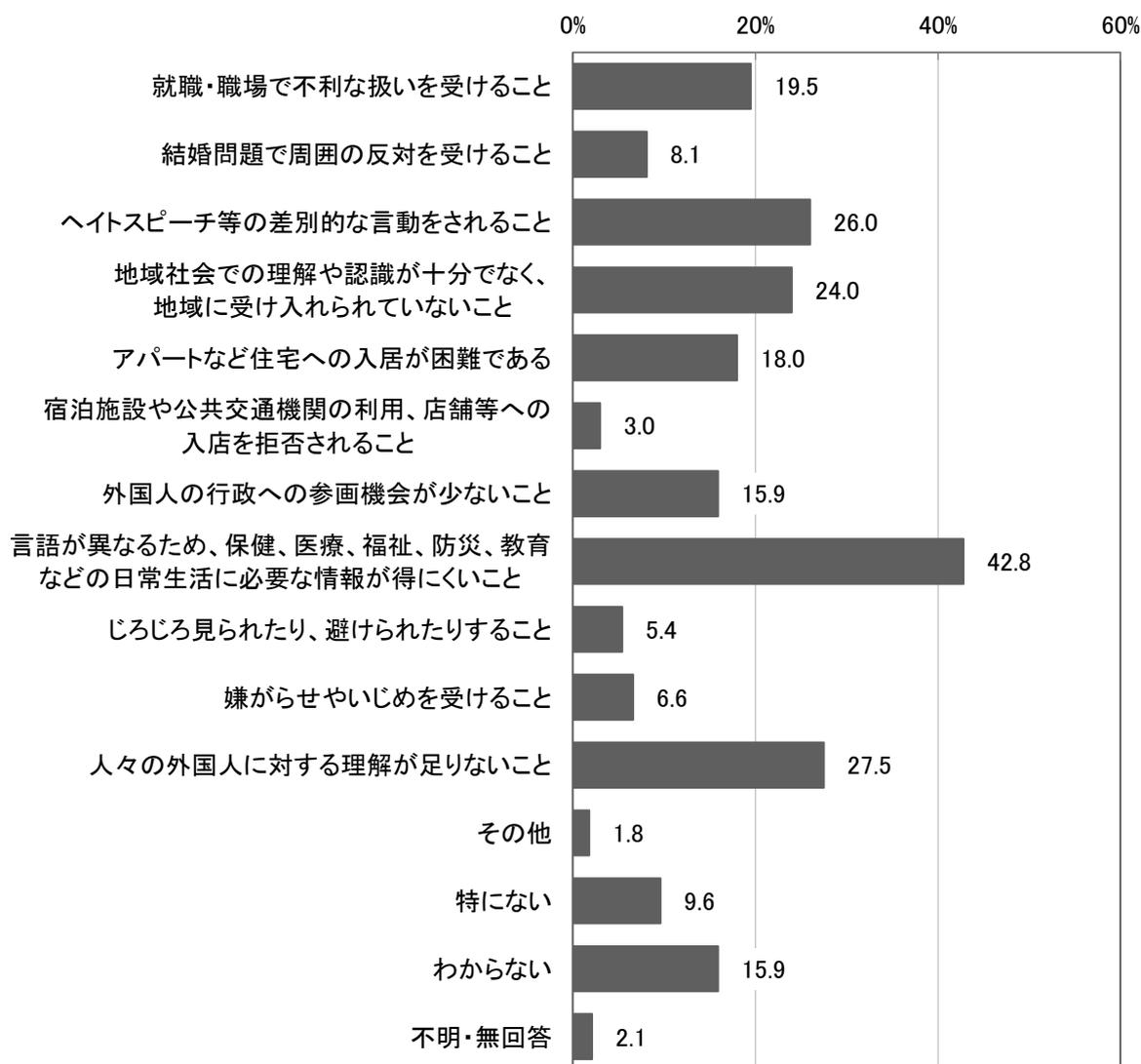
問 29

あなたは、外国人に関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのほどのようなことだと思いませんか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「言語が異なるため、保健、医療、福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと」が 42.8%と最も高く、次いで「人々の外国人に対する理解が足りないこと」が 27.5%となっています。

性別、年齢区分別、居住区分別では、いずれも「言語が異なるため、保健、医療、福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		就職・職場で不利な扱いを受けること	結婚問題で周囲の反対を受けること	ヘイトスピーチ等の差別的な言動をされること	地域社会での理解や認識が十分に受け入れられていないこと	アパートなど住宅への入居が困難である	宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること	外国人の行政への参画機会が少ないこと	言語が異なるため、保健、医療、福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと
性別	男性 (N=154)	20.1	6.5	22.7	24.0	13.6	3.2	13.6	42.2
	女性 (N=176)	19.3	9.7	29.5	24.4	22.2	2.8	18.2	44.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	22.5	7.5	27.5	25.0	15.0	2.5	10.0	35.0
	30～39 歳 (N=42)	23.8	14.3	26.2	33.3	11.9	7.1	14.3	61.9
	40～49 歳 (N=53)	7.5	3.8	26.4	18.9	13.2	0.0	20.8	41.5
	50～59 歳 (N=53)	30.2	9.4	34.0	24.5	30.2	3.8	17.0	45.3
	60～69 歳 (N=69)	15.9	7.2	24.6	26.1	21.7	2.9	18.8	43.5
	70 歳以上 (N=74)	20.3	8.1	21.6	20.3	14.9	2.7	13.5	36.5

区分		じろじろ見られたり、避けられたりすること	嫌がらせやいじめを受けること	人々の外国人に対する理解が足りないこと	その他	特になし	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	3.9	3.2	28.6	1.3	11.7	14.9	1.3
	女性 (N=176)	6.8	9.7	27.3	2.3	6.8	17.0	1.7
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	12.5	10.0	20.0	0.0	12.5	10.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	16.7	19.0	33.3	0.0	0.0	2.4	0.0
	40～49 歳 (N=53)	3.8	5.7	34.0	5.7	7.5	20.8	1.9
	50～59 歳 (N=53)	3.8	7.5	32.1	1.9	5.7	15.1	1.9
	60～69 歳 (N=69)	0.0	0.0	24.6	0.0	14.5	11.6	4.3
	70 歳以上 (N=74)	2.7	4.1	24.3	2.7	12.2	27.0	1.4

■クロス集計集

(単位：%)

区分		就職・職場で不利な扱いを受けること	結婚問題で周囲の反対を受けること	ヘイトスピーチ等の差別的な言動をされること	地域社会での理解や認識が十分に地域に受け入れられていないこと	アパートなど住宅への入居が困難である	宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること	外国人の行政への参画機会が少ないこと	言語が異なるため、保健、医療、福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと
居住地区別	東地区 (N=83)	22.9	6.0	18.1	20.5	18.1	1.2	12.0	39.8
	西地区 (N=80)	13.8	3.8	23.8	26.3	16.3	2.5	12.5	45.0
	中地区 (N=95)	18.9	10.5	31.6	24.2	23.2	5.3	22.1	48.4
	南地区 (N=73)	23.3	12.3	31.5	26.0	13.7	2.7	16.4	38.4

区分		じろじろ見られたり、避けられたりすること	嫌がらせやいじめを受けること	人々の外国人に対する理解が足りないこと	その他	特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	6.0	25.3	0.0	12.0	19.3	1.2
	西地区 (N=80)	3.8	5.0	27.5	0.0	8.8	20.0	2.5
	中地区 (N=95)	7.4	9.5	26.3	3.2	8.4	13.7	2.1
	南地区 (N=73)	9.6	5.5	32.9	4.1	8.2	9.6	1.4

問 30

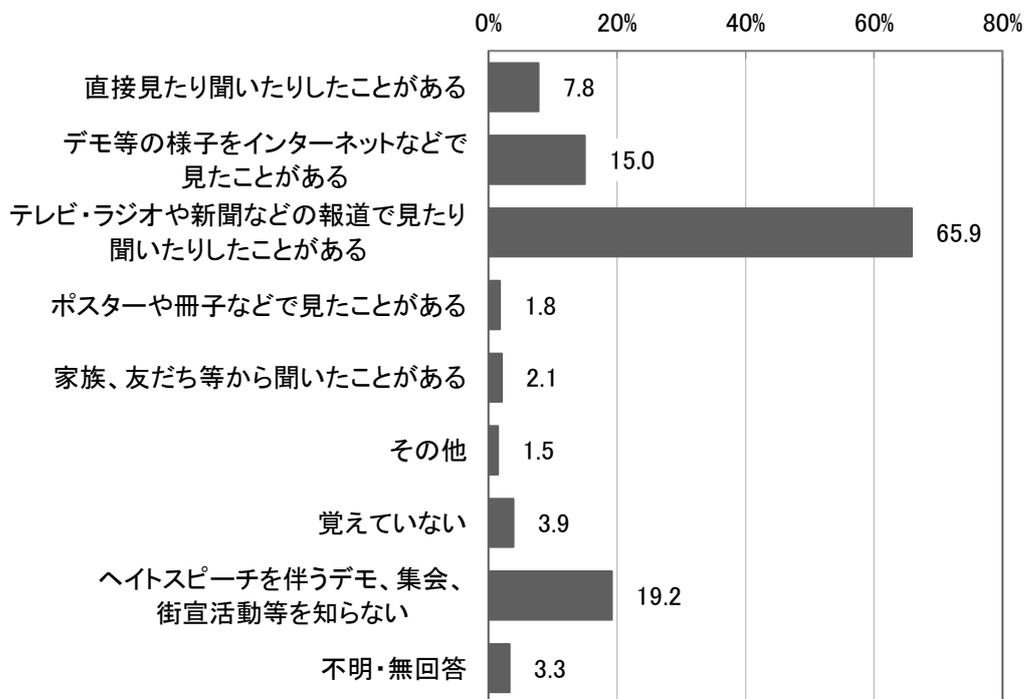
あなたがヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を知ったきっかけは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

全体では「テレビ・ラジオや新聞などの報道で見たり聞いたりしたことがある」が65.9%と最も高く、次いで「ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を知らない」が19.2%となっています。

性別では、「テレビ・ラジオや新聞などの報道で見たり聞いたりしたことがある」が男性で68.2%と女性より4.0ポイント高くなっています。

年齢区分別では、いずれも「テレビ・ラジオや新聞などの報道で見たり聞いたりしたことがある」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		直接見たり聞いたりしたことがある	デモ等の様子をインターネットなどで見たことがある	テレビ・ラジオや新聞などの報道で見たり聞いたりしたことがある	ポスターや冊子などで見たことがある	家族、友だち等から聞いたことがある	その他	覚えていない	ハイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を知らない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	9.1	19.5	68.2	1.3	2.6	1.9	5.8	14.3	2.6
	女性 (N=176)	6.8	11.4	64.2	2.3	1.7	1.1	2.3	23.9	2.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	7.5	32.5	55.0	2.5	2.5	2.5	2.5	25.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	4.8	14.3	66.7	0.0	2.4	0.0	7.1	16.7	2.4
	40～49 歳 (N=53)	13.2	11.3	66.0	0.0	0.0	1.9	3.8	9.4	3.8
	50～59 歳 (N=53)	7.5	17.0	77.4	1.9	1.9	0.0	1.9	15.1	1.9
	60～69 歳 (N=69)	5.8	14.5	65.2	2.9	2.9	1.4	1.4	20.3	5.8
	70 歳以上 (N=74)	8.1	8.1	64.9	2.7	2.7	2.7	6.8	27.0	1.4

<問 30 で「1. 直接見たり聞いたりしたことがある」～「6. その他」と回答した方にうかがいます。>

問 30-1

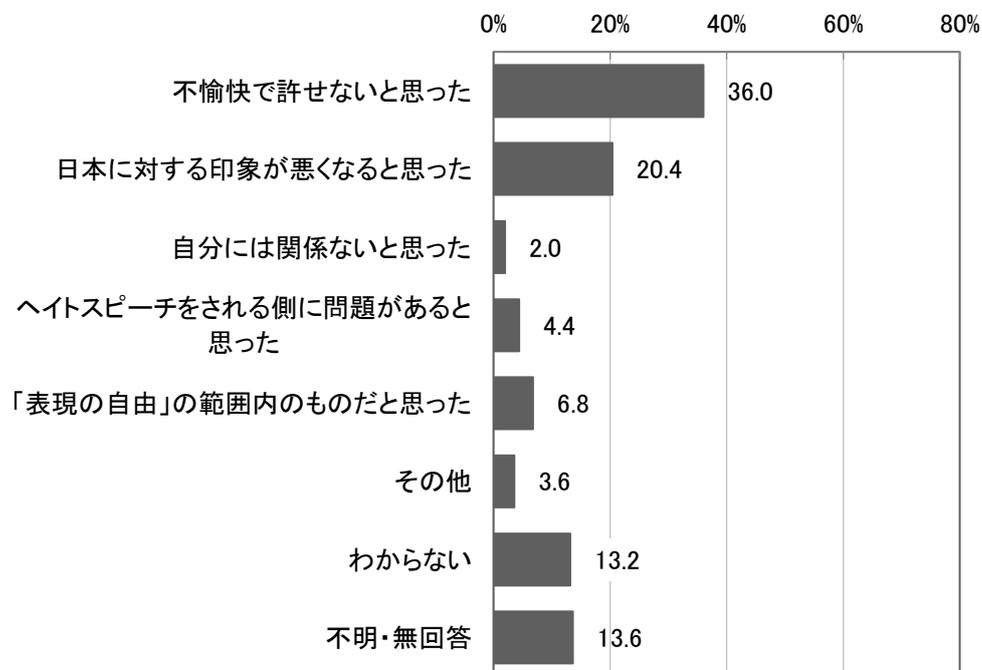
あなたがヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を見聞きして、どのように思いましたか。(〇は1つだけ)

全体では「不愉快で許せないと思った」が36.0%と最も高く、次いで「日本に対する印象が悪くなると思った」が20.4%となっています。

性別では、「不愉快で許せないと思った」が女性で40.5%と男性より8.5ポイント高くなっています。

年齢区分別では、50～59歳で「不愉快で許せないと思った」が53.5%と高くなっています。

全体(N=250)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		不愉快で許せないと思った	日本に対する印象が悪くなると思った	自分には関係ないと思った	ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った	「表現の自由」の範囲内のものだと思った	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=122)	32.0	22.1	2.5	4.1	9.0	4.1	12.3	13.9
	女性 (N=126)	40.5	19.0	1.6	4.0	4.8	3.2	14.3	12.7
年齢区分別	18～29 歳 (N=30)	30.0	33.3	0.0	6.7	6.7	0.0	16.7	6.7
	30～39 歳 (N=31)	22.6	22.6	9.7	9.7	6.5	3.2	16.1	9.7
	40～49 歳 (N=44)	31.8	20.5	0.0	4.5	2.3	13.6	13.6	13.6
	50～59 歳 (N=43)	53.5	18.6	0.0	0.0	7.0	2.3	11.6	7.0
	60～69 歳 (N=50)	34.0	20.0	0.0	4.0	8.0	2.0	10.0	22.0
	70 歳以上 (N=51)	37.3	13.7	3.9	3.9	9.8	0.0	13.7	17.6

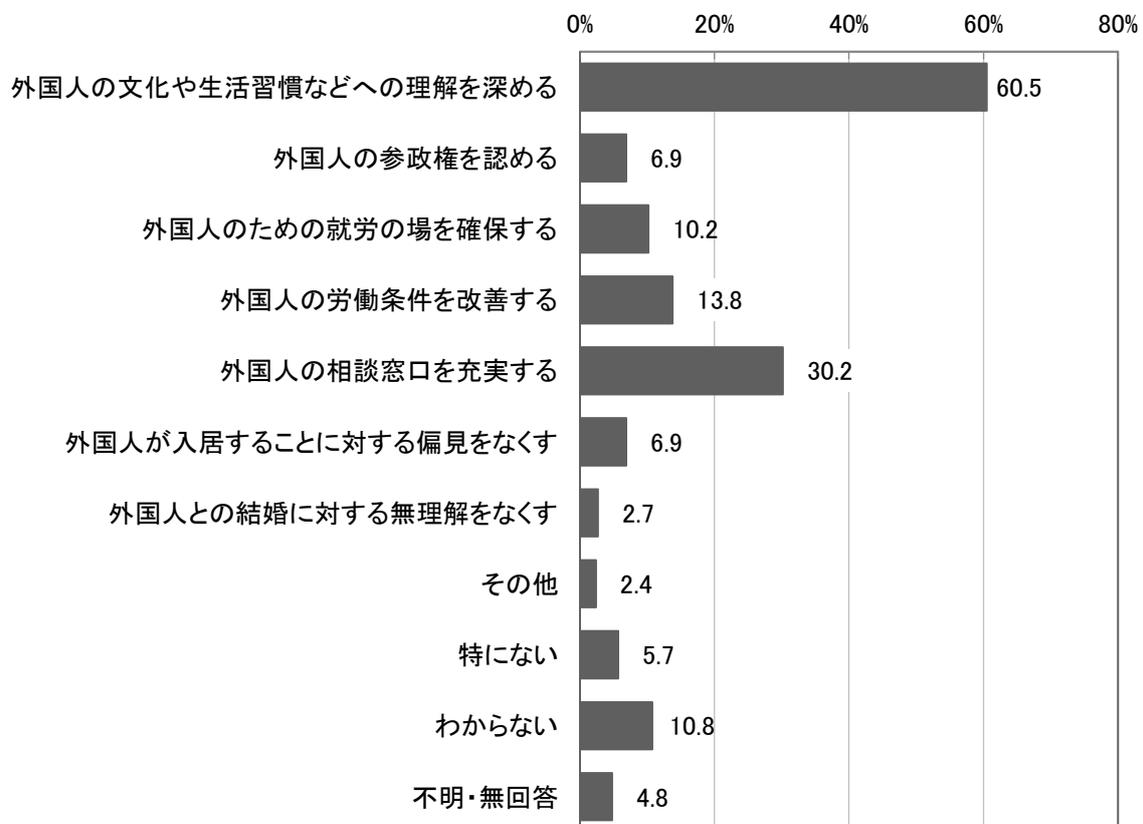
問 31 外国人の人権を守るため、どのようなことを行えばよいでしょうか。(〇は2つまで)

全体では「外国人の文化や生活習慣などへの理解を深める」が60.5%と最も高く、次いで「外国人の相談窓口を充実する」が30.2%となっています。

性別では、「外国人の文化や生活習慣などへの理解を深める」が女性で63.6%と男性より5.2ポイント高くなっています。

年齢区分別、居住区分別では、いずれも「外国人の文化や生活習慣などへの理解を深める」が最も高く、次いで「外国人の相談窓口を充実する」が高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		外国人の文化や生活習慣などへの理解を深める	外国人の参政権を認める	外国人のための就労の場を確保する	外国人の労働条件を改善する	外国人の相談窓口を充実する	外国人が入居することに対する偏見をなくす	外国人との結婚に対する無理解をなくす	その他
性別	男性 (N=154)	58.4	7.8	12.3	12.3	29.2	9.1	5.2	1.9
	女性 (N=176)	63.6	6.3	8.0	15.3	31.3	5.1	0.6	2.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	57.5	10.0	10.0	15.0	22.5	2.5	2.5	2.5
	30～39 歳 (N=42)	71.4	14.3	19.0	23.8	33.3	11.9	7.1	0.0
	40～49 歳 (N=53)	64.2	7.5	13.2	7.5	24.5	1.9	0.0	7.5
	50～59 歳 (N=53)	64.2	7.5	7.5	9.4	34.0	5.7	1.9	5.7
	60～69 歳 (N=69)	50.7	4.3	8.7	20.3	30.4	7.2	5.8	0.0
	70 歳以上 (N=74)	62.2	2.7	5.4	9.5	35.1	10.8	0.0	0.0

区分		特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	7.1	10.4	4.5
	女性 (N=176)	4.0	11.4	4.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	12.5	7.5	2.5
	30～39 歳 (N=42)	2.4	7.1	0.0
	40～49 歳 (N=53)	5.7	9.4	1.9
	50～59 歳 (N=53)	3.8	9.4	1.9
	60～69 歳 (N=69)	2.9	14.5	11.6
	70 歳以上 (N=74)	8.1	12.2	5.4

■クロス集計集

(単位: %)

区分		外国人の文化や生活習慣などへの理解を深める	外国人の参政権を認める	外国人のための就労の場を確保する	外国人の労働条件を改善する	外国人の相談窓口を充実する	外国人が入居することに対する偏見をなくす	外国人との結婚に対する無理解をなくす	その他
居住地区別	東地区 (N=83)	54.2	9.6	6.0	14.5	25.3	6.0	1.2	3.6
	西地区 (N=80)	62.5	3.8	10.0	15.0	31.3	6.3	3.8	0.0
	中地区 (N=95)	60.0	7.4	9.5	10.5	33.7	7.4	2.1	3.2
	南地区 (N=73)	68.5	6.8	15.1	16.4	31.5	8.2	4.1	2.7

区分		特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	8.4	12.0	4.8
	西地区 (N=80)	3.8	15.0	5.0
	中地区 (N=95)	6.3	10.5	4.2
	南地区 (N=73)	4.1	4.1	4.1

感染症患者（エイズ患者、HIV感染者、ハンセン病患者等）の人権について

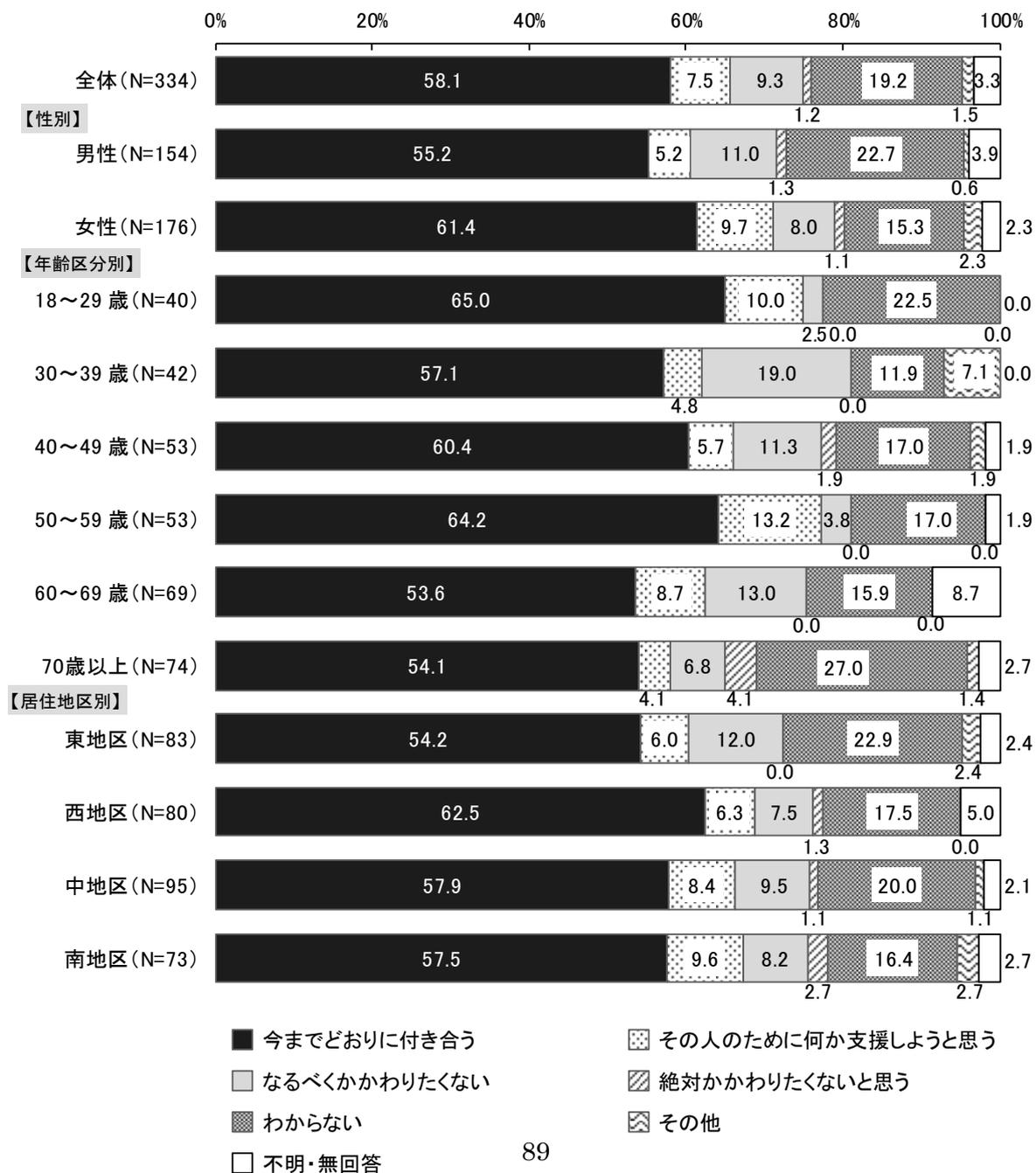
問 32

あなたの地域や職場に感染症患者等がいる場合、あなたはどのような態度で接すると思いますか。（○は1つだけ）

全体では「今までどおりに付き合う」が58.1%と最も高く、次いで「わからない」が19.2%となっています。

性別では、「今までどおりに付き合う」が女性で61.4%と男性より6.2ポイント高くなっています。

年齢区分別、居住区分別では、いずれも「今までどおりに付き合う」が最も高くなっています。



問 33

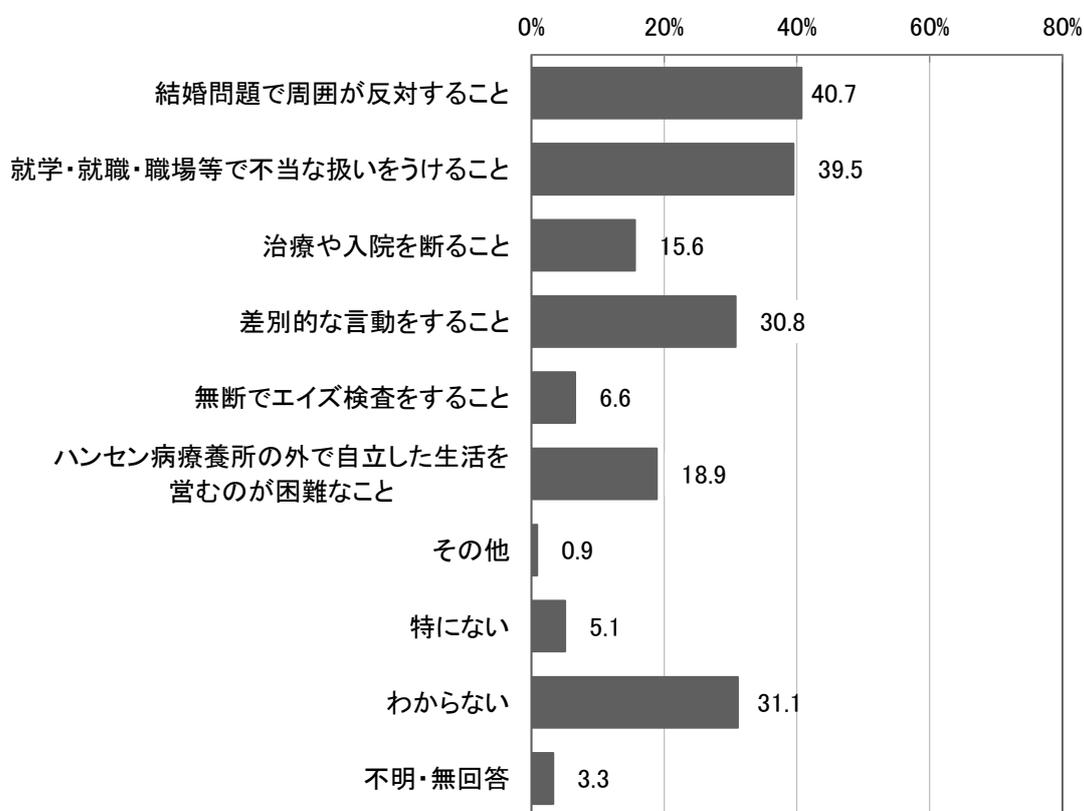
あなたは、HIV（エイズウイルス）感染者やハンセン病患者・元患者とその家族に関し、現在どのような人権問題が起きていると思いますか。
 （あてはまるものすべてに○）

全体では「結婚問題で周囲が反対すること」が40.7%と最も高く、次いで「就学・就職・職場等で不当な扱いをうけること」が39.5%となっています。

性別では、「結婚問題で周囲が反対すること」が女性で42.0%と男性より2.4ポイント高くなっています。

年齢区分別では、40歳以上で「就学・就職・職場等で不当な扱いをうけること」が高い傾向にあります。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		結婚問題で周囲が反対すること	就学・就職・職場等で不当な扱いをうけること	治療や入院を断ること	差別的な言動をすること	無断でエイズ検査をすること	ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	39.6	39.0	11.7	27.9	7.8	21.4	1.3	7.8	27.3	3.9
	女性 (N=176)	42.0	40.9	19.3	33.5	5.7	17.0	0.6	2.8	34.1	2.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	50.0	27.5	15.0	42.5	5.0	15.0	0.0	5.0	27.5	0.0
	30～39 歳 (N=42)	57.1	45.2	16.7	54.8	14.3	16.7	0.0	2.4	26.2	0.0
	40～49 歳 (N=53)	41.5	41.5	15.1	30.2	5.7	18.9	3.8	1.9	34.0	1.9
	50～59 歳 (N=53)	43.4	45.3	26.4	32.1	11.3	24.5	0.0	1.9	28.3	5.7
	60～69 歳 (N=69)	37.7	44.9	13.0	21.7	4.3	14.5	1.4	10.1	23.2	7.2
	70 歳以上 (N=74)	25.7	32.4	9.5	18.9	2.7	23.0	0.0	6.8	44.6	1.4

問 34

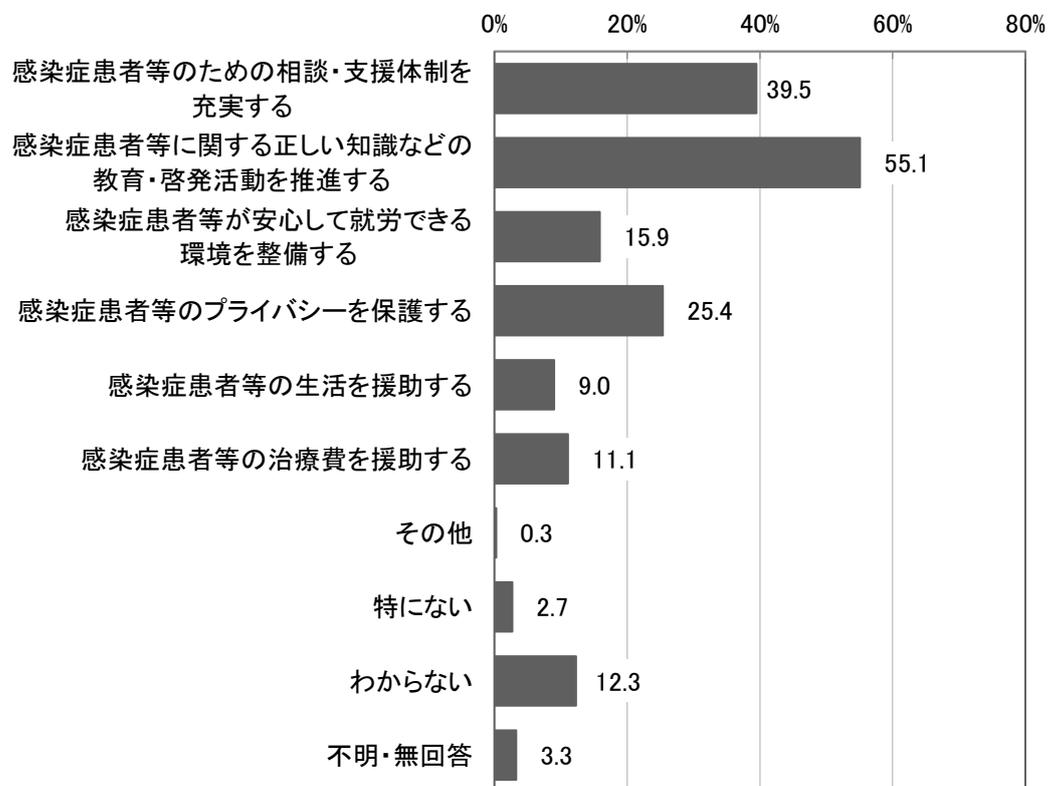
感染症患者等の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
 (〇は2つまで)

全体では「感染症患者等に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が55.1%と最も高く、次いで「感染症患者等のための相談・支援体制を充実する」が39.5%となっています。

性別では、「感染症患者等に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が女性で60.2%と男性より9.6ポイント高くなっています。

年齢区分別では、いずれも「感染症患者等に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		感染症患者等のための相談・支援体制を充実する	感染症患者等に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する	感染症患者等が安心して就労できる環境を整備する	感染症患者等のプライバシーを保護する	感染症患者等の生活を援助する	感染症患者等の治療費を援助する	その他	特になし	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	38.3	50.6	13.6	23.4	7.1	8.4	0.6	5.2	13.6	3.2
	女性 (N=176)	41.5	60.2	18.2	26.7	10.2	13.6	0.0	0.6	10.8	2.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	40.0	60.0	10.0	30.0	10.0	15.0	0.0	2.5	12.5	0.0
	30～39 歳 (N=42)	45.2	71.4	19.0	31.0	4.8	11.9	0.0	0.0	7.1	0.0
	40～49 歳 (N=53)	37.7	58.5	15.1	18.9	7.5	7.5	0.0	1.9	11.3	1.9
	50～59 歳 (N=53)	41.5	62.3	13.2	20.8	7.5	13.2	0.0	0.0	9.4	3.8
	60～69 歳 (N=69)	36.2	50.7	21.7	30.4	11.6	13.0	1.4	2.9	8.7	7.2
	70 歳以上 (N=74)	40.5	41.9	14.9	23.0	9.5	8.1	0.0	6.8	20.3	2.7

犯罪被害者とその家族、刑を終えて出所した人の人権について

問 35

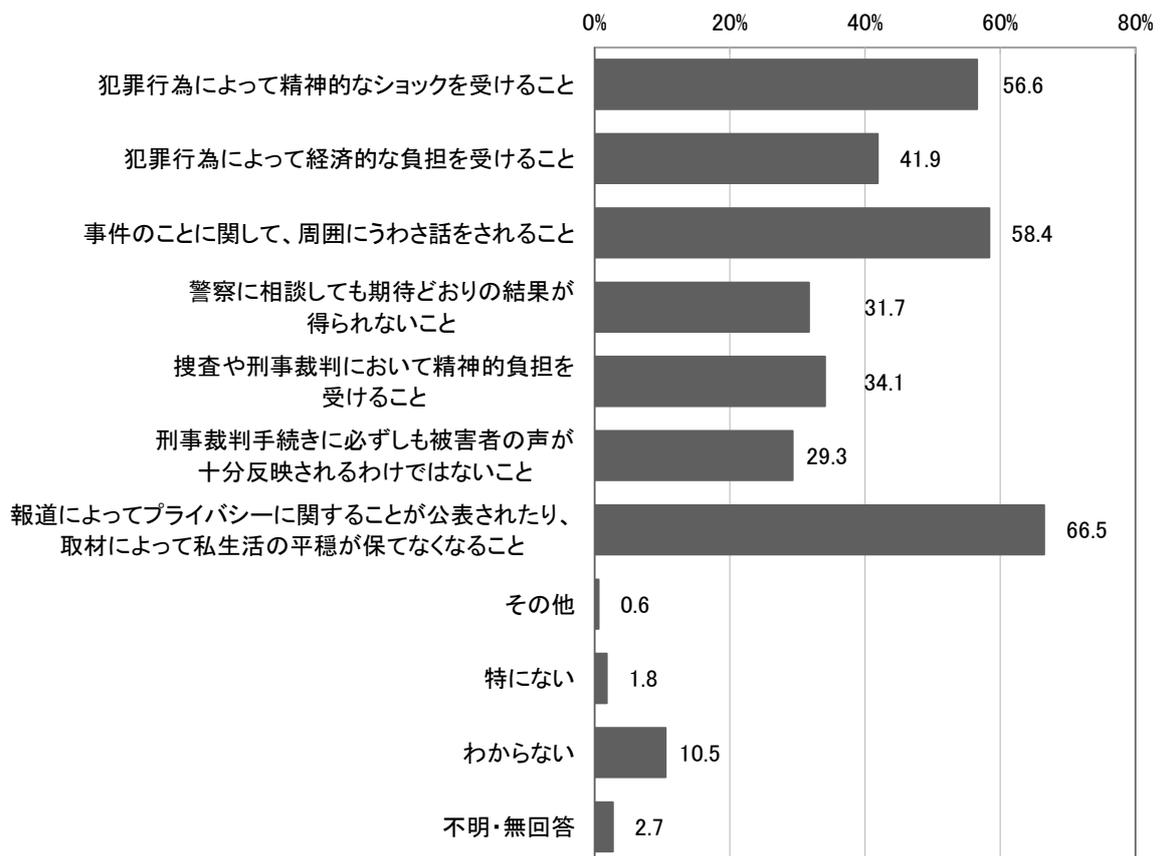
あなたは、次にあげる犯罪被害者とその家族の人権問題で、特に問題があると思うものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」が66.5%と最も高く、次いで「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」が58.4%となっています。

性別では、「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」が男性で50.6%、女性で65.9%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」が他の年代と比べて高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		犯罪行為によって精神的なショックを受けること	犯罪行為によって経済的な負担を受けること	事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること	警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと	捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること
性別	男性 (N=154)	50.6	42.2	50.6	29.2	27.3	27.3	59.1
	女性 (N=176)	62.5	42.0	65.9	34.1	40.3	31.8	73.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	47.5	40.0	57.5	37.5	27.5	20.0	70.0
	30～39 歳 (N=42)	64.3	40.5	73.8	26.2	35.7	28.6	85.7
	40～49 歳 (N=53)	67.9	37.7	56.6	32.1	34.0	32.1	62.3
	50～59 歳 (N=53)	69.8	54.7	60.4	35.8	45.3	35.8	67.9
	60～69 歳 (N=69)	46.4	43.5	58.0	33.3	30.4	37.7	60.9
	70 歳以上 (N=74)	50.0	36.5	50.0	28.4	33.8	21.6	60.8

区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	0.6	3.9	11.0	3.2
	女性 (N=176)	0.6	0.0	10.2	2.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	0.0	2.5	7.5	0.0
	30～39 歳 (N=42)	0.0	0.0	7.1	0.0
	40～49 歳 (N=53)	1.9	0.0	9.4	1.9
	50～59 歳 (N=53)	1.9	1.9	7.5	3.8
	60～69 歳 (N=69)	0.0	1.4	11.6	7.2
	70 歳以上 (N=74)	0.0	4.1	16.2	1.4

問 36

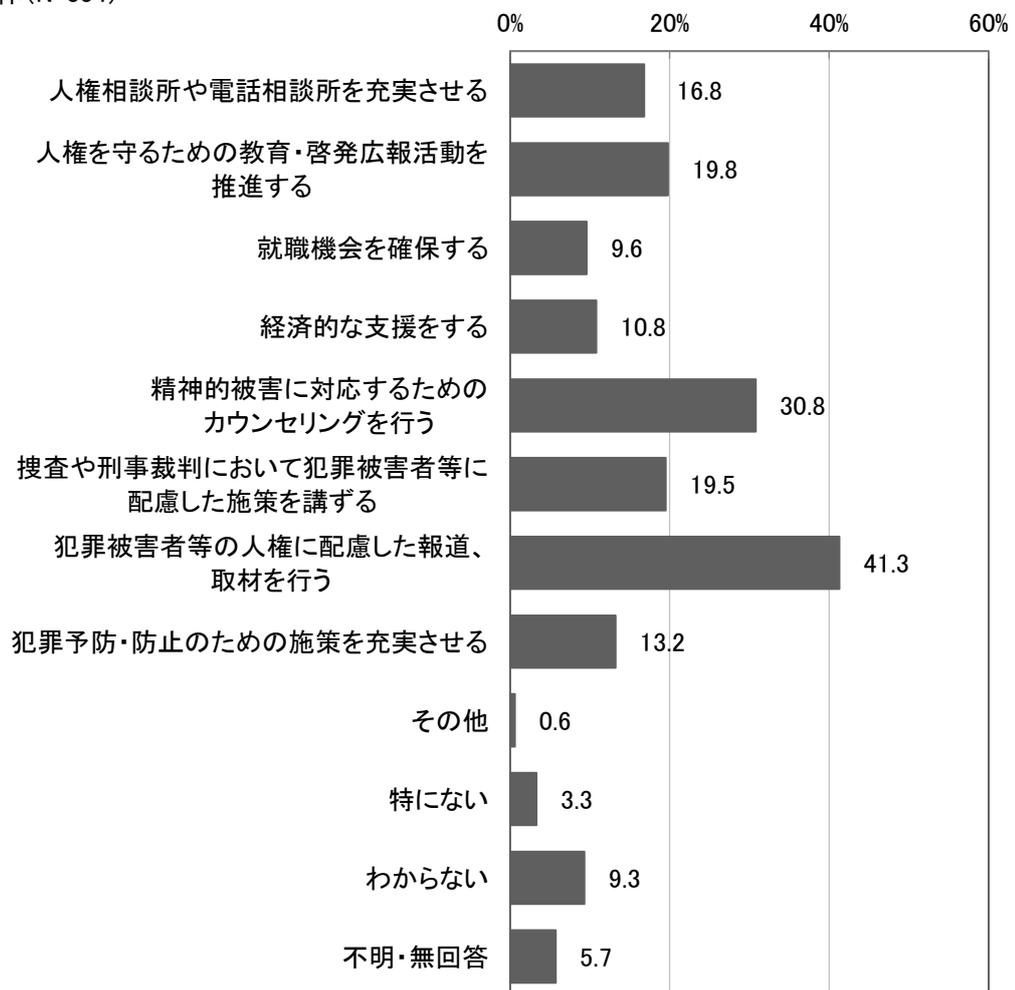
犯罪被害者とその家族の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。(〇は2つまで)

全体では「犯罪被害者等の人権に配慮した報道、取材を行う」が41.3%と最も高く、次いで「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」が30.8%となっています。

性別では、「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」が男性で21.4%、女性で39.2%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」が他の年代と比べて高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		人権相談所や電話相談所を充実させる	人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する	就職機会を確保する	経済的な支援をする	精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う	捜査や刑事裁判において犯罪被害者等に配慮した施策を講ずる	犯罪被害者等の人権に配慮した報道、取材を行う
性別	男性 (N=154)	16.9	23.4	12.3	13.6	21.4	16.9	39.6
	女性 (N=176)	16.5	17.0	7.4	8.0	39.2	22.2	43.2
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	17.5	15.0	15.0	12.5	27.5	25.0	55.0
	30～39 歳 (N=42)	4.8	14.3	7.1	16.7	45.2	21.4	52.4
	40～49 歳 (N=53)	11.3	11.3	5.7	15.1	35.8	26.4	47.2
	50～59 歳 (N=53)	24.5	20.8	7.5	7.5	32.1	11.3	47.2
	60～69 歳 (N=69)	17.4	33.3	11.6	7.2	24.6	21.7	42.0
	70 歳以上 (N=74)	21.6	18.9	10.8	8.1	25.7	14.9	18.9

区分		犯罪予防・防止のための施策を充実させる	その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	14.9	0.6	5.2	7.1	4.5
	女性 (N=176)	11.9	0.6	1.7	11.4	6.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	10.0	0.0	2.5	7.5	0.0
	30～39 歳 (N=42)	16.7	2.4	2.4	4.8	2.4
	40～49 歳 (N=53)	18.9	0.0	0.0	13.2	5.7
	50～59 歳 (N=53)	5.7	1.9	1.9	7.5	11.3
	60～69 歳 (N=69)	17.4	0.0	2.9	5.8	5.8
	70 歳以上 (N=74)	10.8	0.0	8.1	14.9	5.4

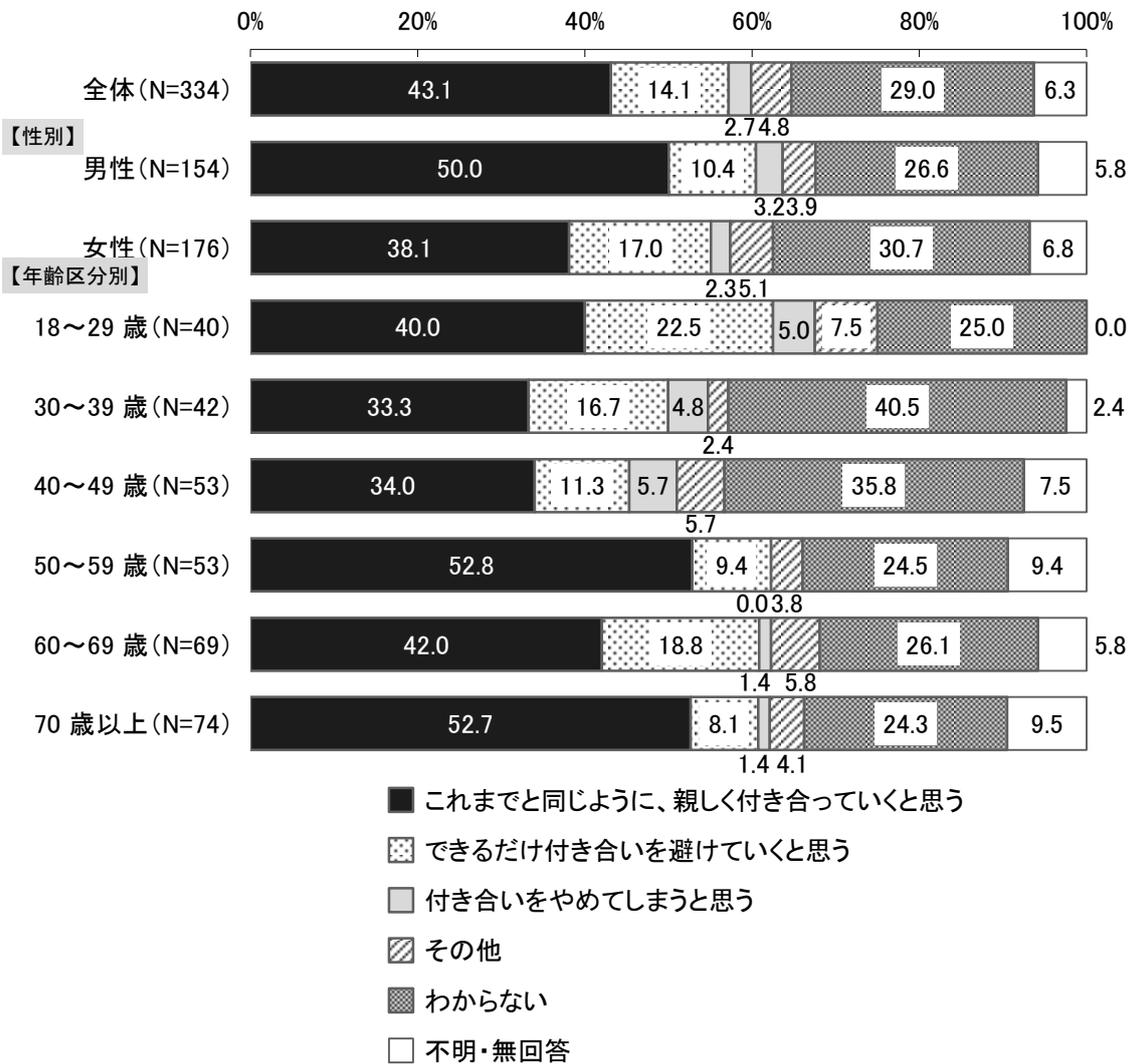
問 37

あなたが親しく付き合っている隣近所の人が刑を終えて出所した人であるとわかった場合、あなたはどのように思いますか。(〇は1つだけ)

全体では「これまでと同じように、親しく付き合っていくと思う」が43.1%と最も高く、次いで「わからない」が29.0%となっています。

性別では、「これまでと同じように、親しく付き合っていくと思う」が男性で50.0%、女性で38.1%となっています。

年齢区分別では、50～59歳で「これまでと同じように、親しく付き合っていくと思う」が他の年代と比べて高くなっています。



その他の人権について

問 38

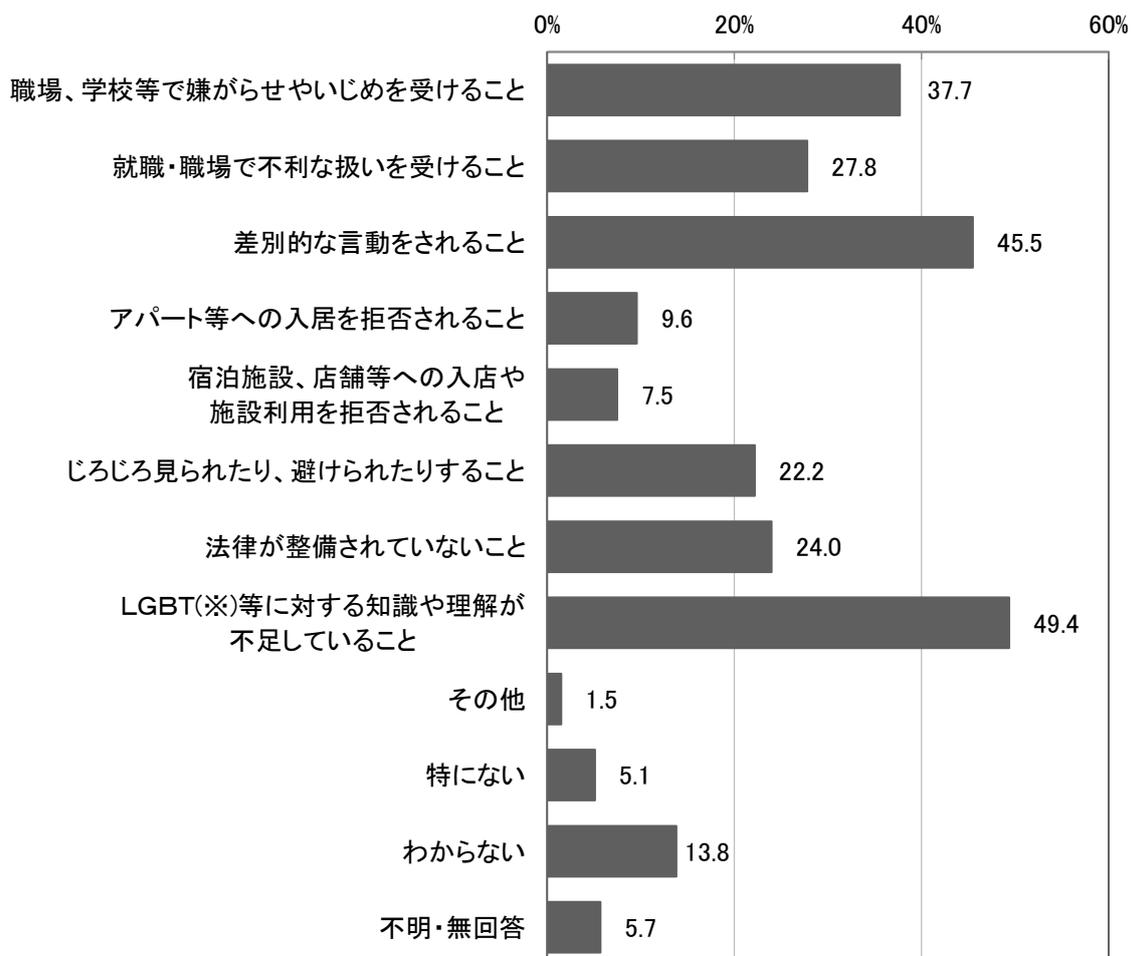
あなたは、異性愛、同性愛、両性愛といった性的指向や、生物学的な性ところの性が一致しない性同一性障がい者に関する人権上の問題について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では「LGBT(※)等に対する知識や理解が不足していること」が 49.4%と最も高く、次いで「差別的な言動をされること」が 45.5%となっています。

性別では、「就職・職場で不利な扱いを受けること」が男性で 30.5%、女性で 26.1%となっています。

年齢区分別では、30～39 歳で「差別的な言動をされること」が他の年代と比べて高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	就職・職場で不利な扱いを受けること	差別的な言動をされること	アパート等への入居を拒否されること	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	法律が整備されていないこと
性別	男性 (N=154)	30.5	30.5	44.8	9.7	7.8	22.7	19.5
	女性 (N=176)	44.9	26.1	46.0	9.1	7.4	22.2	27.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	45.0	22.5	45.0	2.5	2.5	27.5	22.5
	30～39 歳 (N=42)	50.0	31.0	69.0	7.1	19.0	40.5	28.6
	40～49 歳 (N=53)	39.6	32.1	41.5	7.5	5.7	15.1	26.4
	50～59 歳 (N=53)	35.8	24.5	47.2	9.4	7.5	20.8	28.3
	60～69 歳 (N=69)	31.9	33.3	44.9	10.1	8.7	26.1	20.3
	70 歳以上 (N=74)	33.8	24.3	35.1	14.9	4.1	12.2	21.6

区分		LGBT(※)等に対する知識や理解が不足していること	その他	特にな	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	47.4	1.3	5.8	15.6	4.5
	女性 (N=176)	51.7	1.7	4.0	12.5	6.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	52.5	2.5	5.0	15.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	64.3	0.0	0.0	4.8	2.4
	40～49 歳 (N=53)	62.3	0.0	3.8	13.2	5.7
	50～59 歳 (N=53)	56.6	1.9	5.7	9.4	11.3
	60～69 歳 (N=69)	42.0	0.0	7.2	8.7	5.8
	70 歳以上 (N=74)	32.4	4.1	6.8	25.7	5.4

問 39

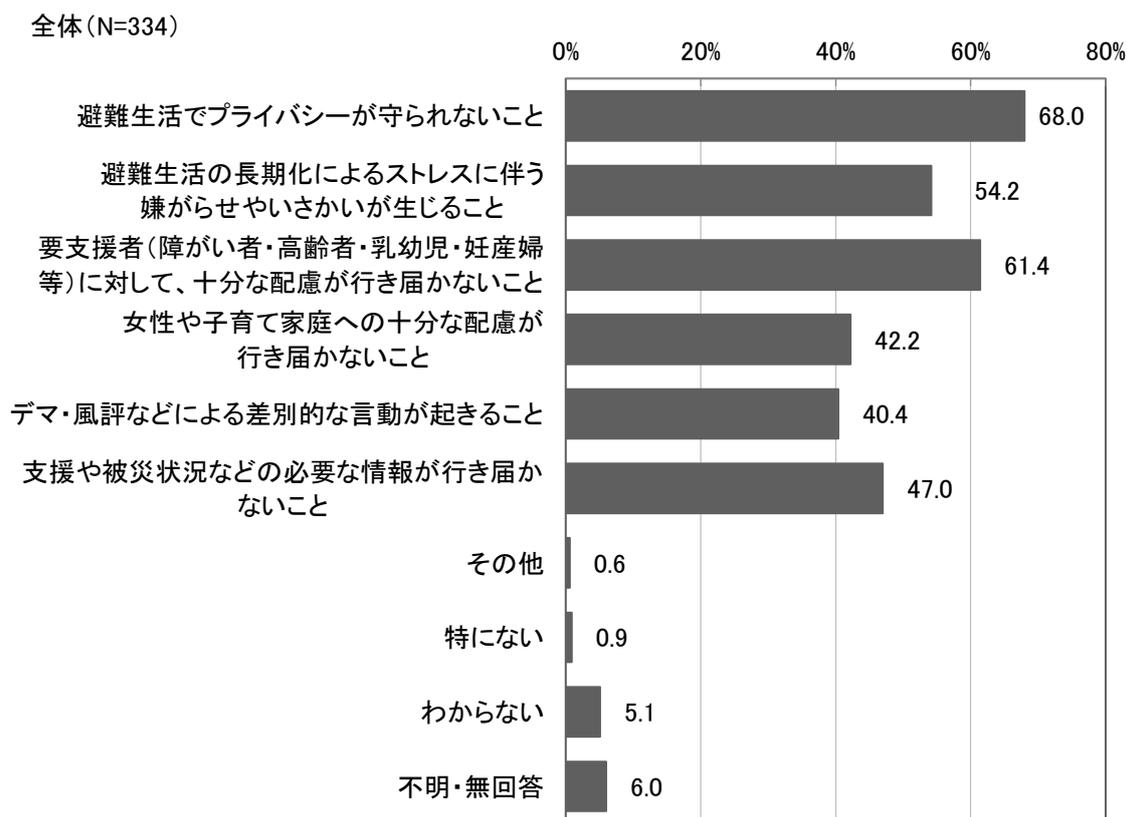
あなたは、地震などの災害発生時に、どのような人権問題が起きると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「避難生活でプライバシーが守られないこと」が68.0%と最も高く、次いで「要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」が61.4%となっています。

性別では、「支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと」が女性で52.3%と、男性と比べて11.4ポイント高くなっています。

年齢区分別では、30～39歳で「要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」が73.8%と高くなっています。

居住地区別では、いずれも「避難生活でプライバシーが守られないこと」「要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと」が5割を超えています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		避難生活でプライバシーが守られないこと	避難生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じること	届かないこと 要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと	女性や子育て家庭への十分な配慮が行き届かないこと	デマ・風評などによる差別的な言動が起きること	支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと	その他
性別	男性 (N=154)	65.6	55.2	59.1	39.6	36.4	40.9	0.6
	女性 (N=176)	70.5	54.0	64.2	44.9	44.3	52.3	0.6
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	67.5	42.5	60.0	45.0	52.5	50.0	2.5
	30～39 歳 (N=42)	76.2	61.9	73.8	61.9	64.3	59.5	0.0
	40～49 歳 (N=53)	52.8	56.6	45.3	30.2	41.5	39.6	0.0
	50～59 歳 (N=53)	64.2	43.4	58.5	39.6	35.8	35.8	1.9
	60～69 歳 (N=69)	75.4	62.3	63.8	42.0	34.8	52.2	0.0
	70 歳以上 (N=74)	70.3	55.4	67.6	40.5	28.4	45.9	0.0

区分		特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	1.3	7.1	4.5
	女性 (N=176)	0.6	3.4	6.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	5.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	2.4	0.0	2.4
	40～49 歳 (N=53)	0.0	9.4	7.5
	50～59 歳 (N=53)	0.0	5.7	11.3
	60～69 歳 (N=69)	0.0	1.4	5.8
	70 歳以上 (N=74)	1.4	8.1	5.4

■クロス集計集

(単位：%)

区分		避難生活でプライバシーが守られないこと	避難生活の長期化によるストレスに伴う嫌がらせやいさかいが生じること	届かないこと 要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦等）に対して、十分な配慮が行き届かないこと	女性や子育て家庭への十分な配慮が行き届かないこと	デマ・風評などによる差別的な言動が起きること	支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと	その他
居住地区別	東地区 (N=83)	65.1	49.4	61.4	34.9	33.7	43.4	0.0
	西地区 (N=80)	70.0	53.8	57.5	41.3	42.5	45.0	1.3
	中地区 (N=95)	70.5	49.5	62.1	44.2	41.1	52.6	1.1
	南地区 (N=73)	65.8	65.8	64.4	47.9	43.8	45.2	0.0

区分		特にない	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	1.2	6.0	7.2
	西地区 (N=80)	0.0	5.0	5.0
	中地区 (N=95)	2.1	6.3	5.3
	南地区 (N=73)	0.0	2.7	5.5

問 40

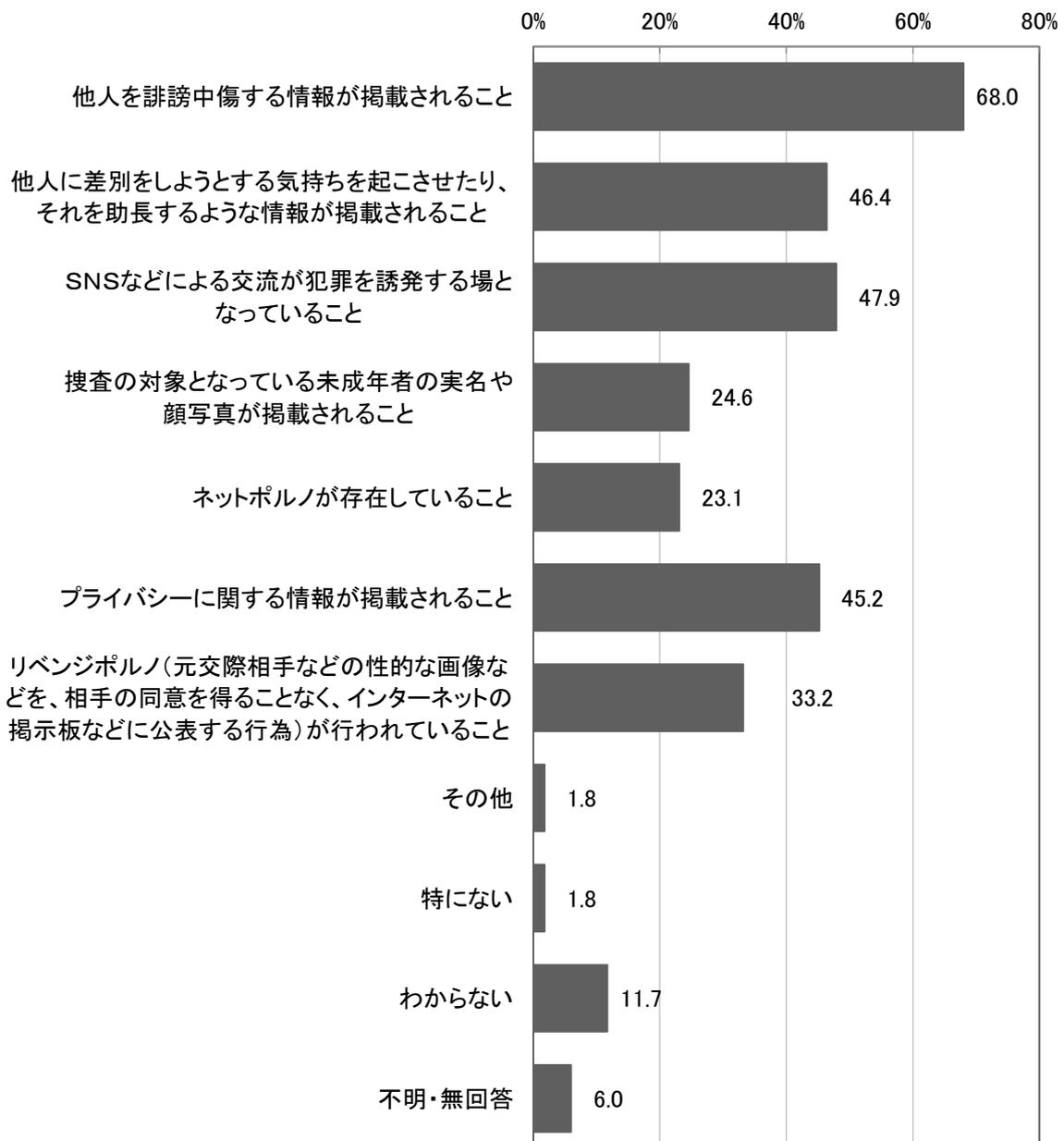
あなたは、インターネットによる人権侵害について、現在特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」が68.0%と最も高く、次いで「SNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」が47.9%となっています。

性別では、「SNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」が男性で40.3%、女性で55.1%となっています。

年齢区分別では、30～39歳で「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」が他の年代と比べて高くなっています。

全体(N=334)



■クロス集計集

(単位：%)

区分		他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること	SNSなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること	捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること	ネットポルノが存在していること	プライバシーに関する情報が掲載されること	リベンジポルノ（元交際相手などの性的な画像などを、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板など
性別	男性 (N=154)	64.3	46.8	40.3	24.0	17.5	41.6	29.9
	女性 (N=176)	72.2	46.6	55.1	25.6	28.4	48.9	36.4
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	67.5	40.0	45.0	40.0	20.0	55.0	42.5
	30～39 歳 (N=42)	81.0	54.8	47.6	21.4	23.8	59.5	35.7
	40～49 歳 (N=53)	62.3	56.6	49.1	18.9	22.6	32.1	39.6
	50～59 歳 (N=53)	73.6	45.3	49.1	22.6	26.4	45.3	37.7
	60～69 歳 (N=69)	69.6	43.5	44.9	26.1	17.4	43.5	30.4
	70 歳以上 (N=74)	60.8	40.5	50.0	21.6	27.0	41.9	21.6

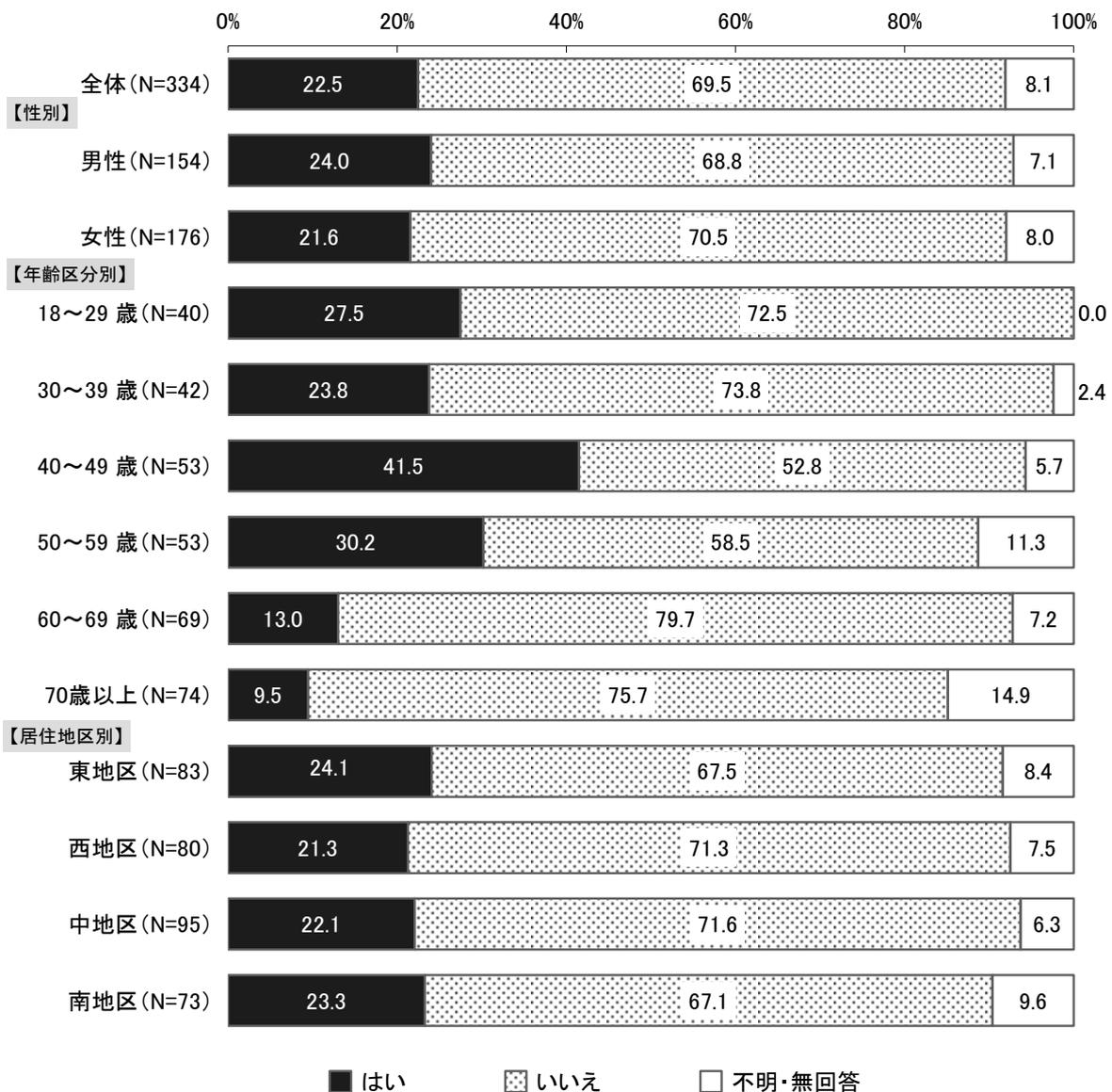
区分		その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	2.6	2.6	13.6	5.2
	女性 (N=176)	1.1	1.1	9.7	6.3
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	2.5	5.0	5.0	0.0
	30～39 歳 (N=42)	0.0	0.0	2.4	2.4
	40～49 歳 (N=53)	1.9	0.0	11.3	5.7
	50～59 歳 (N=53)	1.9	0.0	5.7	11.3
	60～69 歳 (N=69)	1.4	2.9	17.4	5.8
	70 歳以上 (N=74)	2.7	2.7	20.3	6.8

人権教育・人権啓発の方法について

問 41

あなたは、過去5年間に人権に関する研修会や講習会等のイベントに参加したことがありますか。(〇は1つだけ)

全体では「いいえ」が69.5%と最も高く、次いで「はい」が22.5%となっています。性別では、「はい」が男性で24.0%と、女性と比べて2.4ポイント高くなっています。年齢区分別では、40～49歳で「はい」が41.5%と高くなっています。居住地区別では、いずれも「いいえ」が6割を超えています。



問 42

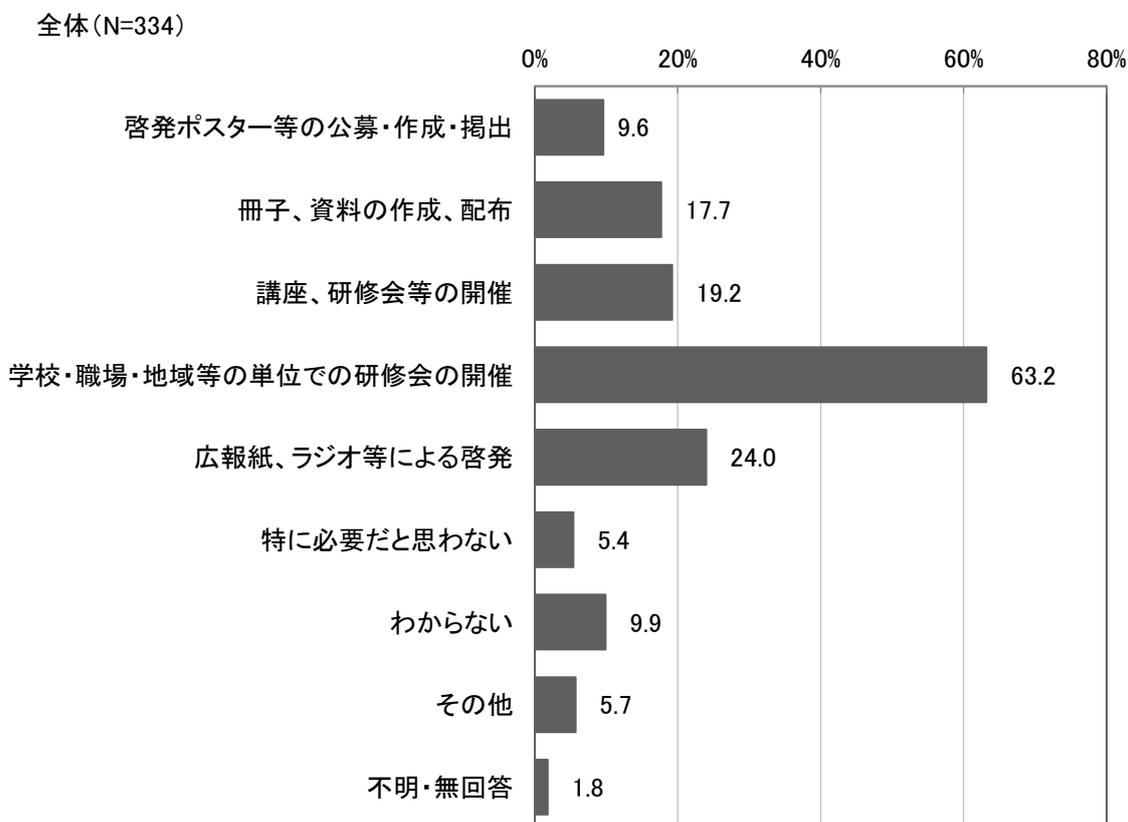
人権侵害に関する認識を深めるための人権教育・人権啓発の方法について、特にどのようなことが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

全体では「学校・職場・地域等の単位での研修会の開催」が63.2%と最も高く、次いで「広報紙、ラジオ等による啓発」が24.0%となっています。

性別では、「啓発ポスター等の公募・作成・掲出」が男性で14.9%と、女性と比べて9.8ポイント高くなっています。

年齢区分別では、70歳以上で「学校・職場・地域等の単位での研修会の開催」が45.9%と他の年代と比べて低くなっています。

居住地区別では、いずれも「学校・職場・地域等の単位での研修会の開催」が6割を超えています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		啓発ポスター等の公募・作成・掲出	冊子、資料の作成、配布	講座、研修会等の開催	学校・職場・地域等の単位での研修会の開催	広報紙、ラジオ等による啓発	特に必要だと思わない	わからない	その他	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	14.9	18.2	17.5	64.3	23.4	5.2	9.7	5.2	0.6
	女性 (N=176)	5.1	17.6	21.0	62.5	25.0	5.7	10.2	6.3	1.7
年齢区分別	18～29歳 (N=40)	10.0	17.5	20.0	65.0	22.5	2.5	7.5	7.5	0.0
	30～39歳 (N=42)	7.1	16.7	16.7	76.2	21.4	2.4	4.8	4.8	0.0
	40～49歳 (N=53)	3.8	5.7	22.6	73.6	20.8	7.5	13.2	5.7	0.0
	50～59歳 (N=53)	9.4	20.8	17.0	69.8	17.0	1.9	7.5	9.4	1.9
	60～69歳 (N=69)	10.1	23.2	23.2	60.9	36.2	1.4	5.8	4.3	1.4
	70歳以上 (N=74)	14.9	20.3	16.2	45.9	23.0	13.5	16.2	4.1	4.1
居住地区別	東地区 (N=83)	10.8	18.1	26.5	61.4	19.3	1.2	14.5	4.8	1.2
	西地区 (N=80)	7.5	21.3	13.8	66.3	18.8	6.3	13.8	2.5	0.0
	中地区 (N=95)	10.5	16.8	15.8	61.1	28.4	7.4	7.4	9.5	2.1
	南地区 (N=73)	9.6	15.1	21.9	65.8	30.1	6.8	2.7	5.5	2.7

問 43

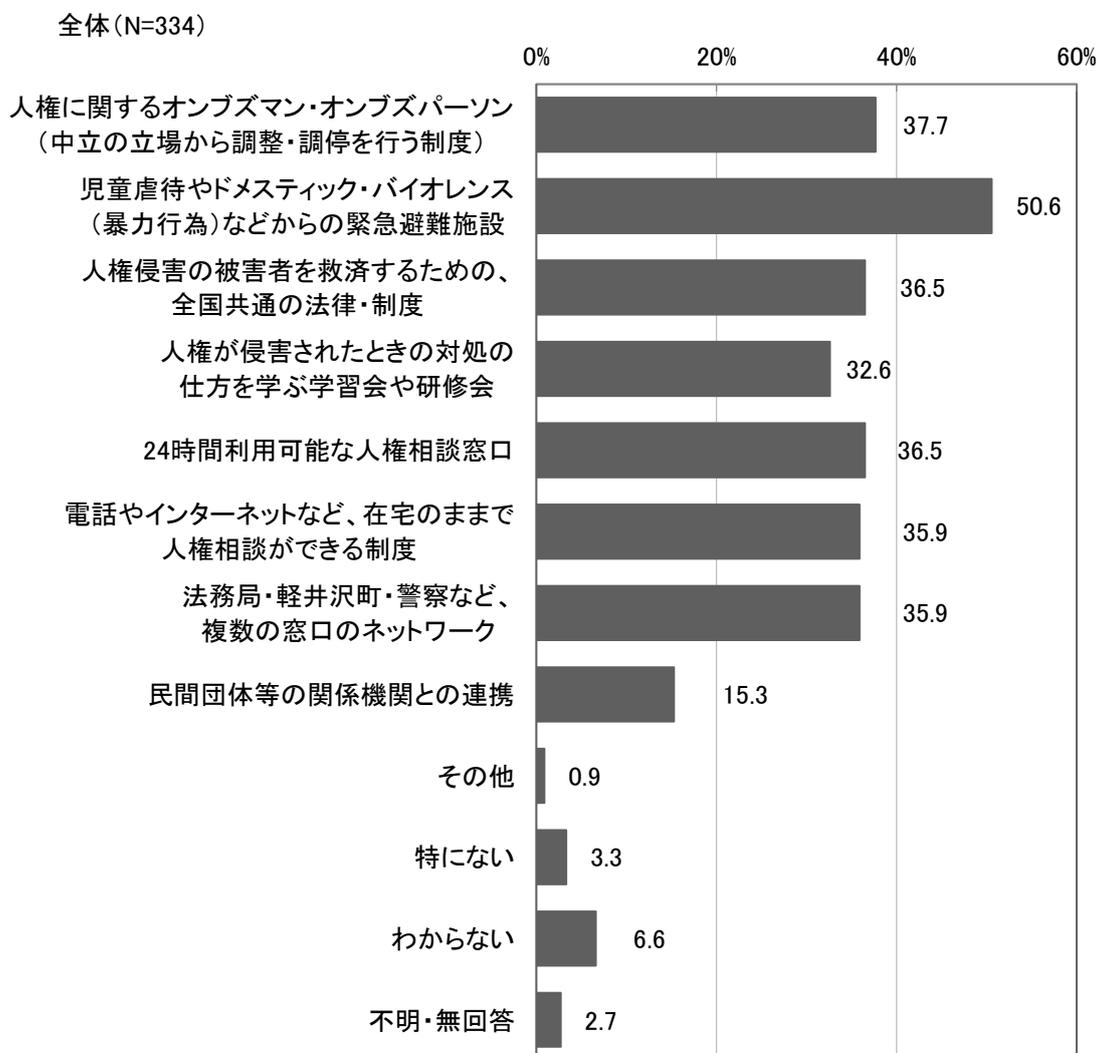
人権侵害に対する相談や救済に関する制度について、あなたが必要と思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では「児童虐待やドメスティック・バイオレンス（暴力行為）などからの緊急避難施設」が50.6%となっています。

性別では、「児童虐待やドメスティック・バイオレンス（暴力行為）などからの緊急避難施設」が女性で57.4%と、男性と比べて14.5ポイント高くなっています。

年齢区分別では、60～69歳で「人権侵害の被害者を救済するための、全国の共通の法律・制度」が高くなっています。

居住地区別では、いずれも「児童虐待やドメスティック・バイオレンス（暴力行為）などからの緊急避難施設」が最も高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		人権に関するオンブズマン・オンブズパーソン（中立の立場から調整・調停を行う制度）	児童虐待やドメスティック・バイオレンス（暴力行為）などからの緊急避難施設	人権侵害の被害者を救済するための、全国共通の法律・制度	人権が侵害されたときの対処の仕方を学ぶ学習会や研修会	24時間利用可能な人権相談窓口	電話やインターネットなど、在宅のままでも人権相談ができる制度	法務局・軽井沢町・警察など、複数の窓口のネットワーク
性別	男性 (N=154)	39.0	42.9	37.7	33.1	36.4	35.1	35.1
	女性 (N=176)	37.5	57.4	36.4	32.4	36.9	37.5	37.5
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	40.0	57.5	32.5	22.5	32.5	35.0	30.0
	30～39 歳 (N=42)	38.1	57.1	38.1	35.7	45.2	40.5	40.5
	40～49 歳 (N=53)	35.8	47.2	35.8	34.0	26.4	34.0	32.1
	50～59 歳 (N=53)	39.6	50.9	32.1	43.4	35.8	35.8	35.8
	60～69 歳 (N=69)	39.1	44.9	44.9	36.2	33.3	39.1	36.2
	70 歳以上 (N=74)	36.5	51.4	33.8	24.3	43.2	33.8	39.2

区分		民間団体等の関係機関との連携	その他	特にない	わからない	不明・無回答
性別	男性 (N=154)	16.2	0.6	3.9	10.4	1.9
	女性 (N=176)	14.8	1.1	2.8	3.4	2.8
年齢区分別	18～29 歳 (N=40)	22.5	0.0	5.0	5.0	2.5
	30～39 歳 (N=42)	9.5	0.0	2.4	4.8	2.4
	40～49 歳 (N=53)	17.0	0.0	3.8	7.5	0.0
	50～59 歳 (N=53)	15.1	1.9	0.0	7.5	1.9
	60～69 歳 (N=69)	8.7	1.4	1.4	4.3	1.4
	70 歳以上 (N=74)	20.3	1.4	6.8	9.5	6.8

■クロス集計集

(単位：%)

区分		人権に関するオンブズマン・オンブズパーソン（中立の立場から調整・調停を行う制度）	児童虐待やドメスティック・バイオレンス（暴力行為）などからの緊急避難施設	人権侵害の被害者を救済するための、全国共通の法律・制度	人権が侵害されたときの対処の仕方を学ぶ学習会や研修会	24時間利用可能な人権相談窓口	電話やインターネットなど、在宅のままでも人権相談ができる制度	法務局・軽井沢町・警察など、複数の窓口のネットワーク
居住地区別	東地区 (N=83)	37.3	42.2	36.1	21.7	37.3	31.3	37.3
	西地区 (N=80)	35.0	51.3	32.5	37.5	31.3	38.8	32.5
	中地区 (N=95)	35.8	54.7	43.2	30.5	41.1	37.9	42.1
	南地区 (N=73)	45.2	54.8	34.2	42.5	34.2	37.0	30.1

区分		民間団体等の関係機関との連携	その他	特になし	わからない	不明・無回答
居住地区別	東地区 (N=83)	9.6	0.0	3.6	8.4	3.6
	西地区 (N=80)	15.0	1.3	2.5	7.5	2.5
	中地区 (N=95)	20.0	1.1	4.2	8.4	2.1
	南地区 (N=73)	15.1	1.4	2.7	1.4	2.7

軽井沢町人権に関する
意識調査
【報告書】

発行 : 軽井沢町
編集 : 軽井沢町 教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
住所 : 〒389-0192
長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 2381 番地 1
電話 0267-45-8695
発行年月日 : 平成 30 年 10 月
